

桐生市第六次総合計画 実施計画

令和5（2023）年度

令和5年2月

桐生市

目 次

実施計画について	1
桐生市第六次総合計画基本計画 施策体系	2
第1章 産業経済の振興	3
第2章 福祉・健康の増進	25
第3章 教育・文化の向上	61
第4章 生活環境の向上	87
第5章 都市基盤の整備	101
第6章 計画推進のために	129

実施計画について

- 1 計画期間 令和5年度（2023年度）の1か年
※ 前期基本計画の計画期間は令和5（2023）年度まで。
- 2 対象事業 桐生市第六次総合計画の前期基本計画に掲げられた施策を実現するための全ての事業
※ 基本計画における直接の位置付けがない事業（一般経費、基金積立など）は対象外とする。
- 3 表記基準
- (1) 当該事業が「職員人件費のみ」、または「職員人件費とわずかな需用費等のみ」で実施する「職員のマンパワー」による事業である場合、その事業名の後に「（0 予算）」と表記する。
 - (2) 当該事業が複数の「施策」に関連するため、複数の箇所に掲載される場合、再出時は、その事業名の後に「（再掲）」と表記する。
 - (3) 令和5年度（2023年度）の「事業費」は、当初予算の額とする。

桐生市第六次総合計画基本計画 施策体系

施策の方向性	分野別施策	
1. 産業経済の振興 (産業、観光)	1. 地域産業の活性化	(地域産業)
	2. 企業立地の推進	(工業)
	3. 商業の活性化とにぎわいづくり	(商業)
	4. 雇用・労働環境の充実	(雇用・労働環境)
	5. 農林業の活性化	(農林業)
	6. 観光の振興	(観光)
2. 福祉・健康の増進 (福祉、健康、医療)	1. 子ども・子育て支援の充実	(子ども・子育て支援)
	2. 介護・高齢者福祉の向上	(介護・高齢者福祉)
	3. 障がい者福祉の向上	(障がい者福祉)
	4. 地域福祉の向上	(地域福祉)
	5. 健康づくりの推進	(健康づくり)
	6. 地域医療の充実	(地域医療)
	7. 生活支援・社会保障の充実	(生活支援・社会保障)
3. 教育・文化の向上 (教育、生涯学習、 芸術・文化、スポーツ)	1. 学校教育の充実	(学校教育)
	2. 教育研究の推進	(教育研究・適応指導)
	3. 青少年健全育成の推進	(青少年育成)
	4. 生涯学習の推進	(生涯学習)
	5. 芸術・文化の振興	(芸術・文化)
	6. スポーツの振興	(スポーツ)
4. 生活環境の向上 (環境、安全・安心)	1. 環境保全対策の推進	(生活環境)
	2. 循環型社会の推進	(循環型社会)
	3. 消防・救急体制の強化	(消防・救急)
	4. 防災・減災対策の推進	(防災・減災)
	5. 防犯・交通安全対策の推進	(防犯・交通安全)
	6. 消費者保護対策の充実	(消費者保護)
5. 都市基盤の整備 (都市基盤)	1. 土地利用と景観の形成	(土地利用・景観)
	2. 歴史まちづくりの推進	(歴史まちづくり)
	3. 道路交通網の整備	(道路・橋りょう)
	4. 公共交通体系の充実	(公共交通)
	5. 住宅対策の推進	(住環境・移住・定住)
	6. 公園・緑地の整備	(公園・緑地)
	7. 水道水の安定供給	(上水道)
	8. 汚水・雨水の適正処理	(下水道)
	9. 水と緑の保全	(自然環境・河川)
6. 計画推進のために (協働、行政運営)	1. 市民協働の推進	(市民協働)
	2. シティブランディングの推進	(シティブランディング)
	3. 広報・広聴の充実	(広報・広聴)
	4. 男女共同参画の推進	(男女共同参画)
	5. 地域連携の推進	(地域連携)
	6. 国際交流の推進	(国際交流)
	7. 効率的で健全な行財政運営	(行財政運営)

感性育み

未来織りなす

粋なまち桐生

第1章 産業経済の振興

第1章 産業経済の振興

分野別施策		1-1 地域産業の活性化					
担当課	商工振興課						
主な関係課	新里支所地域振興整備課、黒保根支所地域振興整備課						
基本方針	中小企業等の経営基盤の強化に向け、「ものづくりのまち桐生」が誇る優れた製品や技術を有する企業に対して必要な支援を行います。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「地域産業の活性化」の市民実感度	%	18.2 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	従業者1人当たりの製造品出荷額	万円	2,583 (2017年度)	2,700	2,750	2,800	2,850
				2,436	-(※)		

※2020年度をもって工業統計調査が廃止となり、2021年度の実績は不明（2022年度から経済構造実態調査として実施）

施策の方向		1. 中小企業の経営基盤強化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	製造業の事業所数（従業者4人以上）【延べ】	事業所	358 (2017年度)	370	370	370	370
				326	-(※)		
	販路開拓支援による展示会等における商談成約件数	件	114	140	140	140	140
				51	78		
	創業支援等事業計画に基づく創業者数	人	27	40	40	40	40
				34	41		

※2020年度をもって工業統計調査が廃止となり、2021年度の実績は不明（2022年度から経済構造実態調査として実施）

施策	1. 市内企業の成長支援			重点施策(総合戦略)	
事業名	工場アパート維持管理事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	中小企業の育成及び地域経済の発展を図るため、自社資金での新工場建設が困難な小規模企業法人等に対して、工場アパートによる工場の提供を行う。				
実施内容	桐生市工場アパートの維持管理				
事業費	予算額	17,148	千円		
事業名	工業振興事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	機械金属産業や繊維産業等の振興のため、市内企業の技術開発や販路開拓を支援するなどし、経営基盤の強化を図る。				
実施内容	新規工房開設補助金・技術開発事業補助金・小規模企業経営改善普及事業補助金・産業活性化対策事業補助金等の交付				
事業費	予算額	14,272	千円		
事業名	販路拡大支援事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	市内の中小企業の成長を図るため、優れた技術を持つ中小企業の国内・海外への販路拡大を支援する。				
実施内容	ビジネスマッチングフェアの開催、東京インターナショナル・ギフト・ショーへの市ブース出展、展示会出展補助金の交付				
事業費	予算額	5,762	千円		
事業名	産業活性化推進事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	地域の産業活性化を促すため、国・県及び産業支援機関等と連携した、一体的な産学官連携体制の整備を図る。				
実施内容	桐生市ぐま技術革新チャレンジ補助金の交付、産業のまちネットワーク推進協議会負担金の支出				
事業費	予算額	2,420	千円		

事業名	北関東産官学研究会連携支援事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	「NPO法人北関東産官学研究会」などの産業支援機関と協働し、地元の企業支援に重点を置いた広域的な産業活性化策を推進する。				
実施内容	研究会事業補助金・産学官共同研究助成事業補助金の交付				
事業費	予算額	29,350	千円		

施策	2. 創業・事業承継の促進				重点施策(総合戦略)	
事業名	まちなか店舗リニューアル・事業承継支援事業			担当課	商工振興課	
事業目的・概要	事業者の円滑な事業承継を図るため、中心市街地において、事業承継を伴う既存店舗の改修を行う場合に改修工事費等を補助する。					
実施内容	まちなか店舗リニューアル・事業承継支援事業補助金の交付					
事業費	予算額	1,000	千円			
事業名	創業者創出事業			担当課	商工振興課	
事業目的・概要	創業後間もない事業者を支援するため、事業拠点となるインキュベーションオフィスを運営するとともに、創業希望者からの様々なニーズに対応し、創業者の創出を図るため、「桐生市創業支援等事業計画」に基づき、市内の創業支援機関と連携しながら支援を行う。					
実施内容	ベンチャー企業向け創業支援施設の運営補助、ビジネスプランの実行、創業促進等の支援					
事業費	予算額	24,172	千円			
事業名	事業承継の促進(0予算)			担当課	商工振興課	
事業目的・概要	中小企業・小規模事業者が今後も事業を継続・発展させていけるように、桐生商工会議所及び桐生信用金庫との包括連携や群馬県、民間事業者等との連携・協力により、事業承継に向けた支援を行う。					
実施内容	関係機関との連携・協力による事業承継の促進					
事業費	予算額	0	千円			

施策	3. 公的融資の利便性の向上					
事業名	勤労者貸付事業			担当課	商工振興課	
事業目的・概要	勤労者の住環境整備と定着人口確保、及び福利厚生と生活の維持向上を図るため、公的融資制度として、市内に居住する勤労者に対し、住宅の建築等に必要住宅資金や、医療、教育、消費財購入等、生活資金の融資を行う。					
実施内容	勤労者住宅資金・勤労者生活資金の貸付け					
事業費	予算額	14,940	千円			
事業名	中小企業者貸付事業			担当課	商工振興課	
事業目的・概要	中小企業者の資金需要に応え、中小企業の振興と経営の安定を図るため、公的融資制度として、県と連携し、小口資金の運転・設備資金の融資を促進するとともに、市独自の振興対策資金（経営安定・設備・季節・中心市街地空き店舗対策支援資金）の融資を行う。また、利用者の負担軽減のため、小口資金と振興対策資金（季節資金を除く）について保証料補助を行う。					
実施内容	小口資金の利用促進、振興対策資金の貸付け、保証料補助金の交付					
事業費	予算額	782,591	千円			
事業名	新型コロナウイルス対策利子補給金支給事業			担当課	商工振興課	
事業目的・概要	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、特定の市制度融資を利用した事業者の返済負担を軽減することで経営の安定化を後押しするため、令和2年度に交付認定を受けた事業者に対して支払利子の一部を補給する支援を行う。					
実施内容	利子補給金の交付					
事業費	予算額	851	千円			

第1章 産業経済の振興

施 策		4. 中小企業の経営合理化の促進		
事業名	新里支所商業振興事業	担当課	新里支所地域振興整備課	
事業目的・概要	地区内の中小企業の振興を図るため、現状を把握し、多岐にわたる経営指導を行っている桐生市新里商工会に対して支援を行う。			
実施内容	補助金の交付			
事業費	予算額	7,200	千円	
事業名	黒保根支所商業振興事業	担当課	黒保根支所地域振興整備課	
事業目的・概要	地区内の中小企業の振興を図るため、現状を把握し、多岐にわたる経営指導を行っている桐生市黒保根商工会に対して支援を行う。			
実施内容	補助金の交付			
事業費	予算額	4,800	千円	

施策の方向		2. 伝統産業の保護・育成					
目標指標	指標名	単 位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	桐生テキスタイルプロモーションショーの入場者数	人	927	950 738	1,000 801	1,050	1,100
	織物記念館織物資料展示室の来館者数	人	11,595	11,700 5,449	11,800 6,233	11,900	12,000

施 策		1. 桐生ブランドの発信		
事業名	桐生の逸品発信事業	担当課	商工振興課、秘書室	
事業目的・概要	桐生ブランドの定着と地場産業の振興等を図るため、「ものづくりのまち桐生」の卓越した技術による優れた製品を、市長自ら贈呈記念品として活用することにより広く全国に発信する。			
実施内容	市長トップセールス記念品贈呈			
事業費	予算額	180	千円	
事業名	郷土資料展示事業	担当課	商工振興課	
事業目的・概要	桐生市の地場産業である繊維関連資料を展示・保存・活用し、繊維産業の歴史、伝統を継承するとともに、新たなものづくり文化（桐生ブランド）を発信するため、一般財団法人桐生織物会館に委託し、桐生織物記念館織物資料展示室において繊維産業関連資料の展示・公開を行う。			
実施内容	郷土資料展示事業委託（桐生織物記念館織物資料展示室）			
事業費	予算額	8,550	千円	
事業名	工業振興事業【再掲】	担当課	商工振興課	
事業目的・概要	機械金属産業や繊維産業等の振興のため、市内企業の技術開発や販路開拓を支援するなど、経営基盤の強化を図る。			
実施内容	新規工房開設補助金・技術開発事業補助金・小規模企業経営改善普及事業補助金・産業活性化対策事業補助金等の交付			
事業費	予算額	14,272	千円	
事業名	桐生クラフトブランド化支援事業	担当課	商工振興課	
事業目的・概要	桐生のものづくり技術・文化・歴史等を「桐生クラフト」と総括し、ブランド化に取り組んでいる桐生商工会議所に補助金を交付し、公民連携の下で地域経済の循環創出・拡大に資する地域ブランド化の推進を図る。			
実施内容	桐生クラフトブランド化支援事業補助金の交付			
事業費	予算額	500	千円	

施 策		2. 商品開発・販路開拓の支援		重点施策(総合戦略)	
事業名	伝統産業保護育成事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	伝統産業である繊維工業の保護・育成の推進を図るため、桐生織物の宣伝や新製品開発、また、新たな販路開拓のための刺繍展を始めとする展示発表会を行う桐生織物協同組合や桐生刺繍商工業協同組合等の支援を行う。				
実施内容	需要開拓事業補助金の交付				
事業費	予算額	5,277	千円		
事業名	工業振興事業【再掲】			担当課	商工振興課
事業目的・概要	機械金属産業や繊維産業等の振興のため、市内企業の技術開発や販路開拓を支援するなど、経営基盤の強化を図る。				
実施内容	新規工房開設補助金・技術開発事業補助金・小規模企業経営改善普及事業補助金・産業活性化対策事業補助金等の交付				
事業費	予算額	14,272	千円		
事業名	地場産業振興センター事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	桐生地域の地場産業振興を図るため、新製品の開発研究や情報の収集提供、相談業務、人材育成等の各種事業を実施する公益財団法人桐生地域地場産業振興センターの運営支援を行う。				
事業内容	管理運営・事業に係る補助金の交付				
事業費	予算額	70,674	千円		
事業名	販路拡大支援事業【再掲】			担当課	商工振興課
事業目的・概要	市内の中小企業の成長を図るため、優れた技術を持つ中小企業の国内・海外への販路拡大を支援する。				
事業内容	ビジネスマッチングフェアの開催、東京インターナショナル・ギフト・ショーへの市ブース出展、展示会出展補助金の交付				
事業費	予算額	5,762	千円		

第1章 産業経済の振興

分野別施策		1-2 企業立地の推進					
担当課	商工振興課						
主な関係課	都市計画課、新里支所地域振興整備課						
基本方針	雇用の確保と経済環境の変化に対応できる産業構造・産業基盤の強化を図るため、多様な企業誘致と市内企業の流出防止を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「企業立地の推進」の市民実感度	%	4.7 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	桐生武井西工業団地の雇用者数【延べ】	人	-	225	250	275	300
				203	216		

施策の方向		1. 企業立地の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	桐生武井西工業団地の立地企業数【延べ】	社	-	6	7	8	9
				7	8		

施策	1. 計画的な工業団地の整備			重点施策(総合戦略)	
事業名	新里支所武井西周辺道路整備事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	桐生武井西工業団地周辺の安全で快適な道路体系を確立し、地元住民及び通勤者の利便性の向上を図るため、道路整備を行う。				
事業内容	道路改良工事				
事業費	予算額	51,000	千円		

施策	2. 企業誘致活動の推進			重点施策(総合戦略)	
事業名	工場アパート維持管理事業【再掲】			担当課	商工振興課
事業目的・概要	中小企業の育成及び地域経済の発展を図るため、自社資金での新工場建設が困難な小規模企業法人等に対して、工場アパートによる工場の提供を行う。				
実施内容	桐生市工場アパートの維持管理				
事業費	予算額	17,148	千円		
事業名	企業立地促進事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	新たな雇用の創出と産業の活性化を目指し、企業の立地及び産業の集積を促進するため、各種誘致活動や助成などを行う。				
実施内容	各種誘致活動の実施、企業立地促進助成金の交付				
事業費	予算額	6,133	千円		

分野別施策		1-3 商業の活性化とにぎわいづくり				
担当課	商工振興課、農林振興課					
主な関係課	都市計画課					
基本方針	市民ニーズの高い中心市街地等のにぎわいを創出するため、古くから市街地の経済活動を担うまちの顔である商店街をはじめとした商業の活性化を図ります。					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	「商業の活性化とにぎわいづくり」の市民実感度	%	2.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-

施策の方向		1. 商業環境の整備				
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	空き店舗対策制度を活用して開業した店舗数【延べ】	件	93	100	110	120

施策	1. 魅力ある商店づくり			重点施策(総合戦略)
事業名	空き店舗活用型新店舗開設・創業促進事業		担当課	商工振興課
事業目的・概要	中心市街地等の空き店舗等の利活用を促進し、商店街を中心とした商店の振興及び活性化を図るため、市内中心市街地等の空き店舗等に新規出店する者に対して改修費の補助を行う。			
実施内容	空き店舗活用型新店舗開設・創業促進事業補助金の交付			
事業費	予算額	10,000	千円	

施策	2. 生鮮食料品の流通拠点の確保			
事業名	市場施設管理事業		担当課	農林振興課
事業目的・概要	市場へ建物の譲渡及び土地の有償貸付を行うことに伴い関連事業者等へ施設使用料を補助するとともに、年に1回、一般消費者に市場の全面開放を行う市場まつりの開催を支援する。			
実施内容	市場関連事業者等施設使用料補助金・市場まつり支援事業補助金の交付			
事業費	予算額	21,019	千円	

施策の方向		2. 市街地のにぎわいづくり				
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	中心市街地の空き店舗率	%	19.0	18.8	18.6	18.4

施策	1. 中心市街地活性化の推進			重点施策(総合戦略)
事業名	商業振興事業		担当課	商工振興課
事業目的・概要	商店街団体等が実施する、店舗の魅力を発信し、市民の地域での買物を促進するような事業に対して補助を行う。			
実施内容	地域店舗買物促進事業補助金の交付			
事業費	予算額	1,500	千円	

第1章 産業経済の振興

事業名	空き店舗活用型新店舗開設・創業促進事業【再掲】			担当課	商工振興課
事業目的 ・概要	中心市街地等の空き店舗等の利活用を促進し、商店街を中心とした商店の振興及び活性化を図るため、市内中心市街地等の空き店舗等に新規出店する者に対して改修費の補助を行う。				
実施内容	空き店舗活用型新店舗開設・創業促進事業補助金の交付				
事業費	予算額	10,000	千円		

施 策	2. 活力ある商店街の再構築				
事業名	商業振興事業【再掲】			担当課	商工振興課
事業目的 ・概要	商店街団体等が実施する、店舗の魅力を発信し、市民の地域での買物を促進するような事業に対して補助を行う。				
実施内容	地域店舗買物促進事業補助金の交付				
事業費	予算額	1,500	千円		

分野別施策		1-4 雇用・労働環境の充実					
担当課	商工振興課						
主な関係課	地域づくり課、健康長寿課、福祉課						
基本方針	若者、女性、高齢者、障がい者など働く意欲のある全ての人々が能力を発揮し、多様な働き方が選択できるよう、働き方改革を推進するとともに、関係機関や事業所等と連携し、雇用の安定と労働環境の充実を図ります。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「雇用・労働環境の充実」の市民実感度	%	6.4 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	有効求人倍率	倍	1.24	1.00以上を維持 1.12	1.00以上を維持 1.61	1.00以上を維持	1.00以上を維持

施策の方向		1. 雇用の確保と安定化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	合同企業説明会に参加した学生数	人	36	40 -(※)	45 18	50	55
	労働セミナーの参加者数	人	80	85 -(※)	85 -(※)	85	85

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

施策	1. 雇用の確保と安定化			重点施策(総合戦略)
事業名	雇用対策補助事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	雇用の安定確保と勤労者の福祉増進のため、桐生公共職業安定所や桐生地区勤労対策協議会等と連携し、各種就労支援などの労働関係行政の円滑な運営を図る。			
実施内容	雇用対策事業補助金の交付			
事業費	予算額	565	千円	
事業名	職業訓練補助事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	技能者の育成と技能の向上を図り、生産の向上と品質管理、作業の合理化を図るため、職業能力開発促進法に基づき事業主等が実施する認定職業訓練等に関連する業務を行う。			
実施内容	職業訓練事業補助金の交付			
事業費	予算額	180	千円	
事業名	人材養成事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	中小企業の人材養成と産業の振興を図るため、中小企業の経営者や従業員が、市が認定する人材養成機関の研修（通信教育、講師招聘型含む）を受講した際に、同企業に対して補助を行う。			
実施内容	中小企業人材養成事業補助金の交付			
事業費	予算額	1,190	千円	
事業名	職業能力開発事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	職業能力の開発及び向上を目的として、桐生地域の在職者や求職者に対して、各種職業訓練のための研修や施設の提供を行う桐生市職業訓練センターについて、指定管理により管理運営を行う。			
実施内容	桐生市職業訓練センターの指定管理			
事業費	予算額	29,058	千円	

第1章 産業経済の振興

施策の方向		2. 労働環境の向上					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「くるみん」または「えるぼし」認定を取得した企業数【延べ】	事業所	5	6	6	7	7
				6	7		

施策	1. 労働環境の向上			
事業名	労務改善補助事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	労務管理の健全かつ適正な発展を図るため、中小企業が単独では対応が難しい、労働関係法令や年金制度、その他の経済関係の法令改正に関する情報を収集・分析し、講習会や情報交換会等を通じて、企業経営の支援を行う。			
実施内容	労務改善事業補助金の交付			
事業費	予算額	28	千円	
事業名	勤労者福利厚生対策補助事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	労働団体の健全な発展及び勤労者の福祉の向上、また、加入組織の共同活動を推進するため、連合群馬桐生地域協議会の事業活動に対して補助を行う。			
実施内容	勤労者福利厚生対策事業補助金の交付			
事業費	予算額	1,579	千円	
事業名	労働安全衛生対策補助事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	桐生地域の労働災害、職業性疾病の防止に努めるとともに、事業所の作業環境の改善を図るため、事業主に対して労働安全衛生教育や各種技能講習などの支援を行う。			
実施内容	労働安全衛生対策事業補助金の交付			
事業費	予算額	213	千円	
事業名	管理事業			担当課 商工振興課
事業目的・概要	勤労者の福祉増進、また、教養文化の向上を図るため設置した桐生市勤労福祉会館について適切な管理を行う。			
実施内容	桐生市勤労福祉会館の管理			
事業費	予算額	4,809	千円	

分野別施策		1-5 農林業の活性化					
担当課	農林振興課						
主な関係課	新里支所地域振興整備課、黒保根支所地域振興整備課、農業委員会事務局						
基本方針	農林業の活性化のため、本市の豊かな自然環境を生かした効率的・安定的な農林業の振興を図るとともに、地球温暖化の防止や水源のかん養等多くの公益的機能を有する農村・森林資源の保全活動を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「農林業の活性化」の市民実感度	%	7.9 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	認定農業者数【延べ】	経営体	117	119	120	121	122
	林業従事者数【延べ】	人	64	64	64	64	64

施策の方向		1. 農業の活性化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	農業法人数【延べ】	法人	47	48	49	50	50
	担い手への農地集積率	%	18.2	19.0	19.5	20.0	20.5

施策	1. 農業の担い手の育成・確保			重点施策(総合戦略)
事業名	利子補給事業			担当課 農林振興課
事業目的・概要	農業の近代化を目指す「農業の担い手」の支援を目的として、農業者及び農業法人等が、農業用施設の整備充実など農業経営の改善を図るため、市と契約する金融機関から資金融資を受ける場合に、借入時に発生する利子に対して国、県とともに利子補給を行う。			
実施内容	利子補給の補助金交付			
事業費	予算額	220	千円	
事業名	担い手育成事業			担当課 農林振興課
事業目的・概要	効率的で安定的な農業経営の担い手を確保するとともに、魅力的な農業環境を整え、就農促進を図るための支援を行う。			
実施内容	担い手育成に係る補助金の交付			
事業費	予算額	14,403	千円	
事業名	経営所得安定対策推進事業			担当課 農林振興課
事業目的・概要	効率的で安定的な農業経営を行えるよう、農業経営基盤を強化し、経営の安定化を図るための支援を行う。			
実施内容	経営所得安定に係る補助金の交付			
事業費	予算額	2,455	千円	
事業名	農用地利用集積促進奨励事業			担当課 農林振興課
事業目的・概要	農地利用の集積・集約化により、認定農業者の農地の有効利用を促進するため、農地中間管理事業を利用した農業者へ支援を行う。			
実施内容	農地利用の集積促進に係る補助金の交付			
事業費	予算額	540	千円	

第1章 産業経済の振興

事業名	黒保根支所農業振興事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念されている中山間地域等において、担い手の育成等による農業生産の維持を図りつつ、多面的機能の確保を目的として、集落協定を締結し適切な管理を行っている農地に対して支援を行う。				
実施内容	中山間地域等直接支払交付金の交付				
事業費	予算額	5,956	千円		
事業名	委員会運営事業			担当課	農業委員会
事業目的・概要	農地法及び農業委員会等に関する法律に基づき、適正な農業委員会の運営を図る。				
実施内容	委員会の開催、研修会の実施				
事業費	予算額	16,605	千円		

施策	2. 魅力的な農産物の生産振興と販売力の強化				重点施策(総合戦略)	
事業名	利子補給事業【再掲】			担当課	農林振興課	
事業目的・概要	農業の近代化を目指す「農業の担い手」の支援を目的として、農業者及び農業法人等が、農業用施設の整備充実など農業経営の改善を図るため、市と契約する金融機関から資金融資を受ける場合に、借入時に発生する利子に対して国、県とともに利子補給を行う。					
実施内容	利子補給の補助金交付					
事業費	予算額	220	千円			
事業名	農業振興事業			担当課	農林振興課	
事業目的・概要	農産物の高品質化・低コスト化・ブランド化や効率的な流通の促進、また、有害鳥獣による農業被害を防止するなどの生産振興事業の支援を行う。					
実施内容	農業振興に係る補助金の交付					
事業費	予算額	13,428	千円			
事業名	新里支所地域活動推進事業			担当課	新里支所市民生活課	
事業目的・概要	新里地域の農業振興により、地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊員を活用した地域おこしのための事業を実施する。					
実施内容	地域おこし協力隊の活動					
事業費	予算額	9,662	千円			
事業名	新里支所農産物直売施設管理事業			担当課	新里支所地域振興整備課	
事業目的・概要	地産地消の促進及び新里地区の農業の推進を図るため、新里町農産物等直売所の維持管理を行う。					
実施内容	新里町農産物等直売所の維持管理					
事業費	予算額	922	千円			
事業名	黒保根支所地域活動推進事業（地域振興整備課）			担当課	黒保根支所地域振興整備課	
事業目的・概要	旧黒保根共同調理場の事務室を地域おこし協力隊等の活動拠点とし、黒保根産の素材を使った加工食品等の商品開発を行うことで、「くろほねブランド」の推進を図るとともに、生産者支援や雇用創出による地域振興につなげる。					
事業内容	旧黒保根共同調理場の維持管理					
事業費	予算額	962	千円			

事業名	黒保根支所生産物直売所事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	桐生市黒保根町生産物直売所の利用者サービス向上のため、施設の維持管理を行う。				
実施内容	桐生市黒保根町生産物直売所の維持管理、修繕				
事業費	予算額	2,382	千円		

施策	3. 農産物の安全確保と地産地消の推進				
事業名	畜産振興事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	畜産農業者の経営発展及び安定を図るため、畜産関係協議会の運営を支援するとともに労働時間短縮のための支援を行う。				
実施内容	協議会への補助金交付等				
事業費	予算額	1,310	千円		
事業名	防疫対策事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	畜産農業者の経営の安定、家畜の安全確保・品質向上及び周辺住民への環境対策を図るため、家畜伝染病防疫対策（予防接種・予防薬剤使用）の支援を行う。				
実施内容	各種予防接種・予防薬剤等の補助金交付				
事業費	予算額	7,257	千円		
事業名	梅田ふるさとセンター事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	振興山村地域活性化の拠点として山村の振興を図るために設置している梅田ふるさとセンターについて、指定管理により適切な運営をするとともに施設の維持管理を行う。				
実施内容	梅田ふるさとセンターの指定管理、施設の維持管理				
事業費	予算額	6,233	千円		
事業名	新里支所ふれあい農園管理事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	非農業従事者に野菜栽培を通じ、自然にふれあうとともに農業に対する理解を深めてもらうため、ふれあい農園の貸出しを行う。また、そのための施設の維持管理を行う。				
実施内容	ふれあい農園の維持管理・貸出し				
事業費	予算額	686	千円		

施策	4. 環境と調和した農業の推進				
事業名	畜産振興事業【再掲】			担当課	農林振興課
事業目的・概要	畜産農業者の経営発展及び安定を図るため、畜産関係協議会の運営を支援するとともに労働時間短縮のための支援を行う。				
実施内容	協議会への補助金交付等				
事業費	予算額	1,310	千円		
事業名	防疫対策事業【再掲】			担当課	農林振興課
事業目的・概要	畜産農業者の経営の安定、家畜の安全確保・品質向上及び周辺住民への環境対策を図るため、家畜伝染病防疫対策（予防接種・予防薬剤使用）の支援を行う。				
実施内容	各種予防接種・予防薬剤等の補助金交付				
事業費	予算額	7,257	千円		

第1章 産業経済の振興

施 策		5. 農業施設整備・鳥獣被害防止対策の推進	
事業名	農業振興事業【再掲】	担当課	農林振興課
事業目的・概要	農産物の高品質化・低コスト化・ブランド化や効率的な流通の促進、また、有害鳥獣による農業被害を防止するなどの生産振興事業の支援を行う。		
実施内容	農業振興に係る補助金の交付		
事業費	予算額	13,428	千円
事業名	新里支所農業振興事業	担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	農業・農村の有している食糧生産、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能の維持・発揮を図るため、農地、水路、ため池等を共同で保全管理する地域活動組織の支援を行う。		
実施内容	多面的機能支払交付金の交付		
事業費	予算額	4,404	千円
事業名	新里支所群馬用水土地改良事業	担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	群馬用水区域内（前橋市・高崎市・桐生市・伊勢崎市・渋川市・吉岡町・榛東村）の農業用水施設の維持保全を図るため、老朽化した施設の改修工事等に対する負担金を支払う。		
実施内容	負担金の支払い		
事業費	予算額	27,130	千円
事業名	新里支所土地改良事業	担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	農業用水等施設の維持保全を図るため、設備の修繕や農業用調整池設置ポンプの保守点検を行う。また、大間々用水施設等の維持管理等に対する負担金を支払う。		
実施内容	施設の維持管理、負担金の支払い		
事業費	予算額	6,060	千円
事業名	新里支所小規模農村整備事業	担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	農村の環境整備を図るため、群馬県の補助事業である小規模農村整備事業を活用し、地域に密着した農道の整備等を行う。		
実施内容	農道舗装工事、水門改修工事、計画策定業務委託		
事業費	予算額	10,307	千円
事業名	新里支所有害鳥獣捕獲事業	担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	市民の安全確保及び農林作物の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行う。		
実施内容	有害鳥獣の捕獲・駆除、捕獲檻の修繕		
事業費	予算額	193	千円
事業名	黒保根支所有害鳥獣捕獲事業	担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	市民の安全確保及び農林作物の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行うとともに防除に対する経費を助成する。		
実施内容	有害鳥獣の捕獲・駆除、捕獲檻の修繕、防除対策に係る補助金の交付		
事業費	予算額	240	千円

施策の方向		2. 林業の活性化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		桐生材の市場出荷量	m	30,800	43,120 25,891	49,280 25,141	55,440
	森林経営計画上の計画面積【延べ】	ha	6,463.79	6,980 8,115	7,239 9,180	7,498	7,756

施策	1. 林業後継者の育成			重点施策(総合戦略)	
事業名	林業振興事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	健全な森林の保全、林業経営の向上に資するため、林業経営者及び各種団体へ補助を行う。				
実施内容	森林経営・森林整備に関する補助金の交付				
事業費	予算額	36,610	千円		

施策	2. 林業振興と林業生産基盤の整備			重点施策(総合戦略)	
事業名	林道補修事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	林道機能を有効かつ適切に発揮させるため、管理者として林道の維持管理・補修を行う。				
実施内容	林道の維持管理・補修				
事業費	予算額	16,615	千円		
事業名	林道開設事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	森林の整備・保全を目的として林道を整備するため、林道梅田小平線の林道用地及び残土処理場の取得を行う。				
実施内容	測量委託、林道用地購入				
事業費	予算額	2,058	千円		
事業名	林業振興事業【再掲】			担当課	農林振興課
事業目的・概要	健全な森林の保全、林業経営の向上に資するため、林業経営者及び各種団体へ補助を行う。				
実施内容	森林経営・森林整備に関する補助金の交付				
事業費	予算額	36,610	千円		
事業名	森林経営管理事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	森林環境譲与税を活用し、私有林の森林管理を促進するため、意向調査を行い管理計画を策定するとともに、森林経営に適さない森林の管理、市のPRとして桐生市産木材を使用した木製品の作製、森林管理に関する費用に対して各事業体に補助を行う。				
実施内容	森林経営管理意向調査委託、森林情報閲覧システム委託、市産木材普及啓発品作製業務委託、森林整備業務委託、林道補修等工事費、各種補助金の交付				
事業費	予算額	38,287	千円		
事業名	林業作業道補修事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	市有林管理業務を効率的に行うため、林道作業道の補修工事を行う。				
実施内容	林道作業道の補修				
事業費	予算額	957	千円		

第1章 産業経済の振興

事業名	新里支所林道補修事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	林道機能を有効かつ適切に発揮させるため、管理者として林道の維持管理・補修を行う。				
実施内容	林道の維持管理、補修				
事業費	予算額	800	千円		
事業名	黒保根支所林道補修事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	林道機能を有効かつ適切に発揮させるため、管理者として林道の維持管理・補修を行う。				
実施内容	林道の維持管理・補修				
事業費	予算額	3,200	千円		
事業名	黒保根支所林道新設改良事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	通行者の安全確保のため、林道の改良舗装工事を実施する。				
実施内容	林道の改良・舗装測量設計委託、県営事業負担金の支出				
事業費	予算額	20,000	千円		

施策	3. 林業関係団体との協同の推進				
事業名	林業振興事業〔再掲〕			担当課	農林振興課
事業目的・概要	健全な森林の保全、林業経営の向上に資するため、林業経営者及び各種団体へ補助を行う。				
実施内容	森林経営・森林整備に関する補助金の交付				
事業費	予算額	36,610	千円		
事業名	桐生広域林業会館事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	林業の振興を図るために設置された桐生広域林業会館について、指定管理により適切な管理を行う。				
実施内容	桐生広域林業会館の指定管理				
事業費	予算額	1,538	千円		

施策	4. 森林保全・有害鳥獣対策の推進				
事業名	森林経営管理事業〔再掲〕			担当課	農林振興課
事業目的・概要	森林環境譲与税を活用し、私有林の森林管理を促進するため、意向調査を行い管理計画を策定するとともに、森林経営に適さない森林の管理、市のPRとして桐生市産木材を使用した木製品の作製、森林管理に関する費用に対して各事業体に補助を行う。				
実施計画	森林経営管理意向調査委託、森林情報閲覧システム委託、市産木材普及啓発品作製業務委託、森林整備業務委託、林道補修等工事費、各種補助金の交付				
事業費	予算額	38,287	千円		
事業名	有害鳥獣捕獲事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	市民の安全確保及び農林作物の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行うとともに、防除に対する経費の補助を行う。				
実施内容	有害鳥獣の捕獲・駆除、捕獲檻の修繕、防除対策に係る補助金の交付等				
事業費	予算額	11,773	千円		

事業名	森林保全事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	県と連携して森林の有する公益的機能の維持を行う治山事業の経費の一部を負担するとともに、松くい虫被害の拡散防止として被害木の伐採を行う。				
実施内容	松くい虫防除委託、保全松林周辺対策事業委託、県単治山事業負担金の支出				
事業費	予算額	16,377	千円		
事業名	林業振興事業【再掲】			担当課	農林振興課
事業目的・概要	健全な森林の保全、林業経営の向上に資するため、林業経営者及び各種団体へ補助を行う。				
実施内容	森林経営・森林整備に関する補助金の交付				
事業費	予算額	36,610	千円		
事業名	市有林管理事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	市の財産であり資源である市有林の保全を図るため、適切な管理を行う。				
実施内容	森林災害保険料の支出、市有林管理業務委託、群馬県森林緑整備基金管理事業負担金・群馬県水源林造林協議会負担金の支出				
事業費	予算額	6,136	千円		
事業名	新里支所有害鳥獣捕獲事業【再掲】			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	市民の安全確保及び農林作物の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行う。				
実施内容	有害鳥獣の捕獲・駆除、捕獲檻の修繕				
事業費	予算額	193	千円		
事業名	黒保根支所有害鳥獣捕獲事業【再掲】			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	市民の安全確保及び農林作物の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行うとともに防除に対する経費を助成する。				
実施内容	有害鳥獣の捕獲・駆除、捕獲檻の修繕、防除対策に係る補助金の交付				
事業費	予算額	240	千円		

第1章 産業経済の振興

分野別施策		1-6 観光の振興					
担当課	観光交流課、日本遺産活用室						
主な関係課	公園緑地課、新里支所地域振興整備課、黒保根支所地域振興整備課						
基本方針	将来にわたり桐生に住んでみたいと思う新たな市民を生み出すとともに、交流人口や関係人口の増加による市内経済の活性化につなげるため、本市の自然、文化、歴史、産業等の多様な観光資源を活用した観光施策を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「観光の振興」の市民実感度	%	18.0 (2019年度)	- -	調査の都度向上 17.3	-	調査の都度向上
	観光消費額	千円	4,849,234 (2017年度)	4,994,711 1,434,916	5,094,605 1,904,778	5,196,497	5,300,426
	観光入込客数	人	4,078,400 (2017年度)	4,189,400 1,685,900	4,273,000 2,501,900	4,273,000	4,273,000

施策の方向		1. 観光客誘致の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民主体で行う観光イベントの共催・後援件数	件	10	20 7	25 4	30	30
	観光ガイドの利用者数	人	2,961	3,100 191	3,200 321	3,300	3,400

施策	1. 観光客誘致活動の推進			重点施策(総合戦略)	
事業名	地域活動推進事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	地域おこし協力隊を活用し、桐生市観光情報センター「シルクル桐生」を拠点として、観光・物産情報の発信、新たな魅力の発掘・磨き上げ及び地域との交流を行い、観光誘客及び地域活性化につなげる。				
実施内容	地域おこし協力隊の活動支援				
事業費	予算額	11,600	千円		
事業名	物産振興事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	桐生市の特産品のイメージアップ及び品質向上のため、桐生の一押し商品として認定して付加価値を高めるとともに、市内外へ向けた魅力の発信を行う。				
実施内容	桐生の一押し商品の認定及び発信				
事業費	予算額	819	千円		
事業名	一般観光事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	桐生市への観光客誘致と郷土芸能八木節の保存・振興を通じた本市のPR事業として、八木節チームの派遣やキャンペーンスタッフの育成、子ども八木節チームへの助成等を行う。また、ハイキングコースの安全性を確保するため、修繕等を行う。				
実施内容	桐生八木節キャンペーンスタッフ育成事業、八木節教室開催事業、郷土芸能団体育成事業、ハイキングコース整備委託事業				
事業費	予算額	4,775	千円		
事業名	観光物産協会支援事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	桐生市の観光資源の開発整備を促進し、広くPRを図るとともに、観光施設及び観光物産品等を紹介・宣伝し、観光客誘致を図り、地域の産業経済の発展に寄与する観光対策事業を円滑かつ効果的に実施することを目的として、桐生市観光物産協会の支援を行う。				
実施内容	補助金の交付、物産展への参加				
事業費	予算額	13,691	千円		

事業名	観光推進事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	桐生の観光資源を効果的にPRし、国内外からの観光客を誘致することを目的とし、群馬県や観光振興関係団体等と連携を図り、広域的に観光事業を展開する。また、観光客の滞在時間を増やすため、まちなか周遊観光や宿泊を推進する。				
実施内容	観光PR事業、観光推進関係団体との連携事業、首都圏に向けた情報発信やPR事業、近隣市町村との広域連携事業、MAYUを活用した観光推進事業、情報発信事業、鉄道事業者との連携事業				
事業費	予算額	13,441	千円		
事業名	わたらせFC支援事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	映画撮影等を通じて観光事業の振興と観光資源の開発利用を図り、地方産業の振興に寄与することを目的として、「わたらせフィルムコミッション」の支援を行う。また、ぐんまフィルムコミッション連絡会議と連携を図りながら、映画やドラマなどの映像制作を通して地域資源の魅力を発信し、桐生市のPRを行う。				
実施内容	わたらせフィルムコミッションの支援				
事業費	予算額	80	千円		
事業名	赤城山観光広域連携事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	赤城山周辺の自治体で連携し、赤城エリアの自然環境や地域資源を楽しみながら周遊するサイクルツーリズムやグリーンツーリズムの推進と受入体制の整備づくりを進め、地域活性化を図る。				
実施内容	広報紙の作成、サイクルツーリズムの実施				
事業費	予算額	1,534	千円		
事業名	日本遺産活用事業			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	群馬県が認定されている「かかあ天下-ぐんま絹物語-」の構成文化財（6か所）を周知・活用することで観光振興等につなげるとともに、桐生市の魅力向上を図る。				
実施内容	日本遺産御朱印スタンプラリー・日本遺産の周知イベント・日本遺産講座・各自治体との広域連携事業等の実施、重伝建散策マップの作成				
事業費	予算額	1,033	千円		
事業名	黒保根支所一般観光事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	観光客誘致及び黒保根地域の魅力発信のため、地域の観光資源である温泉設備や桜街道、水源の森等の維持管理を行うとともに、くろほね桜まつり開催の支援や入湯税還元事業である観光地環境整備事業を行う。				
実施内容	市所有観光施設等の維持管理、補助金の交付				
事業費	予算額	1,422	千円		

施策	2. まつりなどのイベントの充実				
事業名	まつり事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	観光客誘致及び郷土芸能の伝承・発信を目的とし、本市最大の観光イベント「桐生八木節まつり」を開催する。協賛会に補助金を支出するほか、協賛会の構成団体として実施・運営の一翼を担い、関係団体との調整を行う。				
実施内容	桐生八木節まつりの開催、補助金の交付				
事業費	予算額	10,160	千円		
事業名	新里支所まつり事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	地域住民相互のふれあいを深め、地域づくりと産業の振興を図り、活力ある地域づくりを推進する目的で開催される新里まつりに対して支援を行う。				
実施内容	開催経費の補助				
事業費	予算額	7,000	千円		

第1章 産業経済の振興

事業名	黒保根支所まつり事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	地域住民相互のふれあいを深め、地域づくりと産業の振興を図り、活力ある地域づくりを推進する目的で開催されるくろほね夏まつりに対し支援を行う。				
実施内容	開催経費の補助				
事業費	予算額	2,500	千円		

施策の方向		2. 観光拠点施設の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			桐生観光協会ホームページへのアクセス件数	件	1,684,664	1,718,000	1,736,000
			3,948,542	3,656,775			
桐生観光協会フェイスブックへの「いいね」件数	件	20,709	21,000	22,000	23,000	24,000	
			6,062	211			

施策	1. 観光拠点機能の充実				重点施策(総合戦略)	
事業名	観光施設運営事業			担当課	観光交流課	
事業目的・概要	観光産業振興による地域経済の発展及びまちのにぎわい創出を目的として、桐生市観光物産協会や様々な事業者と連携し、桐生市の観光振興施策の拠点となる施設の運営を行う。また、市民が主体的に実施している観光まちづくり活動を支援し、観光都市の実現を目指す。					
実施内容	桐生市観光情報センターの運営・管理					
事業費	予算額	2,616	千円			
事業名	重伝建公開施設整備事業			担当課	日本遺産活用室	
事業目的・概要	重伝建地区における町並み保存など様々な取組への対応を見据え、地区での活動（調査、研修、町並み見学等）を目的とした、住民や来訪者の利便に資する地区の拠点となる施設として「(仮称)重伝建地区公開活用施設」の整備を行う。					
実施内容	保存修理工事の実施					
事業費	予算額	81,717	千円			
事業名	桐生が岡遊園地事業			担当課	公園緑地課	
事業目的・概要	桐生市を代表する観光スポット、娯楽施設として、指定管理により桐生が岡遊園地の管理及び運営を行うとともに、入園者が安全で快適に利用できるような必要な改修を行う。					
実施内容	桐生が岡遊園地の指定管理、改修工事					
事業費	予算額	175,723	千円			
事業名	桐生が岡動物園事業			担当課	公園緑地課	
事業目的・概要	桐生市を代表する観光スポットであり、市民の憩いの場である桐生が岡動物園の管理（飼育動物の飼料・治療用医薬品等購入のほか、園内の清掃・樹木の管理、施設の維持補修・修繕など）及び運営（動物の飼育・展示、希少動物の繁殖、動物愛護や自然保護に関わる教育普及活動など）を行う。					
実施内容	桐生が岡動物園の管理・運営					
事業費	予算額	53,500	千円			

施策	2. 観光拠点施設の整備				
事業名	施設維持管理事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	観光客の利便性向上を図り、より多くの観光客を受け入れるため、ハイキングコースの充実やトイレ・観光案内版の整備を行うとともに、観光駐車場を管理し、まちなか観光を推進する。				
実施内容	ハイキングコース案内版の修繕、観光駐車場及び白龍神社トイレの維持管理				
事業費	予算額	620	千円		

事業名	桐生駅にぎわい創出事業			担当課	観光交流課
事業目的・概要	桐生の玄関口である桐生駅のにぎわいを創出し、観光客を駅からまちなかへ誘導するため、J R 桐生駅構内に観光案内機能や物産販売機能を有する施設を整備・活用する。				
実施内容	物産販売施設のための J R 敷地借上				
事業費	予算額	243	千円		
事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の歴史的環境を適切に保存・継承していくため、建物所有者と協議を重ねながら、伝統的建造物の保存修理を継続的に実施する。また、重伝建地区の防災計画に基づき、火災対策など地区の防災対策に取り組む。				
実施内容	重伝建地区としての特性を活かした整備の推進・伝統的建造物等の修理、修景事業の実施・防災計画に基づく防災対策事業の実施				
事業費	予算額	17,695	千円		
事業名	有鄰館管理事業			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	市指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財である重伝建地区内に位置する桐生市有鄰館の公開及び活用を図るため、適切な管理運営を行い、重伝建地区への観光誘客につなげる。				
実施内容	有鄰館の管理運営、有鄰館運営委員会に対する補助の実施				
事業費	予算額	6,567	千円		
事業名	絹襷記念館管理事業			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	市指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財である絹襷記念館の公開及び活用を図るため、適切な管理運営を行い、重伝建地区への観光誘客につなげる。				
実施内容	絹襷記念館の施設管理、企画展等の開催				
事業費	予算額	3,398	千円		
事業名	重伝建地区等歴史まちづくり事業			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	建物の修理や伝建制度に関する地元住民の相談窓口と併せ、来訪者に対する町並み案内所として伝建まちなか交流館の管理運営を行うとともに、桐生新町重要伝統的建造物群保存地区及び周辺を整備し、観光客の利便性向上及び受入れ環境の整備を図る。また、桐生の歴史と文化に関する知識の普及と教養の向上に寄与するとともに情報発信拠点としての役割を担う桐生歴史文化資料館へ事業支援を行う。				
実施内容	伝建まちなか交流館の管理運営、地元住民相談対応、来訪者対応、桐生新町伝建地区周辺整備・公衆トイレ整備工事、桐生歴史文化資料館運営費補助金の交付				
事業費	予算額	33,452	千円		
事業名	新里支所温水プール管理事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	新里温水プール（カリビアンビーチ）について、安全安心な施設とするため、改修工事などの維持管理を行う。				
実施内容	新里温水プール（カリビアンビーチ）の維持管理				
事業費	予算額	53,416	千円		
事業名	花見ヶ原森林公園管理事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	春・夏・秋とシーズンを通して赤城山の自然を楽しむことができる観光スポットである花見ヶ原森林公園の管理・運営を指定管理により行うとともに、キャンプ施設の貸出しを行う。				
実施内容	花見ヶ原森林公園の指定管理、キャンプ施設の貸出し、遊歩道及び管理道の舗装工事				
事業費	予算額	23,674	千円		
事業名	利平茶屋森林公園管理事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	赤城山の登山口に位置し、春・夏・秋とシーズンを通して赤城山の自然を楽しむことができる観光スポットである利平茶屋森林公園の管理・運営を指定管理により行うとともに、キャンプ施設の貸出しを行う。				
実施内容	利平茶屋森林公園の維持管理、キャンプ施設の貸出し				
事業費	予算額	9,221	千円		

第1章 産業経済の振興

事業名	黒保根支所道の駅管理事業		担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	黒保根町を訪れる人々に休憩場所を提供し、市の観光情報の発信等を行う道の駅「くろほね・やまびこ」の維持管理を行う。また、低炭素社会の実現に向けて、敷地内に設置しているEV充電器の維持管理を行う。			
	施設・EV充電器等の維持管理			
事業費	予算額	739	千円	

第2章 福祉・健康の増進

第2章 福祉・健康の増進

分野別施策		2-1 子ども・子育て支援の充実					
担当課	子育て支援課、子育て相談課						
主な関係課	福祉課、医療保険課、青少年課、教育総務課、学校教育課、生涯学習課						
基本方針	少子化の流れに歯止めをかけるとともに、家庭環境等にかかわらず全ての子どもが健やかに成長できるよう、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の充実を図り、総合的な子育て支援を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「子ども・子育て支援の充実」の市民実感度	%	32.0 (2019年度)	- -	調査の都度向上 33.4	-	調査の都度向上
	合計特殊出生率	-	1.13 (2017年度)	1.46 未公表	1.47 1.09	1.48	1.50
	1歳児を持つ母親への問診票の設問「育児は楽しいですか」に対し、「はい」と回答した母親の割合	%	90.0	調査の都度向上 90.1	調査の都度向上 92.1	調査の都度向上	調査の都度向上

施策の方向		1. 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	産後1か月頃の母親が回答する「エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）」の結果が9点以上の母親の割合	%	3.6	調査の都度低下 5.8	調査の都度低下 7.6	調査の都度低下	調査の都度低下

施策	1. 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援			重点施策(総合戦略)
事業名	婚活に対する支援（0予算）			担当課 企画課
事業目的・概要	婚活支援団体が円滑に活動できるよう、婚活支援団体と庁内関係課との意見交換の場を設けるとともに、婚活イベント等の効果的な周知を行う。			
実施内容	婚活支援団体の活動を支援			
事業費	予算額	0	千円	
事業名	児童手当支給事務事業			担当課 子育て支援課
事業目的・概要	家庭等における生活の安定を寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長を資すること目的として、15歳未満の児童を養育している者に児童手当を支給する。			
実施内容	児童手当の支給			
事業費	予算額	1,140,965	千円	
事業名	教育・保育給付事業			担当課 子育て支援課
事業目的・概要	子ども・子育て支援新制度の実施により、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善等を目的として、保育所及び認定こども園に対し、教育・保育に要する費用を給付する。			
実施内容	保育所及び認定こども園の運営費の給付			
事業費	予算額	2,869,566	千円	
事業名	施設等利用給付事業（子育て支援課）			担当課 子育て支援課
事業目的・概要	幼児教育・保育に対する負担軽減を図るため、幼稚園の預かり保育や認可外保育施設等の利用料を無償化とする給付を行う。			
実施内容	施設等利用費の給付			
事業費	予算額	7,577	千円	
事業名	子ども発達支援事業			担当課 子育て相談課
事業目的・概要	発達に課題のある児童が日頃から穏やかに生活ができ、将来的に本人らしく日常生活、社会生活を営むことができるよう、発達障害者支援法に基づき、発達障害の早期発見、早期支援及びライフステージに応じた専門職による継続的な支援を行う。			
実施内容	子ども発達支援の実施			
事業費	予算額	808	千円	

事業名	子育て応援サイト運営事業（0予算）		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	子育て世帯を応援するため、様々な子育て情報を行政専門用語や難しい言葉の使用をできるだけ避け、わかりやすく紹介する子育て応援サイト「ママフレ」を、官民協働により費用負担なしにて運営する。			
実施内容	子育て応援サイト「ママフレ」の運営			
事業費	予算額	0	千円	
事業名	子育てガイドブック事業（0予算）		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	妊娠から子育て期までの必要な子育て情報の提供を図るため、子育てに関する各種サービス、市内の子育て関連施設、相談窓口等、桐生市で子育てをしていく上で有用な情報を1冊にまとめた「桐生市いきいき子育てガイドブック」を官民協働により費用負担なしにて制作し、配布するとともに市ホームページへ掲載する。			
実施内容	「桐生市いきいき子育てガイドブック」の配布・市ホームページへの掲載			
事業費	予算額	0	千円	
事業名	家庭児童相談室運営事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	全ての子どもとその家庭及び妊産婦等の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報提供を行い、家庭のその他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともにその他の必要な支援に係わる業務を行う。また、子育て世代包括支援センターとの連携を密にして一体的な支援を行い、児童虐待防止に努める。			
実施内容	児童虐待防止事業の実施			
事業費	予算額	2,047	千円	
事業名	母子予防接種事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を実施する。			
実施内容	定期予防接種（ロタウイルス等）・任意予防接種（おたふく）の実施			
事業費	予算額	158,410	千円	
事業名	しあわせ妊婦健康診査事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	将来を担う子どもを産み育てる妊婦の経済的負担の軽減を図るため、妊婦の健康診査費用の一部を負担する。			
実施内容	妊婦健診費用の一部負担			
事業費	予算額	36,124	千円	
事業名	養育医療給付事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	母子保健法第20条に基づき、入院加療を必要とする1歳未満の未熟児に対して、指定医療機関における医療費の自己負担分を給付する。			
実施内容	養育医療費の一部支給			
事業費	予算額	6,474	千円	
事業名	不妊・不育症治療費助成事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	不妊治療・不育症治療には、多額な費用と精神的負担がかかるため、少子化対策の一環として不妊・不育症治療費の一部を助成する。			
実施内容	助成金の交付			
事業費	予算額	6,205	千円	
事業名	母子保健支援事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	母子保健法及び児童福祉法に基づき、母子の健康の保持及び増進のため、妊娠、出産、育児に関する相談に応じて、個別又は集団で必要な指導、助言を行い、母子保健に関する知識の普及のための事業を実施する。			
実施内容	妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援			
事業費	予算額	11,209	千円	

第2章 福祉・健康の増進

事業名	母子健康診査事業			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	母子保健法に基づき、生涯にわたる健康づくりの基盤となる乳幼児期の保健の充実を図るとともに、虐待予防のため、育児不安やうつ予防への対応に重点を置いて、乳幼児健診を実施する。				
実施内容	乳幼児健診の実施				
事業費	予算額	10,358	千円		
事業名	出産・子育て応援事業			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備するため、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対する経済的支援を一体的に実施する。				
実施内容	伴走型相談支援の実施、すくすくキビ－応援給付金の支給				
事業費	予算額	40,514	千円		
事業名	黒保根町就学奨励事業（黒保根支所）			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	保護者の負担軽減を図り、過疎地域における教育効果を高めることを目的として、黒保根町に居住し、わたらせ渓谷鐵道を利用して通学している高校生等に対して通学費（定期券代）の補助を行う。				
実施内容	わたらせ渓谷鐵道通学費補助金の交付				
事業費	予算額	632	千円		
事業名	第3子以降給食費補助事業			担当課	教育総務課
事業目的・概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立の小・中学校に通う第3子以降の給食費を無償化するとともに、私立・市外の小・中学校に通う第3子以降の給食費相当額を補助金として交付する。				
実施内容	〔市立学校〕第3子以降給食費の無償化（無償化による効果額35,991千円）、〔私立・市外学校〕第3子以降給食費補助金の交付				
事業費	予算額	716	千円		
事業名	施設等利用給付事業（学校教育課）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	幼児教育・保育に対する負担軽減を図るため、子ども・子育て新制度未移行の私立幼稚園や国立大学附属幼稚園に通園する児童の保育料や預かり保育料を無償化とする給付を行う。				
実施内容	施設等利用費の給付				
事業費	予算額	7,226	千円		
事業名	補足給付事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	幼児教育・保育に対する負担軽減を図るため、新制度未移行の私立幼稚園や国立大学附属幼稚園に通園する園児の保護者に副食費の補助を行う。				
実施内容	補足給付補助金の交付				
事業費	予算額	117	千円		
事業名	就学援助事業（小学校）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	経済的な理由で就学することが困難な小学校の児童の保護者に対し、学用品等学校生活に必要な費用の一部を援助する。				
実施内容	就学援助費の支給				
事業費	予算額	32,666	千円		
事業名	就学援助事業（中学校）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	経済的な理由で就学することが困難な中学校の生徒の保護者に対し、学用品等学校生活に必要な費用の一部を援助する。				
実施内容	就学援助費の支給				
事業費	予算額	36,158	千円		

事業名	黒保根町就学奨励事業（学校教育課）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	休日の部活動参加のために休日デマンドタクシーを利用する黒保根学園後期課程の生徒に対して、乗車料金の補助を行う。				
実施内容	デマンドタクシー補助金の交付				
事業費	予算額	81	千円		

施策	2. 健やかな成長の支援				
事業名	母子保健支援事業【再掲】			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	母子保健法及び児童福祉法に基づき、母子の健康の保持及び増進のため、妊娠、出産、育児に関する相談に応じて、個別または集団で必要な指導、助言を行い、母子保健に関する知識の普及のための事業を実施する。				
実施内容	妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援				
事業費	予算額	11,209	千円		
事業名	母子健康診査事業【再掲】			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	母子保健法に基づき、生涯にわたる健康づくりの基盤となる乳幼児期の保健の充実を図るとともに、虐待予防のため、育児不安やうつ予防への対応に重点を置いて、乳幼児健診を実施する。				
実施内容	乳幼児健診の実施				
事業費	予算額	10,358	千円		

施策の方向		2. 子育て支援の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			0	0	0	0	0
	幼稚園・保育園・認定こども園における待機児童数	人	0	0			

施策	1. 子育て支援サービスの充実				重点施策(総合戦略)	
事業名	ファミリーサポートセンター事業			担当課	子育て支援課	
事業目的・概要	育児サービスの援助を受けたい人と援助をしたい人の相互援助活動を目的とした「桐生ファミリー・サポート・センター」を運営する。					
実施内容	桐生ファミリー・サポート・センターの運営委託					
事業費	予算額	8,661	千円			
事業名	保育事業			担当課	子育て支援課	
事業目的・概要	児童福祉法に基づき、保育の必要な児童に対し保育を提供するため、市立保育園4園（相生保育園・広沢南部保育園・みつばり保育園・黒保根保育園）を運営し、もって児童の健全な育成と保護者への支援を行う。					
実施内容	市立保育園の運営					
事業費	予算額	33,081	千円			
事業名	教育・保育給付事業【再掲】			担当課	子育て支援課	
事業目的・概要	子ども・子育て支援新制度の実施により、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善等を目的として、保育所及び認定こども園に対し、教育・保育に要する費用を給付する。					
実施内容	保育所及び認定こども園の運営費の給付					
事業費	予算額	2,869,566	千円			

第2章 福祉・健康の増進

事業名	助成事業（子育て支援課）			担当課	子育て支援課
事業目的・概要	保護者の仕事と子育ての両立支援の充実、入所児童の処遇改善や安定的な施設運営を図るため、民間の保育所及び認定こども園に対し、病児保育事業、療育支援事業などの委託事業や、保育充実促進事業、延長保育事業、一時預かり事業などの補助事業を実施する。				
実施内容	病児保育事業、療育支援事業、保育充実促進事業、延長保育事業、一時預かり事業				
事業費	予算額	248,072	千円		
事業名	放課後児童クラブ運営事業			担当課	子育て支援課
事業目的・概要	児童の健全な育成を図るとともに子育てと仕事の両立を支援するため、保護者が仕事などにより昼間家庭にいない児童に対して、授業終了後や夏休みなどの長期休暇期間に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブを運営する。				
実施内容	放課後児童クラブの運営委託				
事業費	予算額	282,716	千円		
事業名	乳児園等助成事業			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童福祉施設において一時的に養育・保護する。				
実施内容	子育て短期支援事業の実施				
事業費	予算額	67	千円		
事業名	地域子育て支援センター事業			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を解消し、子どもの健やかな成長を促進することを目的に、乳幼児またはその保護者が相互の交流を行う場所で、子育てについての相談や情報の提供及び助言その他の援助を行う。また、乳幼児またはその保護者が子育て支援サービスを円滑に利用できるよう、情報提供や相談助言、関係機関との連絡調整等の支援を行う。				
実施内容	桐生市子育て支援センターの運営				
事業費	予算額	440	千円		
事業名	屋内遊戯施設運営事業			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	天候に左右されることなく親子が集える遊び場の提供を行うため、また、子育てに悩みや不安を抱え、引きこもりがちな子育て世代の人などに対して、外出・息抜き・交流・相談できる機会、きっかけの場として、屋内遊戯施設を運営する。				
実施内容	屋内遊戯施設運営委託				
事業費	予算額	9,102	千円		
事業名	助成事業（子育て相談課）			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	保護者の仕事と子育ての両立支援の充実、入所児童の処遇改善や安定的な施設運営を図るため、民間の保育所及び認定こども園に対し、地域子育て支援拠点事業の委託事業を実施する。				
実施内容	地域子育て支援拠点事業の委託				
事業費	予算額	83,980	千円		

施策	2. 仕事と家庭との両立の推進				
事業名	ファミリーサポートセンター事業【再掲】			担当課	子育て支援課
事業目的・概要	育児サービスの援助を受けたい人と援助をしたい人の相互援助活動を目的とした「桐生ファミリー・サポート・センター」を運営する。				
実施内容	桐生ファミリー・サポート・センターの運営委託				
事業費	予算額	8,661	千円		

事業名	保育事業【再掲】		担当課	子育て支援課
事業目的・概要	児童福祉法に基づき、保育の必要な児童に対し保育を提供するため、市立保育園4園（相生保育園・広沢南部保育園・みつばり保育園・黒保根保育園）を運営し、もって児童の健全な育成と保護者への支援を行う。			
実施内容	市立保育園の運営			
事業費	予算額	33,081	千円	
事業名	助成事業（子育て支援課）【再掲】		担当課	子育て支援課
事業目的・概要	保護者の仕事と子育ての両立支援の充実、入所児童の処遇改善や安定的な施設運営を図るため、民間の保育所及び認定こども園に対し、病児保育事業、療育支援事業などの委託事業や、保育充実促進事業、延長保育事業、一時預かり事業などの補助事業を実施する。			
実施内容	病児保育事業、療育支援事業、保育充実促進事業、延長保育事業、一時預かり事業			
事業費	予算額	248,072	千円	
事業名	放課後児童クラブ運営事業【再掲】		担当課	子育て支援課
事業目的・概要	児童の健全な育成を図るとともに子育てと仕事の両立を支援するため、保護者が仕事などにより昼間家庭にいない児童に対して、授業終了後や夏休みなどの長期休暇期間に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブを運営する。			
実施内容	放課後児童クラブの運営委託			
事業費	予算額	282,716	千円	
事業名	助成事業（子育て相談課）【再掲】		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	保護者の仕事と子育ての両立支援の充実、入所児童の処遇改善や安定的な施設運営を図るため、民間の保育所及び認定こども園に対し、地域子育て支援拠点事業の委託事業を実施する。			
実施内容	地域子育て支援拠点事業の委託			
事業費	予算額	83,980	千円	

施策	3. 支援を必要とする子どもや家庭に対する支援の充実			
事業名	児童扶養手当支給事務事業		担当課	子育て支援課
事業目的・概要	ひとり親家庭等の生活の安定と自立を促進するため、18歳未満（政令で定める程度の障害を有する場合は20歳未満）の児童を扶養しているひとり親家庭の父母等に手当を支給する。			
実施内容	児童扶養手当の支給			
事業費	予算額	345,282	千円	
事業名	母子福祉事業		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	ひとり親家庭の親子及び寡婦の福祉の向上・充実を図るため、ひとり親家庭の父母が就業・自立するための資格取得等に対して補助を行う。			
実施内容	母子家庭等の自立支援のための補助			
事業費	予算額	14,075	千円	
事業名	子ども発達支援事業【再掲】		担当課	子育て相談課
事業目的・概要	発達に課題のある児童が日頃から穏やかに生活ができ、将来的に本人らしく日常生活、社会生活を営むことができるよう、発達障害者支援法に基づき、発達障害の早期発見、早期支援及びライフステージに応じた専門職による継続的な支援を行う。			
実施内容	子ども発達支援の実施			
事業費	予算額	808	千円	

第2章 福祉・健康の増進

事業名	交通遺児助成事業			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	児童の健全な育成を助長し、児童福祉の増進を図るため、また、交通遺児の救済と人材の育成を図るため、交通遺児の保護者に手当及び奨学助成金を支給する。				
実施内容	交通遺児手当・交通遺児奨学助成金の支給				
事業費	予算額	525	千円		
事業名	家庭児童相談室運営事業【再掲】			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	全ての子どもとその家庭及び妊産婦等の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報提供を行い、家庭のその他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともにその他の必要な支援に係わる業務を行う。また、子育て世代包括支援センターとの連携を密にして一体的な支援を行い、児童虐待防止に努める。				
実施内容	児童虐待防止事業の実施				
事業費	予算額	2,047	千円		

施策の方向		3. 子育て環境の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	赤ちゃんの駅の常設設置数【延べ】	か所	77	78 84	80 92	82	84

施策	1. 子育て支援体制の強化				
事業名	家庭児童相談室運営事業【再掲】			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	全ての子どもとその家庭及び妊産婦等の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報提供を行い、家庭のその他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともにその他の必要な支援に係わる業務を行う。また、子育て世代包括支援センターとの連携を密にして一体的な支援を行い、児童虐待防止に努める。				
実施内容	児童虐待防止事業の実施				
事業費	予算額	2,047	千円		

施策	2. 安全・安心な子育て環境の整備				
事業名	特定教育・保育施設整備補助事業			担当課	子育て支援課
事業目的・概要	民間の保育所及び認定こども園に入所している児童が安全で安心して生活できるよう、耐震性が十分でない施設の建替えや耐震改修工事等に対して計画的に支援を行う。				
実施内容	耐震性が低い等老朽化した施設の整備				
事業費	予算額	509,951	千円		
事業名	赤ちゃんの駅設置促進事業（0予算）			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	子育て中の親子などが、安心して外出できる環境づくりを推進するため、外出した際に気軽に立ち寄り、おむつ替えや授乳ができる場所として、公共施設や民間施設への「赤ちゃんの駅」の設置促進を図る。				
実施内容	赤ちゃんの駅の設置促進				
事業費	予算額	0	千円		
事業名	屋内遊戯施設運営事業【再掲】			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	天候に左右されることなく親子が集える遊び場の提供を行うため、また、子育てに悩みや不安を抱え、引きこもりがちな子育て世代の人などに対して、外出・息抜き・交流・相談できる機会、きっかけの場として、屋内遊戯施設を運営する。				
実施内容	屋内遊戯施設施設の運営委託				
事業費	予算額	9,102	千円		

分野別施策		2-2 介護・高齢者福祉の向上					
担当課	健康長寿課						
主な関係課	福祉課、医療保険課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課、生涯学習課						
基本方針	高齢者の誰もが住みなれた地域で、自分らしく、いきいきと、安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指し、高齢者福祉の向上を図ります。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「介護・高齢者福祉の向上」の市民実感度	%	21.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	26.0		

施策の方向		1. 高齢者福祉の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	認知症サポーター数【延べ】	人	14,545	16,500	17,500	18,500	19,500
				16,658	17,486		

施策	1. 地域包括ケアの推進			重点施策(総合戦略)	
事業名	在宅高齢者環境整備事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者が在宅生活を継続するための環境づくりを支援する。				
実施内容	住宅改造補修費の補助、日常生活用具の給付、緊急通報装置の貸与、高齢者見守りシステム利用費の補助				
事業費	予算額	12,552	千円		
事業名	地域包括支援センター運営事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定のため、総合相談や包括的・継続的ケアマネジメント等を行う地域の拠点として、8つの日常生活圏域にそれぞれ地域包括支援センターを設置し、運営する。				
実施内容	地域包括支援センターの運営委託				
事業費	予算額	175,683	千円		
事業名	地域ケア会議運営事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	要支援者等の生活課題の解決、自立支援などを目的に、多様な専門職が話し合う場として、地域ケア会議を開催する。				
実施内容	地域ケア会議の開催				
事業費	予算額	1,070	千円		
事業名	地域自立生活支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の在宅での自立した生活を支援するためのサービス提供や環境づくりなどを推進する。				
実施内容	「食」の自立支援事業（配食サービス）、シルバーハウジング（高齢者世話付住宅）、認知症サポーターの養成等				
事業費	予算額	13,595	千円		
事業名	生活支援体制整備事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	生活支援コーディネーターの配置や住民主体による協議体の設置・開催等を通じて地域における支え合いのしくみづくりを推進する。				
実施内容	生活支援コーディネーターの配置、地域支え合い推進協議体の設置・開催				
事業費	予算額	10,149	千円		

第2章 福祉・健康の増進

事業名	在宅医療・介護連携推進事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護の各サービスが切れ目なく提供されるようにするためのしくみづくりや基盤強化を推進する。				
実施内容	在宅医療・介護の連携推進のための事業（社会資源の把握、地域課題の抽出、相談支援等）				
事業費	予算額	7,901	千円		
事業名	認知症総合支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための支援やしきみ・環境づくりなどを推進する。				
実施内容	認知症初期集中支援チームの設置等				
事業費	予算額	8,109	千円		
事業名	黒保根支所高齢者生活支援施設管理事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	独居の人など居宅において単独で生活するのに不安のある人が、住み慣れた地域で安心して生活できるように、桐生市黒保根高齢者生活支援施設の管理・運営を指定管理により行う。				
実施内容	桐生市黒保根高齢者生活支援施設の指定管理				
事業費	予算額	6,388	千円		

施策	2. 尊厳ある暮らしに向けた支援				
事業名	在宅ねたきり高齢者生活支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の尊厳ある暮らしを支援するために、在宅ねたきり高齢者等を対象に出張調髪サービスを提供する。				
実施内容	調髪サービス委託				
事業費	予算額	266	千円		
事業名	家族介護支援事業（一般会計）			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	要介護高齢者及びその家族の尊厳と自立した生活を支援するために、介護慰労金の支給や紙おむつの利用助成などを実施する。				
実施内容	介護慰労金の支給、紙おむつ利用助成				
事業費	予算額	10,820	千円		
事業名	認知症高齢者支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の尊厳ある暮らしを目的として、認知症高齢者等が保健福祉サービスや介護保険サービスなどを利用する際の支援等を行う。				
実施内容	認知症高齢者等福祉サービス利用支援事業補助				
事業費	予算額	150	千円		
事業名	養護老人ホーム入所措置事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の尊厳ある暮らしに向けた支援を目的として、在宅での生活が困難となった高齢者を対象に、老人福祉法に基づく老人保護措置（養護老人ホーム入所措置）を行う。				
実施内容	養護老人ホーム入所措置				
事業費	予算額	230,762	千円		

事業名	家族介護支援事業（介護保険事業特別会計）			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	要介護高齢者及びその家族の尊厳と自立した生活を支援するためのサービス提供や環境づくりを推進する。				
実施内容	紙おむつ利用助成、認知症カフェの開設補助等				
事業費	予算額	2,070	千円		
事業名	成年後見制度利用支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	認知症高齢者等の成年後見制度の利用を支援する。				
実施内容	成年後見制度利用支援事業補助等				
事業費	予算額	1,332	千円		
事業名	認知症総合支援事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための支援やしきみ・環境づくりなどを推進する。				
実施内容	認知症初期集中支援チームの設置等				
事業費	予算額	8,109	千円		

施策	3. 支え合いのしくみづくり				
事業名	家族介護支援事業（一般会計）【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	要介護高齢者及びその家族の尊厳と自立した生活を支援するために、介護慰労金の支給や紙おむつの利用助成などを実施する。				
実施内容	介護慰労金の支給、紙おむつ利用助成				
事業費	予算額	10,820	千円		
事業名	家族介護支援事業（介護保険事業特別会計）【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	要介護高齢者及びその家族の尊厳と自立した生活を支援するためのサービス提供や環境づくりを推進する。				
実施内容	紙おむつ利用助成、認知症カフェの開設補助等				
事業費	予算額	2,070	千円		

施策の方向		2. 社会参加と生きがいづくりの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	シルバー人材センターの会員数【延べ】	人	574	610	610	620	620
	介護予防教室の参加者数	人	463	518	499		
				480	490	500	500
				267	249		

施策	1. 社会参加と生きがいづくりに向けた支援				
事業名	敬老事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者に対して敬老の意を表し、その長寿を祝福するために、祝金の贈呈等を行う。				
実施内容	敬老金の支給・慶祝訪問				
事業費	予算額	28,181	千円		

第2章 福祉・健康の増進

事業名	シルバー人材センター事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の就労、社会参加の促進を目的に、公益社団法人シルバー人材センターの事業活動を支援する。				
実施内容	シルバー人材センター事業費補助金の交付				
事業費	予算額	11,503	千円		
事業名	老人クラブ事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の生きがいづくり、仲間づくり及び健康増進などの促進を目的に、各地域の老人クラブの活動を支援する。				
実施内容	老人クラブ事業費補助金の交付				
事業費	予算額	6,464	千円		
事業名	高齢者リフレッシュ事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の心身のリフレッシュにつながるサービスとして、無料入浴券や鍼灸マッサージサービス券の交付を行う。				
実施内容	無料入浴券・鍼灸マッサージサービス券の交付				
事業費	予算額	7,832	千円		
事業名	長寿センター等事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の社会参加と生きがいづくりを促進するために社会福祉協議会による長寿センター等の運営を支援する。				
実施内容	長寿センター運営費補助等				
事業費	予算額	89,921	千円		
事業名	地域介護予防活動支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の自発的な介護予防活動を促進するためのしくみ・基盤づくりを推進する。				
実施内容	高齢者ボランティアポイント事業委託、介護予防サポーター養成研修委託				
事業費	予算額	1,240	千円		
事業名	新里支所生きがいと健康づくり事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	新里町内に居住し、生活保護受給者又は市民税非課税世帯であって公共交通機関を利用することが困難な高齢者等を、居宅から医療機関まで移送する外出支援サービスを行う。				
実施内容	外出困難な在宅高齢者等の外出支援サービス				
事業費	予算額	568	千円		
事業名	黒保根支所在宅高齢者等外出支援サービス事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	社会参加促進や通院等のための外出支援として、公共交通機関を利用することが困難な一定条件の高齢者や障害者に対して交通手段の確保を行う。				
実施内容	外出支援サービス事業補助金の交付				
事業費	予算額	1,196	千円		
事業名	黒保根支所高齢者リフレッシュ事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	黒保根町の高齢者が生き生きと元気で活力ある生活を送ることができるよう、地域で交流できる場の提供を行う。				
実施内容	水沼温泉センター利用委託				
事業費	予算額	5,494	千円		

施 策		2. 介護予防・重度化防止の推進		重点施策(総合戦略)	
事業名	介護予防サービス事業	担当課	健康長寿課		
事業目的・概要	介護予防・重度化防止の推進を目的として、介護予防・生活支援サービス事業（要支援認定者、事業対象者（基本チェックリスト該当者）を対象とした訪問型・通所型サービス等）を実施する。				
実施内容	介護予防・生活支援サービス事業（訪問型サービス、通所型サービス）の実施				
事業費	予算額	418,774	千円		
事業名	介護予防ケアマネジメント事業	担当課	健康長寿課		
事業目的・概要	介護予防・生活支援サービス事業の利用者に対し、それぞれの置かれている状況に応じた適切なマネジメントを提供する。				
実施内容	サービス利用者への適切なケアマネジメントの実施				
事業費	予算額	46,902	千円		
事業名	介護予防普及啓発事業	担当課	健康長寿課		
事業目的・概要	介護予防の普及を目的に高齢者向けの介護予防教室などを実施する。				
実施内容	高齢者介護予防教室等の実施				
事業費	予算額	3,379	千円		
事業名	地域介護予防活動支援事業【再掲】	担当課	健康長寿課		
事業目的・概要	高齢者の自発的な介護予防活動を促進するためのしくみ・基盤づくりを推進する。				
実施内容	高齢者ボランティアポイント事業委託、介護予防サポーター養成研修委託				
事業費	予算額	1,240	千円		
事業名	地域リハビリテーション活動支援事業	担当課	健康長寿課		
事業目的・概要	地域における介護予防の取組を強化するために、住民主体の通いの場等へのリハビリテーション専門職の関与を促進する。				
実施内容	リハビリテーション専門職の派遣				
事業費	予算額	180	千円		

施策の方向		3. 介護保険制度の適正運用					
目標指標	指標名	単 位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	介護保険料の収納率	%	96.5	96.5	96.5	96.5	96.5
				97.2	97.6		

施 策		1. 介護保険サービスの確保			
事業名	訪問介護等特例対策事業	担当課	健康長寿課		
事業目的・概要	社会福祉法人による生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減に対して補助を行う。				
実施内容	補助金の交付				
事業費	予算額	859	千円		

第2章 福祉・健康の増進

事業名	居宅介護サービス給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第41・42条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要介護認定者が利用した居宅介護サービス費の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	居宅介護サービスの給付				
事業費	予算額	5,239,466	千円		
事業名	介護予防サービス給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第53・54条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要支援認定者が利用した介護予防サービス費の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	介護予防サービス費の給付				
事業費	予算額	209,151	千円		
事業名	地域密着型介護サービス給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第42条の2・3及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要介護者が利用した地域密着型介護サービス費の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	地域密着型介護サービス費の給付				
事業費	予算額	1,839,756	千円		
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第54条の2・3及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要支援者が利用した地域密着型介護予防サービス費の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	地域密着型介護予防サービス費の給付				
事業費	予算額	21,253	千円		
事業名	施設介護サービス給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第48・49条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画に基づいて、要介護者が利用した施設介護サービス費の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	施設介護サービス費の給付				
事業費	予算額	4,404,610	千円		
事業名	居宅介護福祉用具購入費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第44条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画に基づいて、要介護者が利用した特定福祉用具販売サービス費（年間10万円が上限）の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	福祉用具購入費の給付				
事業費	予算額	12,825	千円		
事業名	介護予防福祉用具購入費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第56条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要支援者が利用した特定福祉用具販売サービス費（年間10万円が上限）の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	福祉用具購入費の給付				
事業費	予算額	3,111	千円		
事業名	居宅介護住宅改修費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第45条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要介護者が利用した住宅改修（バリアフリー化）工事の費用（1人あたり20万円が上限）の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	住宅改修費の給付				
事業費	予算額	39,017	千円		

事業名	介護予防住宅改修費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第57条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要支援者が利用した住宅改修（バリアフリー化）工事の費用（1人あたり20万円が上限）の公費負担相当額を給付する。				
実施内容	住宅改修費の給付				
事業費	予算額	25,915	千円		
事業名	居宅介護サービス計画給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第46・47条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要介護者の居宅介護サービス計画（ケアプラン）作成に係る費用の全額を給付				
実施内容	居宅介護サービス計画費の給付				
事業費	予算額	600,436	千円		
事業名	介護予防サービス計画給付費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第58・59条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要支援者の居宅介護サービス計画（ケアプラン）作成に係る費用の全額を給付する。				
実施内容	介護予防サービス計画費の給付				
事業費	予算額	43,026	千円		
事業名	審査支払手数料			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	群馬県国民健康保険団体連合会が行う介護報酬審査・支払業務の手数料を支払う。				
実施計画	介護報酬審査支払に対する手数料				
事業費	予算額	11,378	千円		
事業名	高額介護サービス費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第51条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要介護者が同じ月に利用した介護サービスに係る自己負担額の合計（同じ世帯内に複数の利用者がある場合は世帯の合計額）が一定額（利用者自己負担上限額）を超えた場合に、当該サービス利用者からの申請に基づいてその超過負担分を給付する。				
実施内容	高額介護サービス費の給付				
事業費	予算額	377,678	千円		
事業名	高額介護予防サービス費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第61条及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、要支援者が同じ月に利用した介護サービスに係る自己負担額の合計（同じ世帯内に複数の利用者がある場合は世帯の合計額）が一定額（利用者自己負担上限額）を超えた場合に、当該サービス利用者からの申請に基づいてその超過負担分を給付する。				
実施内容	高額介護予防サービス費の給付				
事業費	予算額	302	千円		
事業名	高額医療合算介護サービス費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第51条の2及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、介護保険サービス利用者（要介護者）に介護保険と医療保険のそれぞれの自己負担限度額を適用した後に、さらに年間（8月～翌年7月）の自己負担額を合算した金額が一定額を超えた場合に、当該サービス利用者からの申請に基づいてその超過負担分を給付する。				
実施内容	高額医療合算介護サービス費の給付				
事業費	予算額	51,849	千円		
事業名	高額医療合算介護予防サービス費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第61条の2及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、介護保険サービス利用者（要支援者）に介護保険と医療保険のそれぞれの自己負担限度額を適用した後に、さらに年間（8月～翌年7月）の自己負担額を合算した金額が一定額を超えた場合に、当該サービス利用者からの申請に基づいてその超過負担分を給付する。				
実施内容	高額医療合算介護予防サービス費の給付				
事業費	予算額	168	千円		

第2章 福祉・健康の増進

事業名	特定入所者介護サービス費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第51条の3・4及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、短期入所生活介護または短期入所療養介護を利用し、負担限度額認定を受けている低所得の被保険者（要介護者）に対して、食費、居住費、滞在費の負担が軽減されるよう費用の一部を給付する。				
実施内容	特定入所者介護サービス費の給付				
事業費	予算額	470,000	千円		
事業名	特定入所者介護予防サービス費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第61条の3・4及び第8期（R3～R5）介護保険事業計画等に基づいて、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、短期入所生活介護または短期入所療養介護を利用し、負担限度額認定を受けている低所得の被保険者（要支援者）に対して、食費、居住費、滞在費の負担が軽減されるよう費用の一部を給付する。				
実施計画	特定入所者介護予防サービス費の給付				
事業費	予算額	75	千円		
事業名	福祉用具・住宅改修支援事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護支援専門員がない被保険者が住宅改修する際の住宅改修理由書作成手数料を支援する。				
実施内容	住宅改修理由書作成手数料の支払い				
事業費	予算額	80	千円		

施策	2. 介護認定の円滑な運営				
事業名	認定審査事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	適切な要介護認定を行うことを目的として、桐生市介護認定審査会を運営する。				
実施内容	介護認定審査会の運営				
事業費	予算額	13,896	千円		
事業名	認定調査事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	適切な要介護認定を行うことを目的として、要介護認定に係る訪問調査を行う。				
実施内容	介護認定審査会資料の整備				
事業費	予算額	46,273	千円		

施策	3. 保険財政の適正運用				
事業名	賦課徴収事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険法第129条に基づいて、介護保険事業計画において見込んだ保険給付費の財源を確保するために必要な保険料の賦課・徴収を行う。				
実施内容	介護保険料の賦課・更生及び徴収				
事業費	予算額	7,213	千円		
事業名	財政安定化基金拠出金			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	介護保険事業の運営において決算剰余が発生した際に、その一部を群馬県財政安定化基金に拠出する。				
実施内容	剰余があった場合に拠出				
事業費	予算額	1	千円		

事業名	第1号被保険者保険料還付金			担当課	健康長寿課
事業目的 ・概要	死亡・転出・所得更生等により前年度以前に納付された介護保険料について過誤納が発生した場合に、前年度繰越金を財源として当該過誤納金の還付を行う。				
実施内容	保険料の還付				
事業費	予算額	6,000	千円		
事業名	償還金			担当課	健康長寿課
事業目的 ・概要	国庫支出金等の超過交付があった場合に、当該事業年度の翌年度に前年度繰越金を財源として返還を行う。				
実施内容	国庫支出金等超過交付額の返還				
事業費	予算額	3	千円		

第2章 福祉・健康の増進

分野別施策		2-3 障がい者福祉の向上					
担当課	福祉課						
主な関係課	健康長寿課、子育て相談課						
基本方針	障がい者が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、障がい者福祉の向上を図ります。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「障がい者福祉の向上」の市民実感度	%	8.3 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	11.1		

施策の方向		1. 障がい者支援の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	障害福祉サービスの利用件数	件	1,385	1,438	1,468	1,488	1,500
				1,483	1,490		
地域生活支援事業の利用件数	件	6,127	8,029	8,229	8,479	8,679	
			4,126	4,406			
障害児通所支援事業の利用件数	件	143	159	162	164	166	
			161	191			

施策		1. 自立支援と在宅生活支援の充実			
事業名	見舞金支給事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	患者とその家族を慰め、家族の負担軽減を図り、もって福祉の増進を図るため、特定疾患患者等に見舞金を支給する。				
実施内容	見舞金の支給				
事業費	予算額	2,691	千円		
事業名	給付事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	経済的不安など日常生活における負担を軽減するため、在宅で常時介護を必要とする重度障害者への手当支給をはじめ、じん臓機能障害者へ通院のための交通費を助成するなど、様々な支援を行う。				
実施内容	特別障害者手当等、福祉タクシー料金給付費、じん臓機能障害者通院交通費、難聴児補聴器購入支援助成金等の支給				
事業費	予算額	32,731	千円		
事業名	心身障害者扶養共済事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	保護者の死亡又は重度障害者になった後における障害者の生活の安定を図るとともに、障害者の将来に対する保護者の不安の軽減を図るため、心身障害者扶養共済に加入している保護者が死亡又は重度障害者になった後に、心身障害者へ年金を支給する。				
実施内容	年金の給付等				
事業費	予算額	44,347	千円		
事業名	障害者支援区分認定事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	障害者の自立支援法に基づき、介護給付費の支給に関する障害者支援区分について、認定基準に照らして審査及び判定を行う。				
実施内容	自立支援認定審査会、障害支援区分認定調査等				
事業費	予算額	2,422	千円		
事業名	自立支援給付事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	障害のある方の自立支援と社会参加の実現を目的として、福祉サービスを提供する。				
実施内容	補装具給付、相談支援、自立支援医療費給付、介護費給付等				
事業費	予算額	2,524,151	千円		

事業名	地域生活支援事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	障害のある方が個々の能力及び適正に応じて自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、サービスを提供する。				
実施内容	地域活動支援センター事業、意思疎通支援事業、手話講習会等、生活訓練事業等				
事業費	予算額	134,225	千円		
事業名	障害児通所支援事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	障害児に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練のため、通所支援サービスを提供する。				
実施内容	放課後等デイサービス、障害児相談支援、保育所等訪問支援等				
事業費	予算額	314,228	千円		
事業名	基幹相談支援事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	地域の相談支援の拠点として、桐生市基幹型相談支援室を設置し、地域の実情に応じた総合的・専門的な相談業務等を行う。				
実施内容	基幹相談支援事業の実施				
事業費	予算額	17,513	千円		

施策	2. 就労支援の充実				
事業名	自立支援給付事業【再掲】			担当課	福祉課
事業目的・概要	障害のある方の自立支援と社会参加の実現を目的として、福祉サービスを提供する。				
実施内容	補装具給付、相談支援、自立支援医療費給付、介護費給付等				
事業費	予算額	2,524,151	千円		

施策	3. 社会参加の促進				
事業名	障害者団体等助成事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	心身障害者団体等の自立及び育成を図るための事業を効果的に実施することを目的として、運営費の補助を行う。				
実施内容	心身障害者団体及び関係ボランティア団体への運営費補助				
事業費	予算額	1,254	千円		
事業名	地域生活支援事業【再掲】			担当課	福祉課
事業目的・概要	障害のある方が個々の能力及び適正に応じて自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、サービスを提供する。				
実施内容	地域活動支援センター事業、意思疎通支援事業、手話講習会等、生活訓練事業等				
事業費	予算額	134,225	千円		

第2章 福祉・健康の増進

施策の方向		2. 暮らしやすい環境づくりの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		地域で生活する障がい者の割合	%	96.94	96.99	97.02	97.05
				96.85	96.42		

施策	1. 障がいについての理解の促進		
事業名	地域生活支援事業【再掲】		担当課 福祉課
事業目的・概要	障害のある方が個々の能力及び適正に応じて自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、サービスを提供する。		
実施内容	地域活動支援センター事業、意思疎通支援事業、手話講習会等、生活訓練事業など		
事業費	予算額	134,225	千円

施策	2. 暮らしやすい環境整備の推進		
事業名	点字図書館管理事業		担当課 福祉課
事業目的・概要	視覚障害者に点字図書刊行物及び録音物による情報の提供を行うとともに、各種相談に応じ日常生活の支援を図るため、社会福祉協議会を指定管理者に指定して点字図書館を運営する。		
実施内容	点字図書館の指定管理		
事業費	予算額	10,173	千円

分野別施策		2-4 地域福祉の向上				
担当課	福祉課					
主な関係課	健康長寿課、子育て相談課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課					
基本方針	地域共生社会の実現や「市民の誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことのできる地域づくり」を目指し、地域福祉の向上を図ります。					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	「地域福祉の向上」の市民実感度	%	31.3 (2019年度)	-	調査の都度向上	-

施策の方向		1. 地域福祉活動の推進				
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	桐生市ボランティアセンターへの登録者数	人	39	41	43	45
桐生市ボランティアセンターへの登録団体数	団体	92	16	9		
			94	96	98	100
			81	84		

施策		1. 地域福祉活動の促進			
事業名	社会福祉振興事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	社会福祉の増進等を図るための事業を円滑かつ効果的に実施するため、桐生市社会福祉協議会の運営補助を行う。また、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、明るい社会を築くことを目的とする全国的な支援を行う。				
実施内容	桐生市社会福祉協議会の運営補助、社会を明るくする運動の委託				
事業費	予算額	91,215	千円		
事業名	援護事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	災害救助法の適用基準に達しない災害を受けた被災者を支援するため、応急的に必要な援護を行うとともに災害見舞金の支給を行う。				
実施内容	見舞金の支給				
事業費	予算額	752	千円		
事業名	自殺対策事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	地域全体で自殺を防ぐ社会の構築を目指すため、地域で自殺予防に取り組む精神保健ボランティアを養成する講座や、自殺対策強化のための若年層を対象とした普及啓発活動などを行う。				
実施内容	精神保健福祉講演会・精神保健福祉ボランティア養成講座の開催、若年層への普及啓発活動				
事業費	予算額	2,253	千円		
事業名	重層的支援体制整備事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	地域共生社会の実現を目的として、住民の複雑化・複合化した支援ニーズに適切に対応し、市民の誰一人も取り残されことなく必要な支援へつなぐ包括的な支援体制を構築する。				
実施内容	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業、多機関協働事業の実施				
事業費	予算額	18,000	千円		
事業名	戦没者追悼式事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	戦没者に対し追悼の誠をささげるとともに、遺家族を慰め、恒久平和の確立のため、戦没者追悼式を開催する。				
実施内容	戦没者追悼式の開催				
事業費	予算額	619	千円		

第2章 福祉・健康の増進

事業名	新里支所人権問題対策事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	各種人権問題の解決を目指し、人権を習慣・文化として日常生活に定着させるよう、啓発の推進を図る。また、同和団体が行う人権擁護の取組及び人権が尊重される社会づくり活動に対して補助を行う。				
実施内容	人権問題解決に向けた啓発、補助金の交付				
事業費	予算額	3,939	千円		

施策	2. 地域福祉の啓発				
事業名	社会福祉振興事業【再掲】			担当課	福祉課
事業目的・概要	社会福祉の増進等を図るための事業を円滑かつ効果的に実施するため、桐生市社会福祉協議会の運営補助を行う。また、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、明るい社会を築くことを目的とする全国的な支援を行う。				
実施内容	桐生市社会福祉協議会の運営補助、社会を明るくする運動の委託				
事業費	予算額	91,215	千円		

施策	3. 婚活支援等による若者の支援				
事業名	婚活に対する支援（0予算）【再掲】			担当課	企画課
事業目的・概要	婚活支援団体が円滑に活動できるよう、婚活支援団体と庁内関係課との意見交換の場を設けるとともに、婚活イベント等の効果的な周知を行う。				
実施内容	婚活支援団体の活動を支援				
事業費	予算額	0	千円		

施策の方向	2. 地域福祉活動拠点の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	地域住民の交流などを目的とするサロン活動の実施団体数	団体	66	70 28	75 30	80

施策	1. 地域福祉活動の体制強化				
事業名	民生委員事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	地域に根ざした福祉活動を展開し、あたたかな地域社会づくりを目指すため、地域住民から社会福祉に関わる相談を受けて支援を行う民生委員・児童委員の活動に対して支援を行う。				
実施内容	民生委員への報償費の支給等				
事業費	予算額	9,850	千円		

施策	2. 地域福祉の拠点整備				
事業名	総合福祉センター管理事業			担当課	福祉課
事業目的・概要	市民の福祉向上に関するサービスの充実及び福祉活動の推進のため、福祉の活動拠点として、社会福祉協議会を指定管理者に指定して桐生市総合福祉センターを運営するとともに、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理を行う。				
実施内容	桐生市総合福祉センターの指定管理				
事業費	予算額	21,257	千円		

事業名	新里支所隣保館管理事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的 ・概要	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。				
実施内容	隣保館の管理・運営				
事業費	予算額	1,636	千円		

第2章 福祉・健康の増進

分野別施策		2-5 健康づくりの推進					
担当課	健康長寿課、子育て相談課						
主な関係課	スポーツ・文化振興課、子育て支援課、地域医療感染症対策室、教育総務課、学校教育課、生涯学習課						
基本方針	市民一人ひとりの健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病の予防や食育の推進などを図り、市民の健康づくりを推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「健康づくりの推進」の市民実感度	%	55.8 (2019年度)	- -	調査の都度向上 57.2	-	調査の都度向上
	健康寿命（男性）	歳	78.10 (2016年度)	調査の都度向上 78.56 (2018年)	調査の都度向上 78.75 (2019年)	調査の都度向上	調査の都度向上
健康寿命（女性）	歳	82.05 (2016年度)	調査の都度向上 82.13 (2018年)	調査の都度向上 82.65 (2019年)	調査の都度向上	調査の都度向上	

施策の方向		1. 生活習慣病予防と重症化予防の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	特定健康診査の受診率	%	39.8 (2017年度)	50.0 38.7	55.0 39.8	58.0	60.0
がん検診の受診率	%	11.1	30.0 10.5	40.0 11.2	50.0	50.0	

施策	1. 生活習慣病予防の推進			重点施策(総合戦略)	
事業名	健康教育事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	生活習慣病の予防、健康増進について正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る。」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的として、健康教育を行う。				
実施内容	各種教室の実施				
事業費	予算額	589	千円		
事業名	健康づくり事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	生涯を通じて健康の保持増進を図るため、健康寿命の延伸をめざした桐生市健康増進計画「元氣織りなす桐生21」、桐生市食育推進計画、桐生市歯科口腔保健推進計画を推進する。また、健康増進に不可欠な食生活の改善を推進するため、食生活改善推進員（ヘルスマイト）の養成や食生活改善推進協議会の活動を支援するなど健康づくり運動を推進する。				
実施内容	桐生市健康増進計画「元氣織りなす桐生21」の推進、ヘルスマイトの育成、食生活改善活動の支援				
事業費	予算額	3,917	千円		
事業名	がん検診事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	各種がんの早期発見・早期治療により、個人の生命を守るとともに健康寿命の延伸を図るため、また、適切な医療に結びつけ、重症化による医療費の削減を図るため、集団検診及び個別検診を実施する。				
実施内容	各種がん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん等）検診の実施				
事業費	予算額	131,660	千円		
事業名	健康診査事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	市民がかかる疾病のうち生活習慣病に占める割合が高まっていることから、生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図るため、各種健康診査を実施する。				
実施内容	健康増進法健診・若年層健診・肝炎ウイルス検診・歯周病検診等の各種健康診査の実施				
事業費	予算額	7,397	千円		

事業名	特定健康診査事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の医療の確保に関する法律第20条の規定に基づき、早期に異常を発見して生活習慣の改善を促すため、また適切な治療に結びつけることで、生活習慣病を予防するとともに医療費の適正化を図るため、生活習慣病の原因であるメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。				
実施内容	特定健康診査の実施				
事業費	予算額	84,595	千円		
事業名	疾病予防費			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢化や生活習慣の変化により、市民がかかる疾病のうち生活習慣病の占める割合が高まっていることから、生活習慣病を予防し健康寿命の延伸を図るため、健康教育、健康相談、健康診査を実施するとともに、人間ドック検診費の一部を助成する。				
実施内容	人間ドック検診費の助成、糖尿病性腎症重症化予防事業・100点チャレンジ事業等の実施				
事業費	予算額	22,902	千円		
事業名	後期高齢者健康診査事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	後期高齢者の健康保持・増進させるため、後期高齢者を対象とした健康診査を実施する。				
実施内容	後期高齢者の健康診査の実施				
事業費	予算額	92,796	千円		
事業名	後期高齢者人間ドック検診費助成事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	群馬県後期高齢者医療制度に加入し、かつ保険料を完納している人に対して、希望により人間ドックの費用を一部助成する。				
実施内容	後期高齢者の人間ドック検診費の一部助成				
事業費	予算額	7,486	千円		

施策	2. 生活習慣病の重症化予防				重点施策(総合戦略)	
事業名	健康相談事業			担当課	健康長寿課	
事業目的・概要	家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に、個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行う。					
実施内容	健康相談の実施					
事業費	予算額	451	千円			
事業名	特定保健指導事業			担当課	健康長寿課	
事業目的・概要	高齢者医療確保法第24条の規定に基づき、特定健康診査の結果からメタボリックシンドロームの予備軍あるいは該当となった者に対して、生活習慣の改善などを旨として特定保健指導を実施する。					
実施内容	特定保健指導（動機付け支援・積極的支援）の実施					
事業費	予算額	7,356	千円			
事業名	疾病予防費【再掲】			担当課	健康長寿課	
事業目的・概要	高齢化や生活習慣の変化により、市民がかかる疾病のうち生活習慣病の占める割合が高まっていることから、生活習慣病を予防し健康寿命の延伸を図るため、健康教育、健康相談、健康診査を実施するとともに、人間ドック検診費の一部を助成する。					
実施内容	人間ドック検診費の助成、糖尿病性腎症重症化予防事業・100点チャレンジ事業等の実施					
事業費	予算額	22,902	千円			

第2章 福祉・健康の増進

施策の方向		2. 生涯を通じた健康づくりの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			市民の声アンケートの設問「継続的に運動（散歩やラジオ体操など、意識して体を動かすこと）をしていますか。」に対し、「している」と回答した人の割合	%	52.0 (2019年度)	-	調査の都度向上
			-	53.0			

施策	1. 保健事業の充実				重点施策
事業名	成人予防接種事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を実施する。				
実施内容	予防接種（風しん、インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、带状疱疹）の実施				
事業費	予算額	105,366	千円		
事業名	健康教育事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	生活習慣病の予防、健康増進について正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る。」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的として、健康教育を行う。				
実施内容	各種教室の実施				
事業費	予算額	589	千円		
事業名	健康相談事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に、個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行う。				
実施内容	健康相談の実施				
事業費	予算額	451	千円		
事業名	訪問指導事業			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	健康寿命の延伸を目的として、外出が困難である個別ケースなどに対して訪問し、健診結果等をもとに生活習慣の改善の動機付けや指導、健康教育を実施する。				
実施内容	訪問指導の実施				
事業費	予算額	557	千円		
事業名	健康づくり事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	生涯を通じて健康の保持増進を図るため、健康寿命の延伸をめざした桐生市健康増進計画「元気織りなす桐生21」、桐生市食育推進計画、桐生市歯科口腔保健推進計画を推進する。また、健康増進に不可欠な食生活の改善を推進するため、食生活改善推進員（ヘルスメイト）の養成や食生活改善推進協議会の活動を支援するなど健康づくり運動を推進する。				
実施内容	桐生市健康増進計画「元気織りなす桐生21」の推進、ヘルスメイトの育成、食生活改善活動の支援				
事業費	予算額	3,917	千円		
事業名	新型コロナウイルス対策事業			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	急激な感染拡大などの想定外の事態への対応等を含め、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する。				
実施内容	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の実施（消耗品の確保等）				
事業費	予算額	300	千円		
事業名	母子予防接種事業【再掲】			担当課	子育て相談課
事業目的・概要	感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を実施する。				
実施内容	定期予防接種（ロタウイルス等）・任意予防接種（おたふく）の実施				
事業費	予算額	158,410	千円		

施策	2. 健康づくり拠点の充実			
事業名	新里町保健文化センター管理事業	担当課	健康長寿課	
事業目的・概要	新里地域における保健サービスを提供するための拠点施設として、新里町保健センターの管理を行う。			
実施内容	新里町保健センターの管理			
事業費	予算額	2,117	千円	
事業名	黒保根町保健センター管理事業	担当課	健康長寿課	
事業目的・概要	黒保根地域における保健サービスを提供するための拠点施設として、黒保根町保健センターの管理を行う。			
実施内容	黒保根町保健センターの管理			
事業費	予算額	2,240	千円	
事業名	保健福祉会館管理事業	担当課	子育て支援課	
事業目的・概要	総合的な保健福祉サービスを提供するための拠点施設として、桐生市保健福祉会館の管理を行う。			
実施内容	桐生市保健福祉会館の管理			
事業費	予算額	32,618	千円	

第2章 福祉・健康の増進

分野別施策		2-6 地域医療の充実				
担当課	地域医療感染症対策室					
主な関係課						
基本方針	市民が適時適切に医療サービスを受けられるよう、桐生厚生総合病院をはじめとする地域医療の充実を図ります。					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	「地域医療の充実」の市民実感度	%	43.0 (2019年度)	-	調査の都度向上	-
				-	52.0	

施策の方向		1. 地域医療の充実				
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	市民の声アンケートの設問「かかりつけ医（歯科医を含む）を決めていますか。」に対し、「決めている」と回答した人の割合	%	85.0 (2019年度)	-	調査の都度向上	-
				-	83.2	

施策	1. 病院と診療所の連携強化				
事業名	病診連携強化事業（0予算）			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	医師会・歯科医師会・桐生厚生総合病院と連携しながら、「かかりつけ医」の普及促進に努めるとともに、病院と診療所の連携強化を図る。				
実施内容	「かかりつけ医」の普及促進、病院と診療所の連携強化				
事業費	予算額	0	千円		

施策	2. 救急医療体制の充実				
事業名	救急医療対策事業			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	桐生地域（桐生市・みどり市）における休日及び夜間の救急医療体制を確保する。				
実施内容	救急医療運営費の補助				
事業費	予算額	62,395	千円		

施策	3. 桐生厚生総合病院の機能の充実				重点施策
事業名	病院運営事業			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	地方公営企業繰出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の運営費に対して負担する。				
実施内容	救急・高度・特殊医療等の病院運営費の負担				
事業費	予算額	627,115	千円		
事業名	病院事業債元利償還事業			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	地方公営企業繰出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の建設改良費及び医療機器購入に係る病院事業債の元利償還金を負担する。				
実施内容	病院事業債の元利償還金の負担				
事業費	予算額	227,840	千円		

事業名	医療機器等整備事業			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	地方公営企業操出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の建設改良費及び医療機器等の整備に係る経費を負担する。				
実施内容	医療機器等の整備に係る負担				
事業費	予算額	21,203	千円		
事業名	医師確保対策事業			担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	桐生厚生総合病院における医師確保及び医師の負担軽減を図るために実施される事業に対し、補助金を交付する。				
実施内容	補助金の交付				
事業費	予算額	51,851	千円		

第2章 福祉・健康の増進

分野別施策		2-7 生活支援・社会保障の充実					
担当課	納税課、健康長寿課、福祉課、医療保険課						
主な関係課	子育て支援課、子育て相談課						
基本方針	市民の生活基盤の安定化を図るため、福祉の自助・互助・共助・公助のうち、共助の要となる国民健康保険や公助の要となる生活保護等の社会保障制度についての適正な運用を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「生活支援・社会保障の充実」の市民実感度	%	7.3 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	11.1		

施策の方向		1. 生活支援の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	フードバンク桐生と食品の提供に関する協定を結んだ企業・団体数[延べ]	件	3	5	6	7	8
				7	8		

施策		1. 生活保護受給世帯の自立支援				
事業名	扶助費	担当課	福祉課			
事業目的・概要	生活保護法による保護受給世帯に対し、同法に基づく各種扶助により最低生活の保障を行うとともに、関係機関との連携及び調整を図り、経済的・生活的自立の支援を行う。					
実施内容	各種扶助の実施					
事業費	予算額	987,800	千円			

施策		2. 生活困窮者等への支援				
事業名	生活困窮者自立支援事業	担当課	福祉課			
事業目的・概要	生活困窮者が早期に自立できるよう、各種関係機関と連携を図りながら支援を行う。また、離職等により住居を失った又はそのおそれが高い生活困窮者であつて、所得等が一定水準以下の者に対して、就職活動を支えるために家賃相当額を有期で給付する。					
実施内容	生活困窮者への自立相談支援、住居確保給付金の支給					
事業費	予算額	6,925	千円			
事業名	生活困窮者対策事業	担当課	福祉課			
事業目的・概要	食品ロスの削減と地域福祉の増進に資するため、様々な理由で市場に流通できない食品を企業及び個人から無償で受け入れ、食糧支援が必要な市民に無償配布するフードバンクの運営を行う。					
実施内容	フードバンク桐生の運営					
事業費	予算額	52	千円			

施策		3. 子どもの居場所づくり				
事業名	子どもの居場所づくり応援事業	担当課	子育て相談課			
事業目的・概要	様々な家庭の事情により放課後や休日等をひとりで過ごす子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを進めるため、家庭に代わって地域の力で安心して過ごせる居場所を提供する団体に対して支援を行うなど、子どもの居場所づくりに関する施策を推進する。					
実施内容	学習支援実施団体・子ども食堂実施団体へ補助金を交付					
事業費	予算額	550	千円			

施策の方向		2. 国民健康保険の健全運営					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		国民健康保険税の賦課割合（応能割合・応益割合）	-	48:52	49:51 48:52	49:51 48:52	50:50
	国民健康保険税（現年度）の収納率	%	93.66	95.17 94.28	95.17 95.20	95.17	95.17
	特定健康診査の受診率【再掲】	%	39.8 (2017年度)	50.0 38.7	55.0 39.8	58.0	60.0
	特定保健指導の実施率	%	10.4 (2017年度)	50.0 3.7	55.0 9.9	58.0	60.0

施策		1. 国民健康保険財政の健全化		
事業名	徴収事業（国民健康保険税）		担当課	納税課
事業目的・概要	国民健康保険財政の健全化のため、国民健康保険税の納期内納付の推進を図るとともに収納率の向上と滞納額の圧縮を図る。また、高額及び長期滞納者の現地調査、財産調査、捜索及び差押を行う。			
実施内容	口座振替、コンビニ・キャッシュレス納付、滞納整理の推進。市外居住者の調査。財産調査、折衝、差押処分の実施。			
事業費	予算額	11,598	千円	
事業名	還付金及び加算金		担当課	納税課
事業目的・概要	国民健康保険税等の徴収金に税額更正等が生じた場合に、還付又は充当を行う。			
実施内容	納税者に未納がない場合は還付、未納がある場合は充当			
事業費	予算額	20,000	千円	
事業名	後期高齢者医療事業		担当課	医療保険課
事業目的・概要	高齢者医療確保法第98条の規定により、後期高齢者医療広域連合へ療養給付に係る負担金を支払う。			
実施内容	療養給付費負担金の支払い			
事業費	予算額	1,615,945	千円	
事業名	連合会負担金		担当課	医療保険課
事業目的・概要	国保の各保険者が共同して目的を達成するため、国民健康保険法第83条の規定により、国保連合会加入による負担金を支払う。			
実施内容	国保連合会負担金の支払い			
事業費	予算額	3,582	千円	
事業名	収納率向上特別対策事業		担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険財政の安定化に資することを目的として、国民健康保険税収納率の向上を図るため、徴収、啓発活動を行う。			
実施内容	徴収、啓発活動			
事業費	予算額	887	千円	
事業名	賦課事業		担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険財政の安定化に資するため、国民健康保険税に係る調査、賦課及び減免を行う。			
実施内容	国保税調査、賦課及び減免の実施			
事業費	予算額	8,192	千円	

第2章 福祉・健康の増進

事業名	運営協議会事業			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国保事業の適正化を図るため、国民健康保険法第11条により設置される協議会の開催・運営を行う。				
実施内容	国保運営協議会の開催・運営				
事業費	予算額	254	千円		
事業名	審査支払手数料			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国保連合会に診療報酬請求に係る審査支払事務等を委託する手数料を支払う。				
実施内容	診療報酬審査支払手数料の支払い				
事業費	予算額	26,290	千円		
事業名	支払手数料			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国保連合会に出生育児一時金の直接支払制度実施に伴う取扱手数料を支払う。				
実施内容	診療報酬審査支払手数料の支払い				
事業費	予算額	11	千円		
事業名	一般被保険者医療給付費分			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	医療費の保険者負担金を群馬県に納付金として支払う。				
実施内容	医療費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1,975,489	千円		
事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	高齢者医療確保法第118条の規定による後期高齢者医療制度への保険者負担金で、納付金として群馬県に支払う。				
実施内容	後期高齢者医療制度への保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	747,731	千円		
事業名	介護納付金分			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	介護保険法第155条の規定による介護保険制度への保険者負担金で、納付金として群馬県に支払う。				
実施内容	介護納付金保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	274,674	千円		
事業名	財政安定化基金拠出金			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	群馬県内の医療費の推計で不足となった分を県内保険者で按分して支払う。				
実施内容	保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		
事業名	保健衛生普及費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第82条の規定により、被保険者の健康保持増進と医療費の節減を目的とした保健事業を行う。				
実施内容	医療費通知の発送等				
事業費	予算額	5,663	千円		

事業名	償還金			担当課	医療保険課
事業目的・概要	前年度の保険給付費等交付金等の精算に係る返還金。				
実施内容	保険給付費等交付金等の精算				
事業費	予算額	35,041	千円		
事業名	指定公費負担医療費立替金			担当課	医療保険課
事業目的・概要	70歳以上（一般）の自己負担割合引き上げ凍結に係る療養費国庫負担分の立替金。				
実施内容	療養費国庫負担分の立替金				
事業費	予算額	100	千円		
事業名	徴収事業（後期高齢者医療保険料）			担当課	医療保険課
事業目的・概要	後期高齢者医療保険財政健全化のため、後期高齢者医療保険料の納期内納付の推進を図るとともに、収納率の向上と滞納額の圧縮を図る。				
実施内容	口座振替の推進、滞納整理（電話勧奨）				
事業費	予算額	4,229	千円		
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金事業			担当課	医療保険課
事業目的・概要	高齢者医療確保法第105条の規定による負担金、また、運営経費としての共通経費に係る負担金及びシステム保守負担金を広域連合に支払う。				
実施内容	保険料負担金・保険基盤安定負担金・保険料延滞金・広域連合事務費負担金・後期高齢者システム保守負担金の支払い				
事業費	予算額	1,846,170	千円		
事業名	還付金及び加算金			担当課	医療保険課
事業目的・概要	後期高齢者医療保険料の徴収金に更生等が生じた場合に、還付又は充当を行う。				
実施内容	被保険者に未納がない場合は還付、未納がある場合は充当				
事業費	予算額	2,100	千円		

施策	2. 保健事業の充実				
事業名	健康診査事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	市民がかかる疾病のうち生活習慣病に占める割合が高まっていることから、生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図るため、各種健康診査を実施する。				
実施内容	健康増進法健診・若年層健診・肝炎ウイルス検診・歯周病検診等の各種健康診査の実施				
事業費	予算額	7,397	千円		
事業名	特定健康診査事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的・概要	高齢者の医療の確保に関する法律第20条の規定に基づき、早期に異常を発見して生活習慣の改善を促すため、また適切な治療に結びつけることで、生活習慣病を予防するとともに医療費の適正化を図るため、生活習慣病の原因であるメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。				
実施内容	特定健康診査の実施				
事業費	予算額	84,595	千円		

第2章 福祉・健康の増進

事業名	特定保健指導事業【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的 ・概要	高齢者医療確保法第24条の規定に基づき、特定健康診査の結果からメタボリックシンドロームの予備軍あるいは該当となった者に対して、生活習慣の改善などを旨として特定保健指導を実施する。				
実施内容	特定保健指導（動機づけ支援・積極的支援）の実施				
事業費	予算額	7,356	千円		
事業名	疾病予防費【再掲】			担当課	健康長寿課
事業目的 ・概要	高齢化や生活習慣の変化により、市民がかかる疾病のうち生活習慣病の占める割合が高まっていることから、生活習慣病を予防し健康寿命の延伸を図るため、健康教育、健康相談、健康診査を実施するとともに、人間ドック検診費の一部を助成する。				
実施内容	人間ドック検診費の助成、糖尿病性腎症重症化予防事業・100点チャレンジ事業等の実施				
事業費	予算額	22,902	千円		
事業名	一般被保険者療養給付費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第36条の規定により、一般被保険者に係る医療費のうち保険者負担分を支払う。				
実施内容	療養給付費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	7,550,000	千円		
事業名	退職被保険者療養給付費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第36条の規定により、退職被保険者に係る医療費のうち保険者負担分を支払う。				
実施内容	療養給付費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		
事業名	一般被保険者療養費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第54条の規定により、一般被保険者が現物給付を受けられなかった場合、事後に現金でその費用を支給する。				
実施内容	療養費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	80,000	千円		
事業名	退職被保険者療養費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第54条の規定により、退職被保険者が現物給付を受けられなかった場合、事後に現金でその費用を支給する。				
実施内容	療養費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		
事業名	一般被保険者高額療養費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第57条2の規定により、一般被保険者の一部負担金が限度額を超えた場合に、超過分を支給する。				
実施内容	高額療養費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1,170,000	千円		
事業名	退職被保険者高額療養費			担当課	医療保険課
事業目的 ・概要	国民健康保険法第57条2の規定により、退職被保険者の一部負担金が限度額を超えた場合に、超過分を支給する。				
実施内容	高額療養費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		

事業名	一般被保険者高額・介護合算療養費			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第57条の3の規定により、国保・介護両方の保険給付を受けている一般被保険者の1年間の一部負担金が限度額を超えた場合に、超過分を支給する。				
実施内容	高額・介護合算療養費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1,500	千円		
事業名	退職被保険者等高額・介護合算療養費			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第57条の3の規定により、国保・介護両方の保険給付を受けている退職被保険者の1年間の一部負担金が限度額を超えた場合に、超過分を支給する。				
実施内容	高額・介護合算療養費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		
事業名	一般被保険者移送費			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第54条の4により、一般被保険者が病院や診療所に移送された場合に、保険者の判断によりその費用を支給する。				
実施内容	移送費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		
事業名	退職被保険者移送費			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第54条の4により、退職被保険者が病院や診療所に移送された場合に、保険者の判断によりその費用を支給する。				
実施内容	移送費の保険者負担金の支払い				
事業費	予算額	1	千円		
事業名	出産育児一時金			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第58条の規定により、被保険者が出産したときに出産育児一時金を支給する。				
実施内容	出産育児一時金の支給				
事業費	予算額	25,000	千円		
事業名	葬祭費			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第58条の規定により、被保険者が死亡したときに葬祭費を支給する。				
実施内容	葬祭費の支給				
事業費	予算額	10,000	千円		
事業名	保健衛生普及費【再掲】			担当課	医療保険課
事業目的・概要	国民健康保険法第82条の規定により、被保険者の健康保持増進と医療費の節減を目的とした保健事業を行う。				
実施内容	医療費通知の発送等				
事業費	予算額	5,663	千円		

第2章 福祉・健康の増進

施策	3. 福祉医療費助成事業の適正運営		
事業名	福祉医療費助成事業	担当課	医療保険課
事業目的・概要	子ども、心身障害者、母子・父子家庭、高齢重度障害者に対して医療費を助成する。		
実施内容	医療費の助成		
事業費	予算額	949,216	千円

第3章 教育・文化の向上

第3章 教育・文化の向上

分野別施策		3-1 学校教育の充実					
担当課	教育総務課、学校教育課						
主な関係課	子育て支援課、生涯学習課、黒保根支所市民生活課						
基本方針	「桐生を好きな子供」を育成するため、桐生ならではの特色ある教育をはじめとする学校教育の充実に図ります。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「学校教育の充実」の市民実感度	%	24.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	学校評価アンケートの「特色ある教育活動」に関する設問に対し、「満足」と回答した保護者の割合	%	87.0	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上
				89.0	89.0		

施策の方向		1. 教育内容の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	学校評価アンケートの「学校の授業の満足度」に関する設問に対し、「満足」と回答した児童・生徒の割合	%	86.0	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上
	学校評価アンケートの「将来の夢やつきたい職業」に関する設問に対し、「考えている」と回答した児童・生徒の割合	%	78.0	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上
				85.0	80.5		

施策	1. 桐生ならではの特色ある教育の充実			重点施策(総合戦略)
事業名	黒保根町西町インターナショナルスクール交流事業			担当課 黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	国際理解教育の推進を図るため、黒保根学園（小学校・中学校）と姉妹校提携している西町インターナショナルスクールと、農業体験やホームステイなどの様々な交流事業を実施する。			
実施内容	黒保根学園（小学校・中学校）児童・生徒と西町インターナショナルスクールの児童・生徒との交流事業の実施			
事業費	予算額	841	千円	
事業名	黒保根町国際理解推進事業			担当課 黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	国際理解教育の推進を図るため、専任外国人英会話講師を配置し、黒保根保育園での保育活動、黒保根学園（小学校・中学校）での英会話教室など、年間を通じた保育園から小・中学校までの一貫した英語活動を行う。			
実施内容	外国人の専属英会話講師委託、黒保根学園7・8年生の「キャリア教育」の実施			
事業費	予算額	6,318	千円	
事業名	外国語教育指導事業			担当課 学校教育課
事業目的・概要	外国語教育の充実を図るため、外国語授業の補助として「外国語指導助手（ALT）」、ALTや教師を巡回指導する「外国語指導員」を配置する。			
実施内容	外国語指導助手・外国語指導員の配置			
事業費	予算額	102,323	千円	
事業名	学校教育振興事業			担当課 学校教育課
事業目的・概要	教育振興を図るため、各種団体に委託して児童生徒の補導や教育調査等を行う。また、地域の教育力を生かすなど特色ある教育活動を推進し、学校経営の充実に図る。			
実施内容	特色ある教育活動の推進等			
事業費	予算額	5,054	千円	
事業名	サイエンスドクター事業			担当課 学校教育課
事業目的・概要	児童生徒の科学への関心を高め理科の学力向上を図ることを目的に、群馬大学大学院理工学府の大学院生（サイエンスドクター）を学校等へ派遣し、理科授業や教育活動の支援を行う。また、幼児の科学に対する興味関心の芽を育てることを目的に、幼稚園等においてロボットを使用したプログラミング教育の基礎となる体験を行う。			
実施内容	サイエンスドクターによる教育活動支援・体験活動			
事業費	予算額	4,968	千円	

事業名	織物体験事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	小学生が郷土桐生の良さを学ぶために市の伝統産業である桐生織について講話を聞き、手織り体験を通して伝統技術を知る。				
実施内容	小学生への織物の説明・手織り体験				
事業費	予算額	814	千円		
事業名	中学生海外派遣事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	海外文化を理解し国際感覚を身に付けた将来世界で活躍できる日本人の育成につなげるために、中学生を姉妹都市であるコロンバス市に派遣し、ホームステイや現地中学生等との交流活動等を行う。				
実施内容	中学生の短期海外派遣				
事業費	予算額	7,110	千円		

施策	2. 成長過程に応じた学習内容の充実				
事業名	教育活動支援事業（人材育成課）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	確かな学力の向上及び安全かつ円滑な学校（園）生活の実現を支援するため、教育活動支援員及び介助員を配置し、教育活動支援体制の充実を図る。				
実施内容	教育活動支援員及び介助員の配置				
事業費	予算額	166,669	千円		
事業名	学校教育相談体制充実事業（人材育成課）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	児童生徒や保護者の悩み、不安へのきめ細やかな対応及び早期解決を図るため、全小・中学校に教育相談員を配置し、各校の教育相談体制の充実を図る。				
実施内容	教育相談員の配置				
事業費	予算額	30,704	千円		
事業名	学力向上対策事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	「確かな学力」の向上を図るために児童生徒の学力の実態を客観的に分析・考察し、指導の成果や問題解決の手立てを明らかにする。				
実施内容	学力検査・知能検査の実施等				
事業費	予算額	7,378	千円		
事業名	いじめ等対策事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	いじめ防止に係る対策や事例への助言及び重大事態に係る事実関係の調査審議を行うことを目的に、桐生市いじめ問題専門委員会を開催する。また、いじめや不登校の未然防止を目的に学校生活での意欲や学級内での満足度、ソーシャルスキル等を測定するQ-U検査を市内の小中学生（小5～中2）を対象に実施する。				
実施内容	桐生市いじめ問題専門委員会の開催、Q-U検査の実施				
事業費	予算額	1,367	千円		
事業名	保健管理事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	学校における児童生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健・環境の充実並びに快適な学校生活と学校教育の円滑な推進を図る。				
実施内容	幼児・児童生徒・教職員の健康管理指導				
事業費	予算額	1,992	千円		

第3章 教育・文化の向上

事業名	小学校健康管理事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	小学校における児童及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健・環境の充実並びに児童・教職員の健康保持増進に努め、快適な学校生活確保と学校教育の円滑な推進を図る。				
実施内容	児童・教職員の健康管理指導				
事業費	予算額	33,693	千円		
事業名	中学校健康管理事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	中学校における生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健・環境の充実並びに生徒・教職員の健康保持増進に努め、快適な学校生活確保と学校教育の円滑な推進を図る。				
実施内容	生徒・教職員の健康管理指導				
事業費	予算額	18,853	千円		
事業名	高等学校健康管理事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	高等学校における生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健・環境の充実並びに生徒・教職員の健康保持増進に努め、快適な学校生活確保と学校教育の円滑な推進を図る。				
実施内容	生徒・教職員の健康管理指導				
事業費	予算額	5,192	千円		
事業名	幼稚園健康管理事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	幼稚園における園児及び職員の健康の保持増進を図るため、幼稚園保健・環境の充実並びに幼児・教職員の健康保持増進に努め、快適な幼稚園生活確保と幼児教育の円滑な推進を図る。				
実施内容	幼児・教職員の健康管理指導				
事業費	予算額	2,231	千円		
事業名	学校体育事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	生涯にわたって運動に親しむ資質・能力を育てることや体力の向上を図るため、児童生徒の発達段階に応じた体力並びに健全な精神の育成を目指し、学校体育活動の振興を図る。				
実施内容	学校体育活動の振興				
事業費	予算額	8,326	千円		

施策	3. 専門教育の充実				
事業名	外国語教育指導事業【再掲】			担当課	学校教育課
事業目的・概要	外国語教育の充実を図るため、外国語授業の補助として「外国語指導助手（A L T）」、A L Tや教師を巡回指導する「外国語指導員」を配置する。				
実施内容	外国語指導助手・外国語指導員の配置				
事業費	予算額	102,323	千円		
事業名	移動音楽教室事業（小学校）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	児童の音楽経験を豊かにするとともに、その音楽性を高めることを目的として、群馬交響楽団の演奏を直接鑑賞する移動音楽教室を実施する。				
実施内容	移動音楽教室の実施				
事業費	予算額	2,551	千円		

事業名	移動音楽教室事業（中学校）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	生徒の音楽経験を豊かにするとともに、その音楽性を高めることを目的として、群馬交響楽団の演奏を直接鑑賞する移動音楽教室を実施する。				
実施内容	移動音楽教室の実施				
事業費	予算額	1,503	千円		

施策	4. 特別支援教育の充実				
事業名	療育支援相談事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	療育支援の充実を図るために、就学前の障害児童とその保護者を対象にして就学相談を行う。				
実施内容	就学前の障害児童・保護者への療育支援・就学相談				
事業費	予算額	70	千円		
事業名	言語・情緒障害教育事業（小学校）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	言語障害・聴覚障害・情緒障害児の改善のための専門的指導や指導充実強化の職員研修及び児童の校外学習を実施する。				
実施内容	言語・情緒障害児への改善指導				
事業費	予算額	9	千円		
事業名	言語・情緒障害教育事業（幼稚園）			担当課	学校教育課
事業目的・概要	言語障害・聴覚障害・情緒障害児の改善のための専門的指導や指導充実強化の職員研修及び児童の校外学習を実施する。				
実施内容	言語・情緒障害児への改善指導				
事業費	予算額	152	千円		

施策の方向		2. 教育環境の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	学校における教育の情報化の実態等に関する調査の「児童生徒のICT活用を指導する能力」に関する設問に対し、「能力がある」と回答した教職員の割合	%	85.0	86.0	87.0	88.0	89.0
				70.0	76.0		

施策	1. 施設・設備の充実				
事業名	校務支援システム事業（教育総務）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教職員の事務の効率及び軽減を図るとともに個人情報の適切な管理を行うために導入している「校務支援システム」のサーバー管理を行う。				
実施内容	サーバー管理				
事業費	予算額	22,010	千円		
事業名	校務支援システム事業（小学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教職員の事務の効率及び軽減を図るとともに個人情報の適切な管理を行うために導入している「校務支援システム」を運用するため、各小学校にパソコンやプリンター等を整備し、管理を行う。				
実施内容	関連機器の管理				
事業費	予算額	18,923	千円		

第3章 教育・文化の向上

事業名	学校施設改修事業（小学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	児童が安全で快適に学校生活を送れるよう、学校施設・設備の老朽化による改修や環境改善のための工事を行う。				
実施内容	施設・設備の改修工事				
事業費	予算額	146,410	千円		
事業名	教育機器事業（小学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	理科教育振興法に基づき、理科教育の振興を図るため、教育設備の整備を行う。				
実施内容	理科教育備品の購入				
事業費	予算額	510	千円		
事業名	I C T教育推進事業（小学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	I C Tを活用した個別最適化された学びの実現に向け、児童1人1台端末を整備し、I C T教育の推進を図る。				
実施内容	教育用パソコンのリース、タブレットPC等の運用管理				
事業費	予算額	27,888	千円		
事業名	校務支援システム事業（中学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教職員の事務の効率及び軽減を図るとともに個人情報の適切な管理を行うために導入している「校務支援システム」を運用するため、各中学校にパソコンやプリンター等を整備し、管理を行う。				
実施内容	関連機器の管理				
事業費	予算額	11,742	千円		
事業名	学校施設改修事業（中学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	生徒が安全で快適に学校生活を送れるよう、学校施設・設備の老朽化による改修や環境改善のための工事を行う。				
実施内容	老朽化による改修及び環境改善のための工事				
事業費	予算額	22,061	千円		
事業名	教育機器事業（中学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	理科教育振興法に基づき、理科教育の振興を図るため、教育設備の整備を行う。				
実施内容	理科教育備品の購入				
事業費	予算額	510	千円		
事業名	I C T教育推進事業（中学校）			担当課	教育総務課
事業目的・概要	I C Tを活用した個別最適化された学びの実現に向け、生徒1人1台端末を整備し、I C T教育の推進を図る。				
実施内容	教育用パソコンのリース、タブレットPC等の運用管理				
事業費	予算額	34,785	千円		
事業名	情報教育事業			担当課	教育総務課
事業目的・概要	商業高校における情報教育を推進するため、進展する高度情報通信社会に対応した情報教育機器などの整備更新を行う。				
実施内容	情報教育機器等のリース・管理				
事業費	予算額	27,877	千円		

施 策		2. 教育の機会均等		
事業名	黒保根町就学奨励事業（黒保根支所）【再掲】		担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	保護者の負担軽減を図り、過疎地域における教育効果を高めることを目的として、黒保根町に居住し、わたらせ渓谷鐵道を利用して通学している高校生等に通学費（定期券代）の補助を行う。			
実施内容	わたらせ渓谷鐵道通学費補助金の交付			
事業費	予算額	632	千円	
事業名	第3子以降給食費補助事業【再掲】		担当課	教育総務課
事業目的・概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立の小・中学校に通う第3子以降の給食費を無償化するとともに、私立・市外の小・中学校に通う第3子以降の給食費相当額を補助金として交付する。			
実施内容	〔市立学校〕第3子以降給食費の無償化（無償化による効果額35,991千円）、〔私立・市外学校〕第3子以降給食費補助金の交付			
事業費	予算額	716	千円	
事業名	就学援助事業（小学校）【再掲】		担当課	学校教育課
事業目的・概要	経済的な理由で就学することが困難な小学校の児童の保護者に対し、学用品等学校生活に必要な費用の一部を援助する。			
実施内容	就学援助費の支給			
事業費	予算額	32,666	千円	
事業名	就学奨励事業（小学校）		担当課	学校教育課
事業目的・概要	障害のある児童が特別支援学級で学ぶ際に、保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学のため必要な経費について国の法律に基づき一部を補助する。			
実施内容	就学奨励費の支給			
事業費	予算額	2,736	千円	
事業名	就学援助事業（中学校）【再掲】		担当課	学校教育課
事業目的・概要	経済的な理由で就学することが困難な中学校の生徒の保護者に対し、学用品等学校生活に必要な費用の一部を援助する。			
実施内容	就学援助費の支給			
事業費	予算額	36,158	千円	
事業名	就学奨励事業（中学校）		担当課	学校教育課
事業目的・概要	障害のある児童が特別支援学級で学ぶ際に、保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学のため必要な経費について国の法律に基づき一部を補助する。			
実施内容	就学奨励費の支給			
事業費	予算額	3,102	千円	
事業名	黒保根町就学奨励事業（学校教育課）【再掲】		担当課	学校教育課
事業目的・概要	休日の部活動参加のために休日デマンドタクシーを利用する黒保根学園後期課程の生徒に対して、乗車料金の補助を行う。			
実施内容	デマンドタクシー乗車料金の補助			
事業費	予算額	81	千円	

第3章 教育・文化の向上

施 策		3. 学校適正配置の推進			
事業名	学校施設等跡利用検討事業（0予算）			担当課	企画課
事業目的・概要	適正配置に伴い閉校となる学校の敷地及び施設を有効活用するため、利活用について検討を行う。				
実施内容	検討委員会の開催等				
事業費	予算額	0	千円		
事業名	学校適正規模等検討事業			担当課	教育未来室
事業目的・概要	児童・生徒の良好な教育環境を確保するため、桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に基づき、学校の適正配置を推進する。				
実施内容	学校適正規模・適正配置基本方針に基づく施策の推進				
事業費	予算額	291	千円		

施策の方向		3. 学校給食の充実					
目標指標	指標名	単 位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			学校給食における市内産の地場産物の使用割合	%	8.3	12.0	15.0
			7.5	7.9			

施 策		1. 学校給食の充実			
事業名	学校給食共同調理場運営協議会事業			担当課	教育総務課
事業目的・概要	学校給食の充実を図るため、桐生市学校給食共同調理場運営協議会において共同調理場の運営に関する重要事項の審議を行う。				
実施内容	学校給食共同調理場運営協議会の開催				
事業費	予算額	128	千円		
事業名	学校給食事業			担当課	教育総務課
事業目的・概要	給食内容の充実及び衛生管理の徹底、産地の公表やアレルギー対応などの安全対策、また、必要に応じた施設改修などを行い、安全安心な学校給食の提供を行う。				
実施内容	食材の購入、施設の維持管理等				
事業費	予算額	695,306	千円		

施 策		2. 食育指導の推進			
事業名	食育推進事業			担当課	教育総務課
事業目的・概要	児童生徒の食育の推進を目的として、子どもたちの望ましい食習慣の形成、食に関する理解を深めるため、栄養教諭及び学校栄養職員による食の指導を行う。				
実施内容	食育の教材作成、地産地消の研究等				
事業費	予算額	100	千円		

施策	3. 効率的な運営の推進			
事業名	学校給食事業【再掲】		担当課	教育総務課
事業目的・概要	給食内容の充実及び衛生管理の徹底、産地の公表やアレルギー対応などの安全対策、また、必要に応じた施設改修などを行い、安全安心な学校給食の提供を行う。			
実施内容	食材の購入、施設の維持管理等			
事業費	予算額	695,306	千円	

第3章 教育・文化の向上

分野別施策		3-2 教育研究の推進					
担当課	学校教育課						
主な関係課	教育総務課						
基本方針	「桐生を好きな子供」の育成に向けた本市の教育の更なる質の向上を図るため、学力向上や生徒指導等における教育課題の解決につながる教育研究を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「教育研究の推進」の市民実感度	%	18.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	18.7		

施策の方向		1. 教育研究・相談機能の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	各種研修講座のアンケートの「研修講座の満足度」に関する設問に対し、“満足”と回答した教職員の割合	%	-	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上
				98.0	91.0		

施策	1. 教育研究・研修の充実			重点施策(総合戦略)	
事業名	(仮称) 総合教育センター整備事業			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教育課題の解決並びに教育研究・研修及び教育相談機能の更なる充実を図るため、旧西中学校の校舎を改修し、教育委員会事務局及び教育研究所等の既存教育施設を集約した(仮称)総合教育センターを開設する。				
実施内容	測量設計等委託、建物等解体工事				
事業費	予算額	192,240	千円		
事業名	教育研究所管理事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	教職員に快適な研修環境、児童生徒・保護者には快適な学習環境・相談環境を提供するために、教育研究所施設整備の維持管理を行う。				
実施内容	教育研究所の維持管理、刊行物の作成、教育機器の貸出し				
事業費	予算額	2,412	千円		
事業名	教職員研修事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	教職員の資質向上を図るため、研修講座や課題研究の企画運営を行う。				
実施内容	研修講座の企画・運営、課題研究の推進、研究報告書の発行・報告会の実施				
事業費	予算額	44	千円		

施策	2. 教育相談の充実			重点施策(総合戦略)	
事業名	(仮称) 総合教育センター整備事業【再掲】			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教育課題の解決並びに教育研究・研修及び教育相談機能の更なる充実を図るため、旧西中学校の校舎を改修し、教育委員会事務局及び教育研究所等の既存教育施設を集約した(仮称)総合教育センターを開設する。				
実施内容	測量設計等委託、建物等解体工事				
事業費	予算額	192,240	千円		

事業名	スクールロイヤー事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	園・学校がこれまで以上に法律に関する対処を迅速に対応するため、スクールロイヤーを設置し、弁護士による相談・支援体制を確立し、これらの問題に対して法的側面からの助言を受け、保護者等の要求等に適切に対処するとともに、幼児・児童生徒への支援の充実を図る。				
実施内容	弁護士による園・学校で発生した様々な問題に対する法的側面からの助言、いじめ予防に関する授業・適切ないじめ対応等に関する教職員研修の実施				
事業費	予算額	1,300	千円		

事業名	教育相談事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	不登校及び登校渋りの児童生徒の学校復帰（社会復帰）を目指し、生活・学習支援や保護者・教職員に向けて教育相談や研修を行う。				
実施内容	教育相談の実施、教育相談研修の充実、適応指導教室の運営				
事業費	予算額	247	千円		

施策	3. 教育資料室の充実				
-----------	--------------------	--	--	--	--

事業名	(仮称) 総合教育センター整備事業【再掲】			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教育課題の解決並びに教育研究・研修及び教育相談機能の更なる充実を図るため、旧西中学校の校舎を改修し、教育委員会事務局及び教育研究所等の既存教育施設を集約した（仮称）総合教育センターを開設する。				
実施内容	測量設計等委託、建物等解体工事				
事業費	予算額	192,240	千円		

事業名	教育資料室事業			担当課	学校教育課
事業目的・概要	教職員の教育資料への関心を高め、教育活動への有効活用を促すために、教育資料の収集・整理・保管を行う。				
実施内容	資料の収集・保管・整理、資料の貸出し、資料を活用した授業支援や啓発				
事業費	予算額	117	千円		

施策の方向	2. 適応指導の充実				
--------------	-------------------	--	--	--	--

目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値				
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
	教育相談技術初級資格の取得者の割合	%	70.2	72.0	73.0	74.0	75.0	
				100.0	100.0			

施策	1. 適応指導教室の充実				
-----------	---------------------	--	--	--	--

事業名	(仮称) 総合教育センター整備事業【再掲】			担当課	教育総務課
事業目的・概要	教育課題の解決並びに教育研究・研修及び教育相談機能の更なる充実を図るため、旧西中学校の校舎を改修し、教育委員会事務局及び教育研究所等の既存教育施設を集約した（仮称）総合教育センターを開設する。				
実施内容	測量設計等委託、建物等解体工事				
事業費	予算額	192,240	千円		

事業名	教育相談事業【再掲】			担当課	学校教育課
事業目的・概要	不登校及び登校渋りの児童生徒の学校復帰（社会復帰）を目指し、生活・学習支援や保護者・教職員に向けて教育相談や研修を行う。				
実施内容	教育相談の実施、教育相談研修の充実、適応指導教室の運営				
事業費	予算額	247	千円		

第3章 教育・文化の向上

施 策	2. 相談体制の充実		
事業名	教育相談事業【再掲】	担当課	学校教育課
事業目的 ・概要	不登校及び登校渋りの児童生徒の学校復帰（社会復帰）を目指し、生活・学習支援や保護者・教職員に向けて教育相談や研修を行う。		
実施内容	教育相談の実施、教育相談研修の充実、適応指導教室の運営		
事業費	予算額	247	千円

分野別施策		3-3 青少年健全育成の推進					
担当課	青少年課						
主な関係課	学校教育課						
基本方針	青少年の自立と社会参加を促進するため、学校・家庭・地域の連携を一層深め、環境浄化・非行防止活動を市民総ぐるみの運動として、青少年教育活動を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「青少年健全育成の推進」の市民実感度	%	52.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	街頭補導の参加者数【延べ】	人	2,514	2,547	2,600	2,650	2,700
				1,590	1,380		

施策の方向		1. 青少年教育の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	ネット見守り活動委員会の会員数【延べ】	人	275	275	285	295	305
				277	313		

施策	1. 青少年保護活動の充実			重点施策(総合戦略)	
事業名	青少年対策事業			担当課	青少年課
事業目的・概要	青少年の非行防止、健全育成や環境浄化を図るため、関係機関・団体と連携して、子どもの安全確保諸対策、子どもたちへの不審者の声かけ事案に対しての地域巡回啓発、通報活動や通学路等の巡回等の補導活動、ネット見守り活動等を行う。				
実施内容	補導活動・相談活動・ネット見守り活動の実施				
事業費	予算額	5,794	千円		
事業名	いじめ等対策事業【再掲】			担当課	学校教育課
事業目的・概要	いじめ防止に係る対策や事例への助言及び重大事態に係る事実関係の調査審議を行うことを目的に、桐生市いじめ問題専門委員会を開催する。また、いじめや不登校の未然防止を目的に学校生活での意欲や学級内での満足度、ソーシャルスキル等を測定するQ-U検査を市内の小中学生（小5～中2）を対象に実施する。				
実施内容	桐生市いじめ問題専門委員会の開催、Q-U検査の実施				
事業費	予算額	1,367	千円		

施策	2. 市民総ぐるみ「青少年健全育成運動」の推進				
事業名	青少年教育事業			担当課	青少年課
事業目的・概要	青少年教育の視点から、青少年の学習機会の拡充と地域社会への参加活動の推進を図るため、各種青少年団体の指導、育成支援事業を行う。				
実施内容	ミニきりゅう、青年講座、臨海子ども会等の実施				
事業費	予算額	3,083	千円		
事業名	二十歳を祝う事業			担当課	青少年課
事業目的・概要	心身共に大人になることを自覚し、自ら生き抜こうとする青年の新たな人生の節目を祝い励ます記念事業を行う。				
実施内容	二十歳を祝う会の開催				
事業費	予算額	1,560	千円		

第3章 教育・文化の向上

事業名	青少年対策事業【再掲】			担当課	青少年課
事業目的・概要	青少年の非行防止、健全育成や環境浄化を図るため、関係機関・団体と連携して、子どもの安全確保諸対策、子どもたちへの不審者の声かけ事案に対しての地域巡回啓発、通報活動や通学路等の巡回等の補導活動、ネット見守り活動等を行う。				
実施内容	補導活動・相談活動・ネット見守り活動の実施				
事業費	予算額	5,794	千円		

施策	3. 相談機能の充実				
事業名	青少年対策事業【再掲】			担当課	青少年課
事業目的・概要	青少年の非行防止、健全育成や環境浄化を図るため、関係機関・団体と連携して、子どもの安全確保諸対策、子どもたちへの不審者の声かけ事案に対しての地域巡回啓発、通報活動や通学路等の巡回等の補導活動、ネット見守り活動等を行う。				
実施内容	補導活動・相談活動・ネット見守り活動の実施				
事業費	予算額	5,794	千円		

施策の方向	2. 青少年教育施設の運営						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	青少年野外活動センターの利用者数	人	13,628	13,700 2,353	13,700 2,535	13,700	13,700

施策	1. 青少年教育施設の運営				
事業名	青少年野外活動センター管理事業			担当課	青少年課
事業目的・概要	野外活動及び宿泊による集団活動を通じ、青少年の健全育成を図ることを目的として、教育施設である桐生市青少年野外活動センターの管理・運営を行う。また、施設の特性を生かし、親子のコミュニケーションや子どもの自主性を促すことを目的に、各種講座や研修会を行う。				
実施内容	桐生市青少年野外活動センターの管理・運営、講座・研修会の開催				
事業費	予算額	15,846	千円		
事業名	青年の家管理事業			担当課	青少年課
事業目的・概要	生涯学習の観点に立ち、心身ともに健全な青少年の育成を目指して、青少年に研修や相互交流の場を提供するため、桐生市立青年の家の管理運営を行うとともに、事業の充実、施設の有効利用を図る。				
実施内容	桐生市立青年の家の管理・運営				
事業費	予算額	10,484	千円		

分野別施策		3-4 生涯学習の推進					
担当課	生涯学習課、図書館						
主な関係課	子育て支援課、学校教育課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課						
基本方針	住民自らの学びを、よりよい地域づくりへとつなげていけるよう、学校や地域、その他多様な主体との連携により生涯学習を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「生涯学習の推進」の市民実感度	%	21.3 (2019年度)	-	調査の都度向上 20.4	-	調査の都度向上
	図書館の利用登録者数【延べ】	人	65,639	67,000 68,729	68,000 69,939	69,000	70,000

施策の方向		1. 生涯学習の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	出前講座の利用件数	件	245	250 78	250 58	250	250
	放課後子供教室の設置数【延べ】	か所	2	8 8	11 11	14	17

施策	1. 生涯学習機会の充実				
事業名	青年の家管理事業【再掲】			担当課	青少年課
事業目的・概要	生涯学習の観点に立ち、心身ともに健全な青少年の育成を目指して、青少年に研修や相互交流の場を提供するため、桐生市立青年の家の管理運営を行うとともに、事業の充実、施設の有効利用を図る。				
実施内容	桐生市立青年の家の管理・運営				
事業費	予算額	10,484	千円		
事業名	新里町生涯学習推進事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	市民が心に潤いや生きがいを持ちながら生き生きとした生活ができるよう、生涯学習意欲の向上を図るため、各種講座や教室を開催する。				
実施内容	各種講座・教室の開催				
事業費	予算額	175	千円		
事業名	新里町講座事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	生涯学習の推進に寄与するとともに、地域住民相互の交流を促し、地域の発展を図りながら伝統文化を継承していくため、新里郷土文化保存伝習館において各種講座等を開催する。				
実施内容	各種講座の開催				
事業費	予算額	314	千円		
事業名	黒保根町生涯学習推進事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	市民が心に潤いや生きがいを持ちながら生き生きとした生活ができるよう、生涯学習の推進及び地域の活性化を図るため、また、文化教養の向上と健康増進を図り、住民同士の交流や高齢者の生きがいづくりを推進するため、各種教室・講座などの事業を実施する。また、青少年の健全育成を目的として、学校教育と社会教育がそれぞれの役割分担を担いつつ、様々な体験活動や学習活動の場を提供する。				
実施内容	地域花いっぱい運動の実施、女性セミナー・高齢者教室・公民館講座等の開催、学社融合推進事業の実施				
事業費	予算額	558	千円		
事業名	生涯学習推進事業			担当課	生涯学習課
事業目的・概要	市民が心に潤いや生きがいを持ちながら生き生きとした生活ができるよう、自らを高め、お互いに学び合いながらの「人づくり」「まちづくり」を目標に、市民主導型で活動している「桐生市生涯学習推進協議会」と共に、様々な学習機会や情報を発信し、自主的な生涯学習活動を推進するとともに、総合的な生涯学習の普及・啓発を行う。				
実施内容	生涯学習推進事業委託、両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会、生き生き市役所出前講座の実施				
事業費	予算額	1,151	千円		

第3章 教育・文化の向上

事業名	出前講座事業（0予算）		担当課	生涯学習課
事業目的・概要	市民の学習機会の充実を図り、市政に関する理解を深めるとともに、まちづくりを推進することを目的に、市民が主催する集会等に市職員を派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を行う。			
実施内容	生き生き市役所出前講座の実施			
事業費	予算額	0	千円	

施策	2. 社会教育の充実
-----------	-------------------

事業名	新里町にいと新能事業		担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	日本古来の伝統芸能である能・狂言に触れる機会を提供するため、山上城跡公園を会場とした「にいと新能」と市民文化会館を会場とした「桐生市能・狂言鑑賞教室」を開催する。			
実施内容	桐生市能・狂言鑑賞教室の開催			
事業費	予算額	6,000	千円	

事業名	新里町伝習館管理事業		担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	地域住民の学習の場、また、生涯学習機会の充実を図ることを目的に設置した新里郷土文化保存伝習館について、適切な管理運営を行う。			
実施内容	新里郷土文化保存伝習館の管理運営			
事業費	予算額	3,461	千円	

事業名	社会教育委員事業		担当課	生涯学習課
事業目的・概要	社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言するため、諸計画の立案、研究調査等の職務を行う。			
実施内容	社会教育委員会議の開催			
事業費	予算額	633	千円	

事業名	人権教育事業		担当課	生涯学習課
事業目的・概要	人権尊重の精神の醸成を目的とする教育活動で、人権標語・ポスター・作文の募集や啓発資料の作成、研修会等を行う。			
実施内容	研修会・講座の開催、人権標語・ポスター・作文の募集、啓発作品の展示			
事業費	予算額	364	千円	

事業名	PTA関係事業		担当課	生涯学習課
事業目的・概要	児童生徒の健全成長と会員相互の資質向上を図ることを目的とし、保護者及び学校と連携を図りながら各種研修会等を開催する。			
実施内容	役員会、指導者研修会の開催			
事業費	予算額	127	千円	

事業名	女性・成人事業		担当課	生涯学習課
事業目的・概要	女性の連帯意識を高め、明るく住みよい地域社会をつくるため、女性団体の実践活動と積極的な奉仕活動を推進する。また、地域や家庭の教育力を高めるため、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの健全育成に努める。			
実施内容	婦人団体への補助金及び支援、父母の日大会の開催			
事業費	予算額	342	千円	

事業名	地域社会教育総合事業			担当課	生涯学習課
事業目的・概要	女性及び高齢者を対象に、健康で充実した生きがいのある生活を送ることができるよう、学習機会を提供するとともに、時代に即した各種講習会を実施し、成人教育の充実・推進を図る。				
実施内容	女性学級、高齢者学級等の開催				
事業費	予算額	1,909	千円		

施策	3. 学校・地域との連携の推進				重点施策(総合戦略)	
事業名	放課後子供教室事業			担当課	生涯学習課	
事業目的・概要	小学校区において、放課後や休業日等に安全に安心して活動する拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子ども達に学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流の機会を提供することにより、子ども達が地域の中で、心豊かに育まれる環境づくりを推進する。					
実施内容	各小学校での放課後子供教室の開催（17か所）					
事業費	予算額	3,887	千円			
事業名	未来創生塾支援事業			担当課	生涯学習課	
事業目的・概要	群馬大学理工学部と地元企業、市民団体などと連携して子どもの夢と感性を育むことを目的とした特別教育プログラム「未来創生塾」の活動を支援する。					
実施内容	補助金の交付、活動の支援					
事業費	予算額	4,351	千円			
事業名	家庭教育支援事業			担当課	生涯学習課	
事業目的・概要	子どもたちの健全育成と家庭の教育力の向上を目的に、子どもの基本的な生活習慣、子育て、子どもを取り巻く社会教育等をテーマに、専門の講師による講演会を通して、親同士または親子で学習する。					
実施内容	専門家による講演（講義）の実施					
事業費	予算額	250	千円			

施策の方向		2. 社会教育施設の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民1人当たりの公民館の年間利用回数	回	3.41	3.42	3.42	3.43	3.43
	図書資料の所蔵数（CD・DVD等含む）【延べ】	点	374,391	381,000	384,000	387,000	390,000
				384,513	384,675		
図書資料の貸出数（CD・DVD等含む）	点	376,936	391,000	398,000	405,000	413,000	
			295,720	330,783			

施策	1. 公民館の充実と学習要求への対応					
事業名	新里町公民館集会所事業			担当課	新里支所市民生活課	
事業目的・概要	人権啓発を目的とした地域の公民館、集会所の管理運営を行うとともに、地域の教育振興を支援する。					
実施内容	人権啓発を目的とした集会所の管理運営、地域の教育振興					
事業費	予算額	869	千円			

第3章 教育・文化の向上

事業名	公民館管理事業			担当課	生涯学習課
事業目的・概要	自主的・主体的に「いつでも、だれでも、どこでも」学べるよう、生涯各期における学習機会と情報の提供に努め、安全に公民館施設が利用できるよう管理運営を行う。				
実施内容	公民館運営審議会の開催、市内公民館の維持管理				
事業費	予算額	149,075	千円		
事業名	講座事業（公民館）			担当課	生涯学習課
事業目的・概要	「人づくり」「地域づくり」の拠点として、広く多くの世代による公民館の利用を図るため、各世代に向けた各種講座を行う。				
実施内容	講座の実施、文化展の開催、映画フィルムの借上げ				
事業費	予算額	2,096	千円		

施 策		2. 図書館の充実	
事業名	図書館管理事業	担当課	図書館
事業目的・概要	専門性や特色を活かした多様な学習機会の提供を図るため、図書資料の収集・整理・保存、各サービスの提供など、図書館の管理運営等を行う。		
実施内容	図書館協議会の開催、図書資料の収集・整理・保存、レファレンスや団体貸出等各サービスの実施		
事業費	予算額	41,891	千円
事業名	講座事業（図書館）	担当課	図書館
事業目的・概要	読書活動の推進を図るため、「おはなし会」や「ピリオバトル」を開催するとともに、子どもたちが桐生の民話を楽しみ郷土に親しむ機会をつくるため、「桐生に伝わる民話を聞こう」を実施する。		
実施内容	「桐生に伝わる民話を聞こう」の実施、「各種おはなし会」・「ピリオバトル」の開催		
事業費	予算額	116	千円
事業名	郷土資料管理事業	担当課	図書館
事業目的・概要	図書館が所蔵する郷土資料の保管・管理を行うとともに、資料のデジタル化を進めるなどして活用を図る。		
実施内容	郷土資料の保管・管理、調査済資料の目録及び資料集の作成・発行、デジタル版古文書講座の実施		
事業費	予算額	372	千円
事業名	ブックスタート事業	担当課	図書館
事業目的・概要	絵本を通して親と子のふれあいを楽しみ、絆を深めるとともに、乳幼児から本に親しむ習慣を身につけることを目的として、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、心のふれあいを持つきっかけをつくる。また、地域全体で子育てを応援しているというメッセージを込め、ボランティアによる読み聞かせを行うとともに絵本を贈呈する。		
実施内容	ブックスタート事業の実施、ブックスタートボランティア養成研修会の開催		
事業費	予算額	552	千円
事業名	視聴覚教育事業	担当課	図書館
事業目的・概要	子どもの学習活動の充実を図るため、視聴覚ライブラリーの運営に関わる視聴覚資料の選定・購入と学校教育団体及び社会教育団体への資料の貸出しを行う。また、天体への興味・関心を深めることを目的として、プラネタリウム及び天体観測室の管理運営を行い、天体観察会及び天文講座を開催する。		
実施内容	視聴覚ライブラリー資料の選定及び購入、学校教育団体・社会教育団体への資料・機器の貸出し、プラネタリウムの管理運営、天体観察会・天文講座の開催		
事業費	予算額	656	千円

第3章 教育・文化の向上

分野別施策		3-5 芸術・文化の振興				
担当課	スポーツ・文化振興課、文化財保護課					
主な関係課	観光交流課、日本遺産活用室、都市計画課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課					
基本方針	心豊かなまちづくりを目指し、芸術文化活動を促進するとともに、文化財の保護・活用などを行い、市民の芸術・文化の振興を図ります。					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	「芸術・文化の振興」の市民実感度	%	45.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-
				-	45.0	

施策の方向		1. 芸術・文化活動の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民文化会館の入館者数	人	305,558	338,000	338,000	338,000	338,000
	市民文化会館の稼働率	%	71.67	73.44	73.44	73.44	73.44
				36.98	49.90		
指定文化財である市有施設の入館者数	人	70,475	79,800	81,200	82,600	84,000	
				13,306	19,905		

施策	1. 文化活動の支援			
事業名	文化振興事業		担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	市の文化振興を進めることを目的に、桐生市文化協会、群馬交響楽団及び大川美術館等の文化活動を支援する。			
実施内容	補助金の交付、美術鑑賞補助事業			
事業費	予算額	31,304	千円	
事業名	講座事業（文化振興）		担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	市民の芸術文化に対する理解を深めることを目的に、伝統ある桐生市文化祭や音楽学習環境整備事業等を実施する。			
実施内容	桐生市文化祭、マーチングフェスティバルの開催			
事業費	予算額	2,032	千円	

施策	2. 芸術文化活動拠点施設の充実			
事業名	市民文化会館管理事業		担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	芸術文化の振興と市民文化活動の奨励、援助及び市民がふれあう交流の場を整備することにより、潤いあるまちづくりに寄与するために設置された桐生市市民文化会館について、指定管理により管理運営を行う。また、管理運営者が行う文化振興事業に対して支援を行う。			
実施内容	桐生市市民文化会館の指定管理・補助金の交付			
事業費	予算額	310,576	千円	
事業名	市民文化会館施設改修事業		担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	桐生市市民文化会館の運営に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するため、計画的に会館の改修工事を行う。			
実施内容	桐生市市民文化会館の改修工事			
事業費	予算額	24,431	千円	

事業名	有鄰館管理事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	市指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財である重伝建地区内に位置する桐生市有鄰館の公開及び活用を図るため、適切な管理運営を行い、重伝建地区への観光誘客につなげる。				
実施内容	有鄰館の管理運営、有鄰館運営委員会に対する補助の実施				
事業費	予算額	6,402	千円		
事業名	絹襷記念館管理事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	市指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財である絹襷記念館の公開及び活用を図るため、適切な管理運営を行い、重伝建地区への観光誘客につなげる。				
実施内容	絹襷記念館の施設管理、企画展等の開催				
事業費	予算額	3,398	千円		
事業名	桐生明治館管理事業			担当課	文化財保護課
事業目的・概要	国の重要文化財である桐生明治館の公開及び活用を図るため、管理・運営を行う。				
実施内容	桐生明治館の管理運営				
事業費	予算額	3,475	千円		

施策の方向		2. 文化財の保護・活用					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	文化財の公開施設数（常時・イベント時の合計）	件	16	20 31	22 33	24	26

施策	1. 文化財の保護・活用				
事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の歴史的環境を適切に保存・継承していくため、建物所有者と協議を重ねながら、伝統的建造物の保存修理を継続的に実施する。また、重伝建地区の防災計画に基づき、火災対策など地区の防災対策に取り組む。				
実施内容	重伝建地区としての特性を生かした整備の推進・伝統的建造物等の修理、修景事業の実施・防災計画に基づく防災対策事業の実施				
事業費	予算額	17,695	千円		
事業名	重伝建公開施設整備事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	重伝建地区における町並み保存など様々な取組への対応を見据え、地区での活動（調査、研修、町並み見学等）を目的とした、住民や来訪者の利便に資する地区の拠点となる施設として、「（仮称）重伝建公開活用施設」の整備を行う。				
実施内容	保存修理工事の実施				
事業費	予算額	81,717	千円		
事業名	新里町郷土資料館管理事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	新里町の遺跡から出土した土器や石器、江戸時代の歌舞伎舞台や民俗文化財などを展示する新里郷土資料館の運営及び維持管理を行う。				
実施内容	新里郷土資料館の運営・維持管理				
事業費	予算額	391	千円		

第3章 教育・文化の向上

事業名	黒保根歴史民俗資料館管理事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	黒保根町の歴史や文化の普及、また、町内から出土した土器などの文化財の保存を図るため、黒保根町歴史民俗資料館の運営及び維持管理を行う。				
実施内容	施設の管理運営・維持管理、資料提供、運営委員会の開催				
事業費	予算額	1,305	千円		
事業名	黒保根町文化財保存事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	地域に残る伝統文化を守るため、黒保根地区で守り伝えている無形文化財（獅子舞）の保存、継承活動を行う団体に対する支援を行う。				
実施内容	活動団体の支援・育成、補助金の交付・看板の修繕				
事業費	予算額	70	千円		
事業名	遺跡発掘調査事業			担当課	文化財保護課
事業目的・概要	文化財保護法に基づき、市内の埋蔵文化財を対象として、新たに個人専用住宅の建設をする用地等において発掘調査を行う。				
実施内容	試掘調査、発掘調査、整理事業、報告書作成				
事業費	予算額	4,905	千円		
事業名	文化財保存修理事業			担当課	文化財保護課
事業目的・概要	文化財の活用及び公開を進めるため、文化財の保存修理や付随する説明板等の整備を行う。				
実施内容	文化財の保存修理・説明板の修理・史跡周辺等の環境整備				
事業費	予算額	1,034	千円		
事業名	新里文化財管理事業			担当課	文化財保護課
事業目的・概要	新里地区で発掘調査した遺跡からの出土遺物の整理作業及び調査報告書掲載のための編集作業を行うとともに、新里地区の民具類を展示し一般公開する。				
実施内容	新里地区整理作業・民具類の一般公開				
事業費	予算額	854	千円		
事業名	文化財案内事業（0予算）			担当課	文化財保護課
事業目的・概要	先人の残した歴史的資産を後世に伝えていくため、市民に対して、文化財の説明、案内、情報提供を行う。				
実施内容	文化財の説明、案内、情報提供				
事業費	予算額	0	千円		

分野別施策		3-6 スポーツの振興					
担当課	スポーツ・文化振興課						
主な関係課	健康長寿課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課						
基本方針	一人でも多くの市民にスポーツを楽しんでもらうため、いつでも、どこでも、誰でも楽しめるスポーツを推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「スポーツの振興」の市民実感度	%	30.6 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	桐生市体育施設利用者アンケートの設問「スポーツ教室に参加したいと思う」に対し、「参加したい」と回答した市民の割合	%	63.0	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上
				-(※)	63.6		

※新型コロナウイルス感染症の影響により施設を閉鎖したため、アンケート未実施

施策の方向		1. スポーツ活動の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	体育施設の利用者数	人	390,164	300,000	420,000	420,000	420,000
				119,892	205,140		

施策	1. スポーツイベントの開催・支援				
事業名	スポーツ推進事業			担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	市民の健康維持・増進のため、関係団体と協力・連携し、大会・スポーツ教室を行い、生涯スポーツの推進を図る。また、地域スポーツの充実のため、トップアスリートとの交流の場の創出やジュニアを中心とした強化・育成に資する施策を講じ、競技スポーツの推進を図る。さらに、競技や種目に対応した専門的指導者の育成による選手強化を目指して、競技団体等の組織強化及び指導者の確保・育成に努める。				
実施内容	市民体育大会・スポーツ教室等の開催、学校開放事業の実施、各種大会選手強化委託、スポーツ振興事業補助金の交付				
事業費	予算額	39,019	千円		
事業名	ニューイヤー駅伝事業			担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	群馬県からの事業協力を受け、全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝）の開催に当たり、関係団体と連携し、競技者の安全確保や交通対策に重点を置いた運営を行うとともに、実行委員会を組織し、「元氣な桐生」を全国に発信するための歓迎イベントを開催する。				
実施内容	大会の運営支援、歓迎イベントの開催				
事業費	予算額	1,252	千円		
事業名	堀マラソン事業			担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	“スポーツを生涯の友に 市民による 市民のための 市民総参加マラソン”をスローガンとし、市民スポーツの普及振興、体力の向上及び健康増進に努め、更に明るい健全なまちづくりと桐生市の活性化を図ることを目的として、桐生市堀マラソン大会を開催する。				
実施内容	桐生市堀マラソン大会の開催				
事業費	予算額	21,984	千円		
事業名	球都桐生プロジェクト推進事業			担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	野球をテーマにした公民連携によるまちづくり活動を推進し、地域活性化を図るため、庁内に球都桐生プロジェクト推進準備委員会を設置し、公民連携による推進体制の構築を始め、大会誘致などの野球関連事業を実施する。				
実施内容	球都桐生プロジェクトマネジメント事務委託、桐生球場の改修工事				
事業費	予算額	97,322	千円		

第3章 教育・文化の向上

施 策		2. 競技スポーツの推進		
事業名	スポーツ推進事業【再掲】	担当課	スポーツ・文化振興課	
事業目的・概要	市民の健康維持・増進のため、関係団体と協力・連携し、大会・スポーツ教室を行い、生涯スポーツの推進を図る。また、地域スポーツの充実のため、トップアスリートとの交流の場の創出やジュニアを中心とした強化・育成に資する施策を講じ、競技スポーツの推進を図る。さらに、競技や種目に対応した専門的指導者の育成による選手強化を目指して、競技団体等の組織強化及び指導者の確保・育成に努める。			
実施内容	市民体育大会・スポーツ教室等の開催、学校開放事業の実施、各種大会選手強化委託、スポーツ振興事業補助金の交付			
事業費	予算額	39,019	千円	

施 策		3. 生涯スポーツの推進		
事業名	スポーツ推進事業【再掲】	担当課	スポーツ・文化振興課	
事業目的・概要	市民の健康維持・増進のため、関係団体と協力・連携し、大会・スポーツ教室を行い、生涯スポーツの推進を図る。また、地域スポーツの充実のため、トップアスリートとの交流の場の創出やジュニアを中心とした強化・育成に資する施策を講じ、競技スポーツの推進を図る。さらに、競技や種目に対応した専門的指導者の育成による選手強化を目指して、競技団体等の組織強化及び指導者の確保・育成に努める。			
実施内容	市民体育大会・スポーツ教室等の開催、学校開放事業の実施、各種大会選手強化委託、スポーツ振興事業補助金の交付			
事業費	予算額	39,019	千円	
事業名	新里町スポーツ推進事業	担当課	新里支所市民生活課	
事業目的・概要	住民スポーツ・レクリエーション活動の活性化、地域スポーツの振興、各種体育団体の育成及び競技力の向上を目的に、各種事業を実施する。			
実施内容	地域スポーツの推進			
事業費	予算額	1,255	千円	
事業名	黒保根町スポーツ推進事業	担当課	黒保根支所市民生活課	
事業目的・概要	地域住民の健康維持・増進のため、関係団体と協力・連携し、生涯スポーツの推進を図る。また、地域スポーツの充実のため、各種スポーツ団体の育成及び各種事業を実施する。			
実施内容	地域スポーツの推進、社会体育事業の実施、団体の支援・育成、補助金の交付			
事業費	予算額	328	千円	

施 策		4. 団体・指導者の育成		
事業名	スポーツ推進事業【再掲】	担当課	スポーツ・文化振興課	
事業目的・概要	市民の健康維持・増進のため、関係団体と協力・連携し、大会・スポーツ教室を行い、生涯スポーツの推進を図る。また、地域スポーツの充実のため、トップアスリートとの交流の場の創出やジュニアを中心とした強化・育成に資する施策を講じ、競技スポーツの推進を図る。さらに、競技や種目に対応した専門的指導者の育成による選手強化を目指して、競技団体等の組織強化及び指導者の確保・育成に努める。			
実施内容	市民体育大会・スポーツ教室等の開催、学校開放事業の実施、各種大会選手強化委託、スポーツ振興事業補助金の交付			
事業費	予算額	39,019	千円	
事業名	新里町スポーツ推進事業【再掲】	担当課	新里支所市民生活課	
事業目的・概要	住民スポーツ・レクリエーション活動の活性化、地域スポーツの振興、各種体育団体の育成及び競技力の向上を目的に、各種事業を実施する。			
実施内容	地域スポーツの推進			
事業費	予算額	1,255	千円	
事業名	黒保根町スポーツ推進事業【再掲】	担当課	黒保根支所市民生活課	
事業目的・概要	地域住民の健康維持・増進のため、関係団体と協力・連携し、生涯スポーツの推進を図る。また、地域スポーツの充実のため、各種スポーツ団体の育成及び各種事業を実施する。			
実施内容	地域スポーツの推進、社会体育事業の実施、団体の支援・育成、補助金の交付			
事業費	予算額	328	千円	

施策の方向		2. スポーツ施設の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			桐生市体育施設利用者アンケートの設問「全体的に施設には満足している」に対し、「満足」と回答した市民の割合	%	64.0	調査の都度向上 -	調査の都度向上 60.0

施策	1. スポーツ施設の充実				重点施策(総合戦略)	
事業名	施設委託事業				担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	体育施設の合理的な管理運営を図り、市民のスポーツ活動を推進するため、桐生市スポーツ文化事業団を指定管理者に指定し、体育施設の適切な管理運営を行う。					
実施内容	体育施設の指定管理					
事業費	予算額	155,836	千円			
事業名	施設管理事業				担当課	スポーツ・文化振興課
事業目的・概要	市民のスポーツ活動を推進し、健康で明るい市民生活の充実を図るため、必要な改修工事等を実施し、適切な体育施設の維持管理を行う。					
実施内容	施設の維持管理、各所改修工事					
事業費	予算額	117,625	千円			
事業名	新里町施設管理事業				担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	地域住民がより良い環境の中でスポーツを实践できるよう、新里町内体育施設の維持管理及び貸出を行う。					
実施内容	新里町内体育施設の維持管理・貸出					
事業費	予算額	19,056	千円			
事業名	黒保根町施設管理事業				担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	地域住民がより良い環境の中でスポーツを实践できるよう、社会体育施設や学校開放施設の維持管理及び貸出を行う。					
実施内容	社会体育施設・学校開放施設の維持管理・貸出し					
事業費	予算額	2,683	千円			

第4章 生活環境の向上

第4章 生活環境の向上

分野別施策		4-1 環境保全対策の推進					
担当課	環境課						
主な関係課	地域づくり課、清掃センター、建築住宅課、定住促進室、新里支所地域振興整備課、黒保根支所地域振興整備課、学校教育課						
基本方針	恵み豊かな環境を守り、未来へ継承していくために、生活環境の保全を図るとともに、「環境先進都市」を目指した環境施策を積極的に推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「環境保全対策の推進」の市民実感度	%	50.7 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	54.5		

施策の方向		1. 生活環境対策の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「アースデイン桐生」におけるアンケート調査「環境に関心がありますか」に対し、「関心がある」と回答した市民の割合	%	69.0	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上	調査の都度向上
				88.0	75.0		

施策		1. 生活環境の保全		
事業名	公衆浴場対策事業	担当課	地域づくり課	
事業目的・概要	市民の快適な憩いの場である公衆浴場をすることを目的に、水道料金や設備改善事業の補助を行う。			
実施内容	水道料金の補助、設備改善の補助			
事業費	予算額	1,384	千円	
事業名	犬登録事業	担当課	地域づくり課	
事業目的・概要	狂犬病の感染予防や感染時のまん延を防ぐため、狂犬病予防注射並びに犬の登録及び証明となる注射済票、鑑札の交付を行う。また、春及び秋に狂犬病予防注射の集合注射を実施し、予防注射接種率の向上を図る。			
実施内容	犬の登録鑑札の交付、狂犬病予防注射済票の交付、狂犬病予防注射の集合注射実施			
事業費	予算額	1,273	千円	
事業名	生活環境保全事業	担当課	環境課	
事業目的・概要	大気・水質・騒音振動等の生活環境保全及び公害防止対策に係る調査、監視活動等を実施し、環境に配慮した住みやすい環境づくりを推進する。また、本市の環境保全の基本方針及び施策などに対する提言、助言を求めため、環境基本法に基づく「桐生市環境審議会」を開催する。			
実施内容	環境審議会の開催、各種環境調査の実施、公害防止協議会負担金の支出、スズメバチの巣駆除費補助金の交付			
事業費	予算額	5,616	千円	
事業名	放射性物質除染対策事業	担当課	環境課	
事業目的・概要	除染で発生した除去土壌等に関して、国による仮置場の除去土壌の処分の基準が定まり、仮置場が解消されるまで、市内に設置した仮置場における巡回、補修等の管理を行う。また、仮置場の解消及び汚染状況重点調査地域の指定解除に向けて、関係機関との調整を行う。			
実施内容	仮置場の管理			
事業費	予算額	2,943	千円	
事業名	空間放射線量調査事業	担当課	環境課	
事業目的・概要	市内の空間放射線量の現状を把握し、市民等へ情報提供するため、仮置場や公共施設等において空間放射線量の測定を行う。また、測定時に正確な数値を得るため、年1回、放射線測定器の校正を行う。			
実施内容	放射線量の測定、放射線測定器の校正			
事業費	予算額	595	千円	

事業名	放射能調査事業			担当課	清掃センター
事業目的・概要	東日本大震災に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質の影響を調査するため、清掃センターに由来する物質について放射能測定を行う。				
実施内容	分析業務委託（放射能測定）				
事業費	予算額	4,277	千円		

事業名	放射能調査事業（新里支所地域振興整備課）			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	農業集落排水処理施設の3処理場で生産している汚泥乾燥肥料について、年2回、放射能濃度を測定する。				
実施内容	放射性物質の測定				
事業費	予算額	80	千円		

施策	2. 環境教育の推進				
-----------	-------------------	--	--	--	--

事業名	環境保全活動推進事業			担当課	環境課
事業目的・概要	環境に関する情報の効果的な収集・提供に努め、市民・事業者等の積極的な環境保全活動を推進するとともに、小学生を対象とした環境教室などを開催し、環境教育を推進する。				
実施内容	子ども未来環境教室、環境ポスター展、水生生物調査などによる啓発				
事業費	予算額	353	千円		

事業名	黒保根支所発電所管理事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	環境教育の一環として「見せる発電所」として自然エネルギーの有効活用及び地域振興を図ることを目的に設置した小水力発電施設の維持管理を行う。				
実施内容	小水力発電施設の維持管理				
事業費	予算額	1,921	千円		

施策の方向	2. 温暖化対策の推進				
--------------	--------------------	--	--	--	--

目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
市の事務・事業から排出される温室効果ガスの排出量		t-CO2	34,197	33,508	33,164	32,819	32,475
			34,197	27,214	33,812		

施策	1. 温暖化対策の推進			重点施策(総合戦略)	
-----------	--------------------	--	--	-------------------	--

事業名	環境都市推進事業			担当課	環境課
事業目的・概要	「桐生市環境先進都市将来構想」の実現に向け、産学官民が一体となって本市の地域特性を生かした環境施策を推進するとともに、地球温暖化対策を推進するため、温室効果ガス排出の削減に向けた事業を実施する。				
実施内容	環境先進都市の実現に向けた各施策の推進・進行管理、環境都市推進補助金の交付、桐生市観光情報センター設置EV充電器の維持管理等				
事業費	予算額	5,928	千円		

事業名	黒保根支所道の駅管理事業【再掲】			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	黒保根町を訪れる人々に休憩場所を提供し、市の観光情報の発信等を行う道の駅「くろほね・やまびこ」の維持管理を行う。また、低炭素社会の実現に向けて、敷地内に設置しているEV充電器の維持管理を行う。				
実施内容	施設・EV充電器等の維持管理				
事業費	予算額	739	千円		

第4章 生活環境の向上

分野別施策		4-2 循環型社会の推進					
担当課	環境課、清掃センター						
主な関係課							
基本方針	限りある資源を有効に活用していくため、生産から流通・消費・廃棄に至るまでの物質の効率的な利用やリユース・リサイクルを進め、市民・事業者に対する意識啓発を積極的に行い、ごみの発生抑制、資源の循環的な利用および適正な処理を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「循環型社会の推進」の市民実感度	%	64.7 (2019年度)	-	調査の都度向上 69.8	-	調査の都度向上
	市民1人の1日当たりのごみ排出量	g	1,019 (2017年度)	1,070	1,047	1,024	997
				1,045	1,027		

施策の方向		1. ごみ減量の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民1人の1日当たりの生活系ごみ排出量	g	777 (2017年度)	741	735	729	721
	市民1人の1日当たりの事業系ごみ排出量	g	242 (2017年度)	329	312	295	276
				221	228		

施策	1. ごみの発生抑制				
事業名	ごみ減量・再生資源化事業（環境課）			担当課	環境課
事業目的・概要	資源の有効活用と分別、リサイクル意識の向上を目的に、集団回収を奨励する。また、環境美化活動を奨励し、ごみのない日本一美しいまちの実現に向けた啓発を推進する。				
実施内容	ごみ集団回収奨励金の支給、環境美化推進桐ベイポイントの交付				
事業費	予算額	6,549	千円		
事業名	ごみ減量・再生資源化事業（清掃センター）			担当課	清掃センター
事業目的・概要	市民総参加によるごみ減量化運動の推進を図り、美しい環境づくりを实践するため、「桐生市ごみ減量化推進協議会」による各種事業を展開する。				
実施内容	ごみ減量化推進事業委託				
事業費	予算額	780	千円		

施策	2. リユース・リサイクルの推進				
事業名	ごみ減量・再生資源化事業（環境課）【再掲】			担当課	環境課
事業目的・概要	資源の有効活用と分別、リサイクル意識の向上を目的に、集団回収を奨励する。また、環境美化活動を奨励し、ごみのない日本一美しいまちの実現に向けた啓発を推進する。				
実施内容	ごみ集団回収奨励金の支給、環境美化推進桐ベイポイントの交付				
事業費	予算額	6,549	千円		
事業名	ごみ減量・再生資源化事業（清掃センター）【再掲】			担当課	清掃センター
事業目的・概要	市民総参加によるごみ減量化運動の推進を図り、美しい環境づくりを实践するため、「桐生市ごみ減量化推進協議会」による各種事業を展開する。				
実施内容	ごみ減量化推進事業委託				
事業費	予算額	780	千円		

施策の方向		2. ごみの適正処理					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	ごみ処理状況（ごみ処理量/ごみ搬入量）	%	100 (2017年度)	100 100	100 100	100	100
ごみの年間最終処分量	t	4,941 (2017年度)	4,222 4,687	4,024 4,405	3,825	3,627	

施策	1. 適正なごみ処理の推進		
事業名	ごみ減量・再生資源化事業（環境課）【再掲】		担当課 環境課
事業目的・概要	資源の有効活用と分別、リサイクル意識の向上を目的に、集団回収を奨励する。また、環境美化活動を奨励し、ごみのない日本一美しいまちの実現に向けた啓発を推進する。		
実施内容	ごみ集団回収奨励金の支給、環境美化推進桐ベイポイントの交付		
事業費	予算額	6,549	千円
事業名	ごみ減量・再生資源化事業（清掃センター）【再掲】		担当課 清掃センター
事業目的・概要	市民総参加によるごみ減量化運動の推進を図り、美しい環境づくりを実践するため、「桐生市ごみ減量化推進協議会」による各種事業を展開する。		
実施内容	ごみ減量化推進事業委託		
事業費	予算額	780	千円
事業名	ごみ収集事業		担当課 清掃センター
事業目的・概要	適正なごみ処理を推進するため、家庭から出される生活系ごみについて効率的かつ効果的な収集・運搬を行う。		
実施内容	ごみの収集・運搬		
事業費	予算額	412,332	千円
事業名	不法投棄等防止事業		担当課 清掃センター
事業目的・概要	適正なごみ処理を推進するため、不法投棄防止の意識啓発を継続的に実施するとともに、未然防止、拡大防止に努め、不法投棄・持ち去り防止のためのパトロールを実施するほか、投棄物の撤去・処分を行う。		
実施内容	不法投棄・持ち去り防止パトロール、投棄物の撤去・処分		
事業費	予算額	506	千円
事業名	PCB等処理事業		担当課 建築住宅課
事業目的・概要	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、PCB廃棄物の適正な処理をする。		
実施内容	PCB廃棄物の運搬・処分委託		
事業費	予算額	4,581	千円

施策	2. ごみ処理施設の適正管理		
事業名	清掃センター管理運営事業		担当課 清掃センター
事業目的・概要	みどり市、伊勢崎市（赤堀地区）を含めた地域を対象として、地域内で発生するごみの適正処理を行うとともに、ごみの再資源化を行うことで、循環型社会の構築を図るため、桐生市清掃センターの管理運営を行う。		
実施内容	桐生市清掃センターの管理運営		
事業費	予算額	782,847	千円

第4章 生活環境の向上

事業名	施設整備事業			担当課	清掃センター
事業目的 ・概要	清掃センターが所有するごみ処理施設を対象として、適切な保全や計画的な整備を行うことで、安定的なごみ処理を図る。				
実施内容	施設の維持修繕				
事業費	予算額	75,000	千円		
事業名	最終処分場事業			担当課	清掃センター
事業目的 ・概要	適正なごみ処理の推進を図るため、清掃センターが所有する市内3か所の最終処分場について、適切な維持管理、また、計画的な整備を行う。				
実施内容	最終処分場の維持管理				
事業費	予算額	26,546	千円		
事業名	施設事業費			担当課	清掃センター
事業目的 ・概要	ごみ発電設備の安定稼働を図るため、発電設備の適切な維持管理を行う。				
実施内容	発電設備の維持補修等				
事業費	予算額	45,738	千円		

分野別施策		4-3 消防・救急体制の強化					
担当課	消防総務課、予防課、警防課						
主な関係課							
基本方針	多様化する災害から市民の生命・財産を守るため、地域防災の要である消防団と消防体制の強化に取り組むとともに、救急体制の更なる充実を図り、市民の安全・安心の確保を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「消防・救急体制の強化」の市民実感度	%	58.0 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	出火率（管轄人口1万人当たりの出火件数）	件/万人	3.15	3.13	3.11	3.10	3.08
				2.62	3.09		

施策の方向		1. 消防・救急体制の向上					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	人口千人当たりの消防団員数	人	4.53	4.71	4.76	4.82	4.89
				4.74	4.78		
	消防団協力事業所の登録数【延べ】	件	16	18	19	20	22
			18	19			
	認定救急救命士数【延べ】	人	92	110	117	124	125
				110	117		
	応急手当実施率	%	50.5	53.4	54.8	56.3	57.7
				59.4	57.1		

施策	1. 消防体制の強化		
事業名	消防団運営事業		担当課 消防総務課
事業目的・概要	大規模・複雑化する災害に対応するため、消防団の機械器具や装備品を計画的に更新し、消防団の充実・強化を行う。		
実施内容	消防団員の確保、装備等の更新		
事業費	予算額	21,730	千円
事業名	消防事業		担当課 警防課
事業目的・概要	大規模・複雑化する災害に対応するため、消防体制の充実強化を促進する。		
実施内容	消防体制の充実強化促進		
事業費	予算額	31,786	千円

施策	2. 救急体制の強化		
事業名	救急事業		担当課 警防課
事業目的・概要	大規模・複雑化する災害に対応するために、救急体制の充実強化を促進する。救急講習等を通じ救命率の向上を目指すとともに、救急車の適正利用や医療機関との連携を推進する。		
実施内容	救急体制の充実強化、救命率向上のための救急講習等の実施		
事業費	予算額	15,328	千円

第4章 生活環境の向上

施策	3. 火災予防の充実		
事業名	予防事業（0予算）	担当課	予防課
事業目的・概要	出火率（1万人当たりの火災発生件数）の低減を図るため、火災予防広報の充実を図るとともに、各事業所の出火防止を目的とした立入検査の件数増加を図る。		
実施内容	火災予防広報、立入検査		
事業費	予算額	0	千円

施策の方向		2. 消防・救急施設の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	防火水槽の設置数【延べ】	基	531	534	536	538	540
				532	535		

施策	1. 消防・救急施設の充実		
事業名	庁舎維持管理事業	担当課	消防総務課
事業目的・概要	消防・救急施設の充実を図り、大規模・複雑化する災害に対応するため、防災拠点である消防庁舎の維持管理を行う。		
実施内容	消防庁舎の維持管理		
事業費	予算額	38,369	千円
事業名	消防車両更新事業	担当課	警防課
事業目的・概要	消防・救急施設の充実を図り、大規模・複雑化する災害に対応するため、計画的な消防車両・資機材の更新を行う。		
実施内容	車両更新計画に基づく消防車両の更新		
事業費	予算額	48,849	千円
事業名	消防水利整備事業	担当課	警防課
事業目的・概要	消防施設の充実を図り、大規模・複雑化する災害に対応するため、消火栓の新設及び既設消火栓等の維持管理を行う。		
実施内容	消防水利の維持管理		
事業費	予算額	30,778	千円
事業名	防火水槽新設事業	担当課	警防課
事業目的・概要	消防施設の充実を図り、大規模・複雑化する災害に対応するため、防火水槽新設計画に基づき、消防水利として有効な場所に防火水槽を新設する。		
実施内容	防火水槽新設計画に基づき防火水槽を新設		
事業費	予算額	12,804	千円
事業名	通信指令施設事業	担当課	通信指令課
事業目的・概要	消防・救急施設の充実を図り、大規模・複雑化する災害等に対応するため、消防通信指令施設の維持管理を行う。		
実施内容	消防通信指令施設の維持管理		
事業費	予算額	27,260	千円

分野別施策		4-4 防災・減災対策の推進					
担当課	防災・危機管理課、土木課、建築指導課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	災害から市民の生命・財産を守るため、地域住民との協働によって地域防災体制を充実し、地域の防災力を向上するとともに、産学官民がより連携を進め、総合的な防災・減災対策を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「防災・減災対策の推進」の市民実感度	%	20.2 (2019年度)	-	調査の都度向上 68.9	-	調査の都度向上
	市民の声アンケートの設問「日頃から、どのような備えをしていますか。」に対し、「水や食料の準備を行っている」と回答した人の割合	%	17.3 (2019年度)	-	調査の都度向上 17.2	-	調査の都度向上

施策の方向		1. 地域防災力の向上					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	災害時応援協定の締結数【延べ】	件	55	60 62	64 64	67	70
	防災に関する出前講座・講演会の参加者数	人	400	420 42	450 97	480	500

施策	1. 地域防災力の向上		重点施策(総合戦略)	
事業名	自主防災事業		担当課	防災・危機管理課
事業目的・概要	地域防災力の向上を図り、自発的な防災活動を促進するため、自主防災組織が実施する防災訓練その他の防災事業を補助金の交付等を通じ支援する。			
実施内容	防災意識の啓発、自主防災事業補助金等の交付、災害時安否確認ハンダナの配布			
事業費	予算額	4,798	千円	

施策の方向		2. 防災・減災体制の強化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	住宅の耐震化率	%	69.9	80.0 74.3	81.0 74.8	82.0	83.0

施策	1. 避難支援体制の強化			
事業名	災害対策用食糧・物資備蓄事業		担当課	防災・危機管理課
事業目的・概要	災害時、避難住民に応急用の食糧や生活必需品などの物資を供給するため、備蓄を行う。			
実施内容	食糧・物資の備蓄			
事業費	予算額	6,014	千円	
事業名	震災対策事業		担当課	防災・危機管理課
事業目的・概要	市内7小中学校に平成7、8年及び平成26年に設置された震災対策用飲料水貯水槽建設に係る桐生市水道局企業債の一部を一般会計から負担するもの。また、貯水槽の点検、清掃、修繕に係る費用を一般会計から負担するもの。			
実施内容	負担金、補助金、出資金の支出			
事業費	予算額	7,405	千円	

第4章 生活環境の向上

事業名	災害救助訓練事業		担当課	地域医療感染症対策室
事業目的・概要	災害発生時の対応について関係機関との連携の確認をするとともに、市民の災害に関する理解と災害意識の高揚を図るため、災害救助訓練を実施する。			
実施内容	災害救助訓練の実施			
事業費	予算額	85	千円	

施策	2. 情報通信体制の強化			重点施策
事業名	災害時情報通信設備管理事業		担当課	防災・危機管理課
事業目的・概要	より多くの市民に、より早く正確な情報を伝達するため、防災情報伝達システムなど情報伝達手段の運用管理を行う。			
実施内容	防災情報伝達システムの保守点検			
事業費	予算額	13,432	千円	
事業名	新里支所災害時情報通信機器運用・管理事業		担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	災害時の市役所・支所間の連絡手段として、衛星携帯電話の運用・管理を行う。			
実施内容	災害時衛星携帯電話の運用・管理			
事業費	予算額	102	千円	
事業名	黒保根支所災害時情報通信機器運用・管理事業		担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	災害時の市役所・支所間の連絡手段として、衛星携帯電話の運用・管理を行う。			
実施内容	災害時衛星携帯電話の運用・管理			
事業費	予算額	100	千円	

施策	3. 災害に強い都市づくり			
事業名	水防事業		担当課	防災・危機管理課
事業目的・概要	河川の氾濫などから市民の生命や財産を守るため、水防訓練を実施する。			
実施内容	水防訓練の実施			
事業費	予算額	976	千円	
事業名	急傾斜地崩壊対策事業		担当課	土木課
事業目的・概要	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき、人家に被害を及ぼす恐れがある急傾斜地の崩壊を未然に防止するため、群馬県が実施する事業について経費の一部を負担する。			
実施内容	対策工事			
事業費	予算額	41,500	千円	
事業名	河川水路維持事業		担当課	土木課
事業目的・概要	溢水や越流、洗堀が起こらないよう、河川・水路の適切な維持管理を行う。			
実施内容	水路の修繕・改修工事			
事業費	予算額	17,300	千円	

事業名	河川水路新設改良事業			担当課	土木課
事業目的 ・概要	水害から市民を守るため、河川・水路における未整備箇所及び管理上支障となる箇所の改善を図るため改良を行う。				
実施内容	水路の改良工事				
事業費	予算額	4,000	千円		
事業名	道路災害復旧事業			担当課	土木課
事業目的 ・概要	集中豪雨及び台風による災害に備えるもの。				
実施内容	災害復旧工事				
事業費	予算額	2	千円		
事業名	河川災害復旧事業			担当課	土木課
事業目的 ・概要	集中豪雨及び台風による災害に備えるもの。				
実施内容	災害復旧工事				
事業費	予算額	2	千円		
事業名	耐震改修促進事業			担当課	建築指導課
事業目的 ・概要	災害に強いまちづくりを目指して、木造住宅の耐震改修の補助を行うとともに、危険ブロック塀等の撤去の支援を行う。				
実施内容	木造住宅の耐震改修補助				
事業費	予算額	2,308	千円		
事業名	新里支所河川水路維持事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的 ・概要	溢水や越流、洗掘が起こらないよう、新里町内の河川・水路の適切な維持管理を行う。				
実施内容	水路の維持補修				
事業費	予算額	400	千円		
事業名	新里支所河川水路新設改良事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的 ・概要	水害から市民を守るため、新里町内の河川・水路における未整備箇所及び管理上支障となる箇所の改善を図るため改良を行う。				
実施内容	水路の改良工事				
事業費	予算額	1,000	千円		

第4章 生活環境の向上

分野別施策		4-5 防犯・交通安全対策の推進					
担当課	地域づくり課						
主な関係課	土木課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課、学校教育課						
基本方針	市民が犯罪や交通事故に巻き込まれることのない、安全・安心な地域づくりを目指し、防犯・交通安全対策を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「防犯・交通安全対策の推進」の市民実感度	%	59.8 (2019年度)	-	調査の都度向上 68.9	-	調査の都度向上
	刑法犯の認知件数	件	470	470	465	460	455
	交通人身事故の発生件数	件	388	380	375	370	365

施策の方向		1. 防犯対策の強化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	防犯出前講座の参加者数	人	227	235	240	245	250
				0	0		

施策		1. 防犯活動の促進				
事業名	防犯対策事業		担当課	地域づくり課		
事業目的・概要	犯罪のない安全なまちづくりを実現するため、桐生・みどり地区防犯協会、桐生・みどり暴力追放推進協議会に負担金を納入する。また、市内在住の65歳以上の高齢者のみの世帯（週5日以上日中65歳以上の高齢者のみの世帯を含む）で、市内の販売店にて防犯機能付き電話機や録音機を購入した場合に、購入費用の補助を行う。					
実施内容	桐生・みどり地区防犯協会負担金、桐生・みどり暴力追放推進協議会負担金の支出。特殊詐欺対策電話機器等購入補助金の交付					
事業費	予算額	2,593	千円			

施策		2. 防犯対策の充実				
事業名	防犯対策事業【再掲】		担当課	地域づくり課		
事業目的・概要	犯罪のない安全なまちづくりを実現するため、桐生・みどり地区防犯協会、桐生・みどり暴力追放推進協議会に負担金を納入する。また、市内在住の65歳以上の高齢者のみの世帯（週5日以上日中65歳以上の高齢者のみの世帯を含む）で、市内の販売店にて防犯機能付き電話機や録音機を購入した場合に、購入費用の補助を行う。					
実施内容	桐生・みどり地区防犯協会負担金、桐生・みどり暴力追放推進協議会負担金の支出。特殊詐欺対策電話機器等購入補助金の交付					
事業費	予算額	2,593	千円			
事業名	防犯灯事業		担当課	地域づくり課		
事業目的・概要	夜間の犯罪防止に効果のある防犯灯の設置を推進し、「安心して暮らせるまちづくり」を目指す。市で防犯灯灯具を維持管理することにより、町会・自治会の負担を軽減する。					
実施内容	電気料金の補助、防犯灯の維持管理・移設					
事業費	予算額	7,476	千円			
事業名	新里支所防犯灯事業		担当課	新里支所市民生活課		
事業目的・概要	安心して暮らせるまちづくりを目指して、合併前に設置された新里町内の防犯灯の電気料の支払い及び維持管理を行う。					
実施内容	防犯灯の電気料支出・維持管理					
事業費	予算額	2,594	千円			

事業名	黒保根支所防犯灯事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	安心して暮らせるまちづくりを目指して、合併前に設置された黒保根町内の防犯灯の電気料の支払い及び維持管理を行う。				
実施内容	防犯灯の電気料支出・維持管理				
事業費	予算額	1,304	千円		

施策の方向		2. 交通安全対策の強化					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	交通安全教室の参加者数	人	9,079	9,100 3,411	9,110 3,770	9,120	9,130
道路反射鏡の設置数[延べ]	基	3,887	3,890 3,896	3,893 3,925	3,896	3,899	

施策	1. 交通安全意識の向上				
事業名	指導員事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	桐生市交通指導員設置条例に基づき、各小学校地区に交通指導員を配置して、登校（園）時の児童・園児の安全誘導を行うほか、市主催事業での交通整理、四季の交通安全運動時の街頭指導、地元小学校・自治会主催事業や祭の交通整理等に出勤する。				
実施内容	交通指導員委員報酬、交通指導員勤功表彰、制服等購入（新規指導員分あり）				
事業費	予算額	15,405	千円		

施策	2. 交通安全施設の整備				
事業名	施設整備事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	交通事故を未然に防止するため、道路等の必要箇所に道路反射鏡などの交通安全施設の設置及び修繕を行う。				
実施内容	交通安全立看板の購入、道路反射鏡等の修繕・撤去・設置工事、スクールゾーン・交差点の標示工事等				
事業費	予算額	3,964	千円		
事業名	自転車駐車場管理事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	JR桐生駅、新桐生駅及び天王宿駅の自転車利用者の利便を図るとともに、駅周辺の環境を整備することで違法駐車や路上駐車を抑止し、道路交通の円滑化を図ることを目的に無料の自転車駐車場を設置し、管理運営を行う。				
実施内容	自転車駐車場の管理運営、放置自転車の撤去等				
事業費	予算額	2,022	千円		
事業名	新里支所施設整備事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	交通事故を未然に防止するため、新里町内の道路等の必要箇所に道路反射鏡などの交通安全施設を設置するとともに、必要な修繕を行う。				
実施内容	道路反射鏡など交通安全施設の整備				
事業費	予算額	1,035	千円		
事業名	黒保根支所交通対策事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	交通事故を未然に防止するため、黒保根町内の道路等の必要箇所に道路反射鏡などの交通安全施設を設置するとともに、必要な修繕を行う。				
実施内容	道路反射鏡など交通安全施設の整備				
事業費	予算額	310	千円		

第4章 生活環境の向上

分野別施策		4-6 消費者保護対策の充実					
担当課	市民相談情報課						
主な関係課							
基本方針	年々、多様化・複雑化する消費者問題に対して、自らの判断と責任で行動することのできる自立した消費者を育成することを目指し、情報提供や啓発活動などの充実に取り組み、桐生市消費生活センターを中心に消費者保護対策を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「消費者保護対策の充実」の市民実感度	%	12.4 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	18.4		

施策の方向		1. 消費者保護対策の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	消費者啓発講座の受講者数	人	404	400	400	400	400
				205	114		

施策		1. 消費者保護対策の充実		
事業名	消費相談事業	担当課	市民相談情報課	
事業目的・概要	消費生活に係る苦情相談の解決のための助言や専門機関への斡旋等を行う。また、消費者被害を未然に防ぐため、出前講座等を開催し、啓発に努める。			
実施内容	消費生活相談、出前講座等の実施			
事業費	予算額	751	千円	

第5章 都市基盤の整備

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-1 土地利用と景観の形成					
担当課	農林振興課、都市計画課						
主な関係課	防災・危機管理課、土木課、建築指導課、新里支所地域振興整備課、黒保根支所地域振興整備課						
基本方針	持続可能な都市を形成するため、地域特性への配慮、自然環境との調和、災害に対する安全性の確保、良好な景観形成等を考慮しながら、総合的・計画的な土地利用を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「土地利用と景観の形成」の市民実感度	%	20.2 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
			-	29.6			

施策の方向		1. 土地の有効利用					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	国土調査の進捗率【延べ】	%	23.89	24.29	24.49	24.69	24.89
			29.47	29.55			

施策	1. 適正な土地利用の推進				
事業名	国土調査事業			担当課	農林振興課
事業目的・概要	一筆ごとの土地について、その所有者・地番・地目・境界・地積の明確化を図るため測量調査を行い、土地取引の円滑化や固定資産税の公平化、災害復旧の迅速化に資する。				
実施内容	[成果作成]菱町（四丁目）の一部6：調査面積0.09km ² 、[現地調査]菱町（三・四・五丁目）の一部7：調査面積0.10km ²				
事業費	予算額	12,153	千円		
事業名	再生可能エネルギー発電設備設置許可事業			担当課	建築指導課
事業目的・概要	美しい自然環境及び魅力ある景観の維持を図ることで、住民の生活環境の保全に寄与することを目的として、再生可能エネルギー発電設備の設置についての許可を行う。				
実施内容	特別保全地区内の再生可能エネルギー発電設備の設置についての許可				
事業費	予算額	176	千円		
事業名	黒保根支所国土調査事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	一筆ごとの土地について、その所有者・地番・地目・境界・地積の明確化を図るため測量調査を行い、土地取引の円滑化や固定資産税の公平化、災害復旧の迅速化に資する。				
実施内容	水沼の一部8 地籍測量面積0.12km ² 、水沼の一部7 地籍測量面積0.08km ²				
事業費	予算額	10,646	千円		

施策	2. 持続可能な都市の形成				重点施策(総合戦略)
事業名	コンパクトシティ計画推進事業（0予算）			担当課	都市計画課
事業目的・概要	人口減少・少子高齢化が進行している中でも持続可能な都市を形成するため、桐生市コンパクトシティ計画に基づき、多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた施策を推進する。				
実施内容	誘導区域外における行為に対する届出、調整、指導等の実施。都市機能誘導区域への都市機能の誘導、居住誘導区域への居住の誘導のための施策の推進。				
事業費	予算額	0	千円		

施策の方向		2. 景観の形成					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「景観講演会」の参加者アンケートの設問「景観等に関する市の取り組みを知っているか」に対し、「知っている」と回答した人の割合	%	40.0	調査の都度向上 -	調査の都度向上 36.6	調査の都度向上	調査の都度向上

施策		1. 景観保全の推進		
事業名	景観形成事業	担当課	都市計画課	
事業目的・概要	良好な景観を保全・形成するため、豊かな自然や歴史ある町並みなど固有の景観を生かした魅力ある景観づくりを行う。			
実施内容	景観計画、景観・屋外広告物条例の運用及び周知活動			
事業費	予算額	574	千円	

施策		2. 啓発活動の推進		
事業名	景観形成事業【再掲】	担当課	都市計画課	
事業目的・概要	良好な景観を保全・形成するため、豊かな自然や歴史ある町並みなど固有の景観を生かした魅力ある景観づくりを行う。			
実施内容	景観計画、景観・屋外広告物条例の運用及び周知活動			
事業費	予算額	574	千円	

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-2 歴史まちづくりの推進					
担当課	日本遺産活用室、都市計画課						
主な関係課							
基本方針	歴史的町並みを後世に伝え継ぐため、先人の築いた歴史的建造物とそこに息づく人々の暮らしなどの活動が作り出す歴史的風致の維持・向上を図り、歴史的環境を生かしたまちづくりを推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「歴史まちづくりの推進」の市民実感度	%	36.0 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	40.4		

施策の方向		1. 歴史的風致を活用したまちづくりの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	伝統的建造物の修理棟数【延べ】	棟	25	26	27	28	29
				25	25		

施策	1. 歴史的風致を活用したまちづくりの推進			重点施策(総合戦略)	
事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の歴史的環境を適切に保存・継承していくため、建物所有者と協議を重ねながら、伝統的建造物の保存・修理を継続的に実施する。また、重伝建地区の防災計画に基づき、火災対策など地区の防災対策に取り組む。				
実施内容	重伝建地区としての特性を生かした整備の推進・伝統的建造物等の修理、修景事業の実施・防災計画に基づく防災対策事業の実施				
事業費	予算額	17,695	千円		
事業名	重伝建公開施設整備事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	重伝建地区における町並み保存など様々な取組への対応を見据え、地区での活動（調査、研修、町並み見学等）を目的とした、住民や来訪者の利便に資する地区の拠点となる施設として、「（仮称）重伝建公開活用施設」の整備を行う。				
実施内容	保存修理工事の実施				
事業費	予算額	81,717	千円		
事業名	日本遺産活用事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	群馬県が認定されている「かかあ天下ーくんまの絹物語」の市内構成文化財（6か所）を周知・活用することで観光振興等につなげるとともに、桐生市の魅力向上を図る。				
実施内容	日本遺産御朱印スタンプラリー・日本遺産の周知イベント・日本遺産講座・各自治体との広域連携事業等の実施、重伝建散策マップの作成				
事業費	予算額	1,033	千円		

施策の方向		2. 歴史まちづくりの整備					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	歴史的風致形成建造物の指定件数【延べ】	件	3	6	9	12	15
				8	11		

施策	1. 歴史まちづくりの整備			重点施策(総合戦略)	
事業名	重伝建地区等歴史まちづくり事業【再掲】			担当課	日本遺産活用室
事業目的・概要	建物の修理や伝建制度に関する地元住民の相談窓口と併せ、来訪者に対する町並み案内所として伝建まちなか交流館の管理運営を行うとともに、桐生新町重要伝統的建造物群保存地区及び周辺を整備し、観光客の利便性向上及び受入れ環境の整備を図る。また、桐生の歴史と文化に関する知識の普及と教養の向上に寄与するとともに情報発信拠点としての役割を担う桐生歴史文化資料館へ事業支援を行う。				
実施内容	伝建まちなか交流館の管理運営、地元住民相談対応、来訪者対応、桐生新町伝建地区周辺整備・公衆トイレ整備工事、桐生歴史文化資料館運営費補助金の交付				
事業費	予算額	33,452	千円		

事業名	歴史まちづくり整備事業			担当課	都市計画課
事業目的 ・概要	桐生市歴史的風致維持向上計画に基づき、桐生市が持つ固有の歴史的環境の保全・継承を行い、歴史を活かしたまちづくりを推進する。				
実施内容	桐生市歴史的風致維持向上計画の実施、歴史的風致維持向上施設の整備、桐生市歴史まちづくり推進協議会の運営				
事業費	予算額	154,298	千円		

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-3 道路交通網の整備					
担当課	都市計画課、土木課、建築指導課						
主な関係課	新里支所地域振興整備課、黒保根支所地域振興整備課						
基本方針	産業、観光、経済等の発展と安全かつ円滑な道路交通を確保するため、本市と首都圏をつなぐ高速道路網へのアクセス道路や都市間および都市内の骨格を形成する幹線道路、さらに市民の生活を支える生活道路の整備に取り組みます。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「道路交通網の整備」の市民実感度	%	24.7 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	24.2		

施策の方向		1. 幹線道路網の整備					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	都市計画道路の整備率【延べ】	%	47.2	47.5	47.6	47.7	47.8
				47.7	47.8		

施策	1. 北関東自動車道へのアクセス道路の整備				重点施策(総合戦略)
事業名	北関東自動車道アクセス道路整備事業 (0予算)			担当課	都市計画課
事業目的・概要	北関東自動車道へのアクセスの向上を図るため、群馬県など関係機関と連携し、アクセス道路の整備を推進する。				
実施内容	群馬県と連携して円滑な事業推進を図るとともに、地元調整など必要な事業協力の実施				
事業費	予算額	0	千円		

施策	2. 幹線道路の整備				重点施策(総合戦略)
事業名	都市計画道路維持修繕改築事業			担当課	都市計画課
事業目的・概要	事業実施中の都市計画道路の維持管理や補助対象外の街路事業の整備を行う。				
実施内容	街路の維持補修				
事業費	予算額	1,000	千円		
事業名	中通り大橋線周辺整備事業			担当課	都市計画課
事業目的・概要	中通り大橋線4車線全線開通に伴う市街地の内環状道路・周辺道路の整備を行う。				
実施内容	建物調査、不動産鑑定、用地買収、物件補償				
事業費	予算額	26,672	千円		
事業名	赤岩線整備事業			担当課	都市計画課
事業目的・概要	歩行者の安全や円滑な交通の確保につなげるため、群馬県の協力の下、未整備区間である都市計画道路赤岩線の拡幅整備を実施し、経費の一部を負担する。				
実施内容	県事業に伴う負担金の支出				
事業費	予算額	36,000	千円		
事業名	赤岩線周辺整備事業			担当課	土木課
事業目的・概要	通学路において、歩行者及び自転車の安全を確保するため、道路拡張工事を行う。				
実施内容	改良工事				
事業費	予算額	10,500	千円		

施策の方向		2. 生活道路網の整備					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		狭あい道路の整備工数	か所	37	40 36	40 62	40
	橋梁長寿命化の修繕件数【延べ】	橋	27	31 31	33 31	35	38

施策	1. 生活道路の整備		
事業名	中通り大橋線周辺整備事業【再掲】		担当課 都市計画課
事業目的・概要	中通り大橋線4車線全線開通に伴う市街地の内環状道路・周辺道路の整備を行う。		
実施内容	建物調査、不動産鑑定、用地買収、物件補償		
事業費	予算額	26,672	千円
事業名	道路橋梁補修事業		担当課 土木課
事業目的・概要	生活道路として歩行者及び自動車運転者の安全、安心を守るとともに、交通事情の改善を図るため、既設の市道及び市橋梁の維持補修・改修を行う。		
実施内容	補修・改修工事		
事業費	予算額	102,850	千円
事業名	桐生大橋長寿命化事業		担当課 土木課
事業目的・概要	第1次緊急輸送道路に指定されている桐生大橋の長寿命化を図るため、耐震補強工事、修繕工事を行う。		
実施内容	修繕工事		
事業費	予算額	255,000	千円
事業名	道路橋梁新設改良事業		担当課 土木課
事業目的・概要	災害に強い安全な生活道路を構築するとともに、交通事情の改善を図るため、道路及び橋梁の新設・改良工事を行う。		
実施内容	新設・改良工事		
事業費	予算額	71,430	千円
事業名	赤岩線周辺整備事業【再掲】		担当課 土木課
事業目的・概要	通学路において、歩行者及び自転車の安全を確保するため、道路拡張工事を行う。		
実施内容	改良工事		
事業費	予算額	10,500	千円
事業名	舗装長寿命化事業（補助）		担当課 土木課
事業目的・概要	道路施設の計画的かつ予防保全的な維持管理に係る中長期的なトータルコストの縮減・平準化を図るため、修繕の優先順位を決め、長期にわたって安全に管理を行う。		
実施内容	舗装道改良工事		
事業費	予算額	55,700	千円

第5章 都市基盤の整備

事業名	舗装長寿命化事業（単独）			担当課	土木課
事業目的・概要	道路施設の計画的かつ予防保全的な維持管理に係る中長期的なトータルコストの縮減・平準化を図るため、修繕の優先順位を決め、長期にわたって安全に管理を行う。				
実施内容	舗装道改良工事				
事業費	予算額	131,000	千円		
事業名	狭あい道路整備事業			担当課	建築指導課
事業目的・概要	安全で良好な市街地の形成と、居住環境の整備を図るため、狭あい道路に面して建築行為等を行う建築主及び土地所有者の協力を得て、狭あい道路の整備を行う。				
実施内容	狭あい道路の整備工事				
事業費	予算額	65,989	千円		
事業名	新里支所道路橋梁補修事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	生活道路として歩行者及び自動車運転者の安全、安心を守るとともに、交通事情の改善を図るため、新里町内の市道及び市橋梁の維持補修・改修を行う。				
実施内容	補修・改修工事・改良工事				
事業費	予算額	26,077	千円		
事業名	新里支所道路橋梁新設改良事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	災害に強い安全な生活道路を構築するとともに、交通事情の改善を図るため、新里町内の道路及び橋梁の新設・改良工事を行う。				
実施内容	新設・改良工事				
事業費	予算額	61,996	千円		
事業名	新里支所武井西周辺道路整備事業【再掲】			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	武井西工業団地周辺道路の安全で快適な道路体系を確立し、地元住民及び通勤者の利便性の向上を図るため、道路整備を行う。				
実施内容	道路改良工事				
事業費	予算額	51,000	千円		
事業名	新里支所舗装長寿命化事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	道路施設の計画的かつ予防保全的な維持管理に係る中長期的なトータルコストの縮減・平準化を図るため、修繕の優先順位を決め、長期にわたって安全に管理を行う。				
実施内容	舗装道改良工事				
事業費	予算額	21,000	千円		
事業名	黒保根支所道路橋梁補修事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	安全で快適な道路体系を確立し、市民生活の利便性の向上を図るため、黒保根町内の道路橋梁の補修など維持管理を行う。				
実施内容	道路維持、舗装補修費				
事業費	予算額	11,650	千円		

施 策		2. 人と環境にやさしい道づくり		
事業名	安全安心道づくり事業	担当課	土木課	
事業目的 ・概要	歩行者や自転車が安心して通行できるよう、市街地内における既存生活道路の安全を図るため、かまぼこ舗装の解消や路側帯の拡幅等、改修や補修を行う。			
実施内容	補修・改修工事			
事業費	予算額	2,000	千円	
事業名	交通安全施設整備事業	担当課	土木課	
事業目的 ・概要	人と環境に優しい交通安全施設を確保するため、歩道や区画線などの整備を行う。			
実施内容	整備工事			
事業費	予算額	37,500	千円	

施 策		3. 道路の適正管理		
事業名	きれいにしようよ桐生事業	担当課	土木課	
事業目的 ・概要	道路・水路・河川などの公共物を良好な状況に保つとともに、環境美化に対する市民意識の高揚を図ることを目的とし、市民ボランティアによる清掃活動の支援を行う。			
実施内容	道路・水路・河川などの清掃及び除草			
事業費	予算額	239	千円	
事業名	道路台帳整備事業	担当課	土木課	
事業目的 ・概要	道路法第28条に基づき、道路管理者として管理する道路の台帳を調整し、適切に管理するため、台帳の補正を行う。			
実施内容	道路台帳の補正			
事業費	予算額	9,834	千円	
事業名	道路橋梁管理事業	担当課	土木課	
事業目的 ・概要	道路法第42条に基づき、良好な道路交通環境の整備、また、沿道における良好な生活環境の確保を図るため、市道の清掃、除草及び除雪等の道路管理を適切に行う。			
実施内容	道路の清掃、除草、除雪			
事業費	予算額	37,921	千円	

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-4 公共交通体系の充実					
担当課	交通ビジョン推進室、新里市民生活課、黒保根支所市民生活課、黒保根支所地域振興整備課						
主な関係課	都市計画課						
基本方針	市民の移動手段を確保するとともに、鉄道駅周辺をはじめとする地域拠点の活性化を目指し、鉄道や路線バス等の乗合旅客のほか、有償運送や新たな移動手段による利用者の利便性の向上を図りながら、将来にわたって持続可能な公共交通体系の構築を図ります。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「公共交通体系の充実」の市民実感度	%	14.7 (2019年度)	-	調査の都度向上 15.8	-	調査の都度向上

施策の方向		1. 鉄道利用の促進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市内17駅の1日平均乗降者数	人	14,673	14,800 10,408	14,800 11,691	14,800	14,800

施策	1. 鉄道利用の促進			重点施策(総合戦略)	
事業名	軌道交通対策事業			担当課	交通ビジョン推進室
事業目的・概要	鉄道利用の促進・活性化及び鉄道事業者の経営安定のため、JR両毛線・東武鉄道・上毛電気鉄道・わたらせ渓谷鐵道の啓発・要望活動や運行補助などを行う。				
実施内容	鉄道の運行維持活性化、協議会等の負担金、補助金の交付、拠出金の支出等				
事業費	予算額	147,152	千円		
事業名	交通ビジョン推進事業			担当課	交通ビジョン推進室
事業目的・概要	桐生市の独自性を活かした持続可能な次世代の交通システムの実現を目指し、桐生市交通ビジョン及び桐生市地域公共交通計画の策定・推進に関する事業を行う。				
実施内容	桐生市交通ビジョン及び桐生市地域公共交通計画の策定・推進、市立小中義務教育学校公共交通利用通学費補助事業				
事業費	予算額	5,706	千円		
事業名	新里支所軌道交通対策事業			担当課	新里市民生活課
事業目的・概要	上毛電鉄の利用者などの利便を図るため、新里駅前、新川駅前の公衆トイレの管理を行う。				
実施内容	駅前公衆トイレの維持管理				
事業費	予算額	1,107	千円		
事業名	黒保根支所軌道交通対策事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	わたらせ渓谷鐵道の利用者等の利便を図るため、水沼駅及び本宿駅の公衆トイレの管理を行う。				
実施内容	駅前公衆トイレの維持管理				
事業費	予算額	247	千円		

施策の方向		2. バス交通網の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		人口1人当たりのバス交通の年間利用回数	回	3.55	3.55	3.55	3.55
				2.53	2.15		

施策	1. バス交通網の充実				重点施策(総合戦略)	
事業名	交通ビジョン推進事業【再掲】			担当課	交通ビジョン推進室	
事業目的・概要	桐生市の独自性を活かした持続可能な次世代の交通システムの実現を目指し、桐生市交通ビジョン及び桐生市地域公共交通計画の策定・推進に関する事業を行う。					
実施内容	桐生市交通ビジョン及び桐生市地域公共交通計画の策定・推進、市立小中義務教育学校公共交通利用通学費補助事業					
事業費	予算額	5,706	千円			
事業名	バス交通対策事業			担当課	交通ビジョン推進室	
事業目的・概要	路線バス及びデマンドタクシーを持続可能な公共交通として維持していくために、おりひめバス・予約制おりひめ・新里町デマンドタクシー・黒保根町デマンドタクシーの運行に対する補助を行う。また、バス交通に関する各推進事業を実施する。					
実施内容	運行補助費、車両購入費、運転免許証返納に係る桐生市路線バス等無料乗車券交付事業、群馬大学理工学部学生サポート事業					
事業費	予算額	179,905	千円			
事業名	黒保根支所交通空白地有償運送支援事業			担当課	黒保根支所市民生活課	
事業目的・概要	黒保根町で生活する自動車運転免許証を持たない住民等の買い物や通院等を支援するため、交通手段の確保を行う。					
実施内容	交通空白地有償運送支援事業補助金の交付					
事業費	予算額	2,089	千円			

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-5 住宅対策の推進					
担当課	企画課、建築住宅課、定住促進室、黒保根支所地域振興整備課						
主な関係課	新里支所地域振興整備課						
基本方針	人口の流出を抑制し、市民の住宅ニーズに合った住まいの供給を確保しつつ、若い世代の定住化を促進するため、住宅対策を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「住宅対策の推進」の市民実感度	%	26.2 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	空き家の解消件数	件	100	100	100	100	100
				158	222		

施策の方向		1. 住環境の整備					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	高層の市営住宅の耐震改修件数	棟	0	0	1	0	1
				0	1		
	「特に著しい損傷」の空き家の減少件数	件	10	10	10	10	10
				9	10		

施策	1. 市営住宅の整備			重点施策	
事業名	市営住宅維持管理事業			担当課	建築住宅課
事業目的・概要	市営住宅について、入居者（入居希望者）に安全で快適な居住環境を提供するため、適切な維持管理を行う。				
実施内容	市営住宅の維持管理、解体工事				
事業費	予算額	203,513	千円		
事業名	市営住宅施設改修事業			担当課	建築住宅課
事業目的・概要	市営住宅の長寿命化を図るため、予防保全による維持管理を行うとともに、耐久性の向上等を図る改善を行う。				
実施内容	市営住宅の耐震補強工事、各所改修工事				
事業費	予算額	403,532	千円		
事業名	買取特定公共賃貸住宅事業			担当課	建築住宅課
事業目的・概要	買取特定公共賃貸住宅等の購入に対する返済を行う。				
実施内容	割賦返済				
事業費	予算額	131,704	千円		

施策	2. 空き家・空き地対策の推進				
事業名	空家等対策事業			担当課	定住促進室
事業目的・概要	管理不全の空き家解消を図り、不動産の流通を促進するため、空き家に関する問い合わせの総合窓口として、市民からの相談に対する対応や調整、空家等特措法に基づく「桐生市空き家等対策協議会」の開催などを行う。				
実施内容	空き家に関する相談対応や現地調査、空き家等対策協議会の開催、相続財産管理人の申立				
事業費	予算額	1,963	千円		

事業名	きりゆう暮らし応援事業（定住促進室）			担当課	定住促進室
事業目的・概要	人口減少対策と空き家対策の一環として、空き家の利活用や、除却後の跡地の有効活用及び地域の防犯・防災・活性化に寄与するため、空き家をリフォーム又は除却する人に工事費の一部を補助する。				
実施内容	空き家利活用助成金・空き家除却助成金の交付				
事業費	予算額	25,205	千円		

施策の方向		2. 移住・定住の促進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		移住・定住に関する相談件数	件	172	172	172	172
	空き家・空き地バンクの成約件数	件	44	44	44	44	44

施策	1. 移住・定住の促進				重点施策(総合戦略)	
事業名	(仮称)定住促進センター事業			担当課	企画課	
事業目的・概要	移住・定住の促進及び交流・関係人口の拡大を図り、人口減少に歯止めをかけるため、店舗開業・起業・就農希望者をメインターゲットとして、仕事・住宅・子育て・暮らしなど移住に関わる相談を一元的に対応するとともに、それらの情報を効果的に発信するワンストップ窓口を公民連携により運営する。					
実施内容	(仮称)定住促進センターの運営委託					
事業費	予算額	29,043	千円			
事業名	きりゆう暮らし応援事業（建築住宅課）			担当課	建築住宅課	
事業目的・概要	市外からの転入を促進し、市外への転出を抑制するとともに市内への定住促進を図り、人口減少に歯止めをかけるため、居住を目的として住宅の建築・購入を行う人へ、住宅取得費やリフォーム工事費等の一部を補助する。					
実施内容	住宅取得応援助成金・住宅リフォーム助成金の交付					
事業費	予算額	213,863	千円			
事業名	定住促進事業			担当課	定住促進室	
事業目的・概要	空き家を利活用した移住・定住の促進を図るため、移住・定住先としての桐生の魅力を積極的に発信するとともに、空き家の利活用を促すための事業を行う。					
実施内容	移住・定住情報の提供、空き家・空き地バンク事業、移住相談や首都圏での魅力の発信、関係人口創出事業の実施					
事業費	予算額	1,989	千円			
事業名	きりゆう暮らし応援事業（定住促進室）【再掲】			担当課	定住促進室	
事業目的・概要	人口減少対策と空き家対策の一環として、空き家の利活用や、除却後の跡地の有効活用及び地域の防犯・防災・活性化に寄与するため、空き家をリフォーム又は除却する人に工事費の一部を補助する。					
実施内容	空き家利活用助成金・空き家除却助成金の交付					
事業費	予算額	25,205	千円			
事業名	移住支援事業			担当課	定住促進室	
事業目的・概要	東京への人口一極集中是正と地方の担い手不足解消のため、東京圏に住んでいる人が地方へ移住して就職又は起業した場合、移住支援金を支給できる国の制度を活用し、桐生市への移住該当者に対して、移住支援金を支給する。					
実施内容	移住支援金の支給					
事業費	予算額	15,400	千円			

第5章 都市基盤の整備

事業名	黒保根支所地域活動推進事業（市民生活課）			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	人口減少、高齢化等が進む本市において、地域外の人材を招致してその定着を図るとともに、若者等の定住及び地域の活性化を促進するため、地域おこし協力隊員を活用した地域おこしのための事業を行う。				
実施内容	地域おこし協力隊の活動支援				
事業費	予算額	14,524	千円		
事業名	黒保根支所過疎対策事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	桐生市黒保根地域定住促進奨励金交付要綱に基づき、定住促進を支援するため結婚、出産、新築の奨励金を交付する。				
実施内容	過疎地域定住促進奨励金の交付				
事業費	予算額	350	千円		
事業名	黒保根支所交流促進センター管理事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	地域の交流と連携を図るため設置している施設の維持管理及び貸出しを実施する。				
実施内容	交流促進センターの維持管理・修繕、屋根・外壁・空調改修工事				
事業費	予算額	1,606	千円		
事業名	黒保根支所定住促進事業			担当課	黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	定住促進に向けた取組として、観光客や移住希望者の空き家・空き地探しの拠点である桐生市ふるさと探訪ふれあい館の維持管理を行うとともに、移住PRを行う。				
実施内容	桐生市ふるさと探訪ふれあい館の維持管理、移住PRの実施				
事業費	予算額	464	千円		

分野別施策		5-6 公園・緑地の整備				
担当課	公園緑地課					
主な関係課	都市計画課					
基本方針	緑豊かなまちを形成するため、地域住民との協力・連携等により、安全で快適な公園利用の充実を図るとともに、都市公園などの緑化を推進します。					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	「公園・緑地の整備」の市民実感度	%	41.3 (2019年度)	-	調査の都度向上	-
					33.5	

施策の方向		1. 公園の充実				
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	市民1人当たりの都市公園の敷地面積	m ² /人	8.48	8.78	8.95	9.13
				8.96	9.12	

施策	1. 公園の充実				
事業名	桐生が岡遊園地事業【再掲】			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	桐生市を代表する観光スポット、娯楽施設として、指定管理により桐生が岡遊園地の管理及び運営を行うとともに、入園者が安全で快適に利用できるよう必要な改修を行う。				
実施内容	桐生が岡遊園地の指定管理、改修工事				
事業費	予算額	175,723	千円		
事業名	一般公園事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園利用の充実を図るため、市内各地域にある街区公園、市民広場及び公園緑地課で管理する公園全体の維持管理を行う。				
実施内容	公園の維持管理				
事業費	予算額	44,115	千円		
事業名	吾妻水道山公園事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園利用の充実を図るため、指定管理により吾妻公園及び水道山公園の管理（園路整備・植栽管理など）及び運営（チューリップまつり・花菖蒲まつり・洋らん展などのイベント開催）を行う。				
実施内容	吾妻公園及び水道山公園の指定管理、改修工事				
事業費	予算額	25,454	千円		
事業名	南公園事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園利用の充実を図るため、指定管理により桐生市南公園の管理（芝生及び樹木管理・施設管理・運動施設の貸出し）及び運営（梅まつりなどのイベント開催）を行う。				
実施内容	桐生市南公園の指定管理、改修工事				
事業費	予算額	30,858	千円		
事業名	渡良瀬川河川緑地事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園利用の充実を図るため、渡良瀬川及び桐生川の河川公園・緑地等の維持管理を行う。				
実施内容	渡良瀬川及び桐生川の河川公園・緑地等の維持管理				
事業費	予算額	35,491	千円		

第5章 都市基盤の整備

事業名	桐生が岡動物園事業【再掲】			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	桐生市を代表する観光スポットであり、市民の憩いの場である桐生が岡動物園の管理（飼育動物の飼料・治療用医薬品等購入のほか、園内の清掃・樹木の管理、施設の維持補修・修繕など）及び運営（動物の飼育・展示、希少動物の繁殖、動物愛護や自然保護に関わる教育普及活動など）を行う。				
実施内容	桐生が岡動物園の管理・運営				
事業費	予算額	53,500	千円		
事業名	新里地区公園管理事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園利用の充実を図るため、新里地区内の公園の維持管理を行う。				
実施内容	維持管理				
事業費	予算額	8,795	千円		
事業名	都市公園施設長寿命化事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園施設の利用を確保するため、公園施設の長寿命化計画に基づき、改修費用の平準化を図りながら公園施設の維持管理・更新を行う。				
実施内容	公園施設の改修工事				
事業費	予算額	37,989	千円		
事業名	周辺対策事業			担当課	境野水処理センター
事業目的・概要	下水処理場周辺地域の環境整備として、憩いの場である境野水処理センター屋上公園の維持管理・運営を行うとともに、地元住民が集会所として利用する三ツ堀会館の維持管理を行う。				
実施内容	境野水処理センター屋上公園・三ツ堀会館の管理等				
事業費	予算額	10,265	千円		

施 策	2. 協働による公園管理				
事業名	一般公園事業【再掲】			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	安全で快適な公園利用の充実を図るため、市内各地域にある街区公園、市民広場及び公園緑地課で管理する公園全体の維持管理を行う。				
実施内容	公園の維持管理				
事業費	予算額	44,115	千円		

施策の方向		2. 緑化の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	緑化推進大会の参加者数	人	150	150	150	150	150
			-(※)	-(※)			

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

施策		1. 緑化の推進	
事業名	緑化推進事業	担当課	公園緑地課
事業目的・概要	公共空間における緑化の充実を図りつつ、民有地の緑化を図るため、市内の街路樹の維持管理や市民植木市、緑化推進大会、緑と花のポスター展示などの緑化を推進するための啓発活動を行う。		
実施内容	街路樹の維持管理、市民植木市・緑化推進大会・緑と花のポスター展示の開催		
事業費	予算額	33,455	千円

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-7 水道水の安定供給					
担当課	水道総務課、工務課、浄水課						
主な関係課							
基本方針	安全・安心な水質の水道水を安定供給するため、水道事業経営の更なる健全化・効率化を図りながら、水道施設の戦略的な維持管理・更新等を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「水道水の安定供給」の市民実感度	%	90.8 (2019年度)	- -	調査の都度向上 87.6	-	調査の都度向上
	給水区域内普及率	%	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9

施策の方向		1. 適切な水質管理					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	水質基準項目の自己検査の割合	%	100	100	100	100	100

施策		1. 適切な水質管理				
事業名	水質検査機器整備事業			担当課	浄水課	
事業目的・概要	検査時間の短縮や分析精度の向上を図るため、分析機器の更新及び整備を行う。					
実施内容	真空ポンプ等の更新					
事業費	予算額	3,364	千円			
事業名	水質検査機器維持管理事業			担当課	浄水課	
事業目的・概要	検査精度の維持を図るため、経年劣化した機器の適正な維持管理を行う。					
実施内容	水質検査機器の点検・修繕等					
事業費	予算額	1,682	千円			

施策の方向		2. 上水道施設の整備					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	有効率	%	84.3	87.6 84.1	88.1 82.2	88.6	89.1

施策		1. 上水道施設の整備			重点施策	
事業名	水道メーター購入事業			担当課	水道総務課	
事業目的・概要	計量法に基づき、適正な水道メーターの取替えを実施するため、水道メーターの購入を行う。					
実施内容	水道メーターの購入					
事業費	予算額	27,111	千円			

事業名	配水管布設事業			担当課	工務課
事業目的・概要	桐生市水道事業経営戦略に基づき、老朽管の布設替えを実施し、漏水対策を図るとともに、耐震化やダウンサイジングを行い、管網を整備する。				
実施内容	配水管の布設				
事業費	予算額	552,190	千円		
事業名	積算システム運用事業			担当課	工務課
事業目的・概要	厚労省の水道歩掛、県の土木歩掛を基にした積算システムを導入し、配水管新設・改良工事等の積算を行う。				
実施内容	積算システム保守業務委託、積算システム賃貸借、積算業務				
事業費	予算額	808	千円		
事業名	ファイリング・マッピングシステム運用事業			担当課	工務課
事業目的・概要	給・配水管のデータについて正確かつ最新の情報にするため、データの管理・更新を行う。				
実施内容	給・配水管のデータの管理・更新				
事業費	予算額	15,602	千円		
事業名	給水装置等管理関連業務委託事業			担当課	工務課
事業目的・概要	効率的な事業運営と窓口サービス向上を図るため、給水業務の包括的民間委託を行う。				
実施内容	給水装置工事の審査、検査等の給水装置に関連する業務の委託				
事業費	予算額	25,913	千円		
事業名	浄水施設維持管理事業			担当課	浄水課
事業目的・概要	老朽化が著しい施設の延命化を図り、突発的な事故や費用発生リスクの軽減を図るため、設備等の維持管理を行う。				
実施内容	浄水施設の修繕工事等				
事業費	予算額	165,750	千円		
事業名	浄水施設更新事業			担当課	浄水課
事業目的・概要	安全な水を安定的に供給するため、浄水施設の更新工事を行う。				
実施内容	浄水施設の更新工事				
事業費	予算額	414,806	千円		

施策	2. 災害・事故対策の強化				
事業名	配水管布設事業【再掲】			担当課	工務課
事業目的・概要	桐生市水道事業経営戦略に基づき、老朽管の布設替えを実施し、漏水対策を図るとともに、耐震化やダウンサイジングを行い、管網を整備する。				
実施内容	配水管の布設				
事業費	予算額	552,190	千円		

第5章 都市基盤の整備

事業名	震災対策用飲料水貯水槽維持管理事業			担当課	工務課
事業目的 ・概要	災害時に応急給水の対応ができるよう、貯水槽の維持管理を行う。				
実施内容	貯水槽・緊急遮断弁等の維持管理				
事業費	予算額	2,090	千円		
事業名	水道管路管理事業			担当課	工務課
事業目的 ・概要	事故を未然に防ぐため、主に包括的民間委託を行い、漏水箇所の早期発見に努め、修繕等を実施する。				
実施内容	漏水箇所の修繕業務				
事業費	予算額	127,180	千円		

施策の方向		3. 企業経営の健全運営					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	上水道会計の経常収支比率	%	118.5 (2017年度)	104.8	99.6	92.9	89.8
				112.9	102.4		

施策	1. 企業経営の健全運営				重点施策	
事業名	企業会計システム運用事業			担当課	水道総務課	
事業目的 ・概要	企業会計システムの保守委託をすることでシステムの安定稼働を図り、正確な会計事務を遂行する。					
実施内容	企業会計システムの運用					
事業費	予算額	2,634	千円			
事業名	企業債償還事業			担当課	水道総務課	
事業目的 ・概要	水道施設の整備に充てるために借り入れた、企業債の元利金の償還を行う。					
実施内容	企業債元利金の償還					
事業費	予算額	397,777	千円			
事業名	料金システム運用事業			担当課	水道総務課	
事業目的 ・概要	水道料金システムの保守や電算処理等を業務委託することでシステムの安定稼働を図り、水道料金の算出及び徴収を行う。					
実施内容	料金システムの運用					
事業費	予算額	19,533	千円			
事業名	受水事業			担当課	水道総務課	
事業目的 ・概要	みどり市との市境において、給水が困難な地域の給水を群馬東部水道企業団からの受水により行う。					
実施内容	群馬東部水道企業団からの受水					
事業費	予算額	1,948	千円			

事業名	水道料金等関連業務事業			担当課	水道総務課
事業目的・概要	水道メーターの検針及び水道料金の徴収等を、主に包括的に民間委託することにより、業務の効率化を図る。				
実施内容	検針・料金等業務委託				
事業費	予算額	170,588	千円		
事業名	官民連携推進事業			担当課	浄水課
事業目的・概要	浄水施設運転管理の民間委託業務における現状課題の整理、次期委託仕様書の作成、事業費算定等を行う。				
実施内容	官民連携事業企画支援業務の委託				
事業費	予算額	4,730	千円		
事業名	新里地区受水事業			担当課	浄水課
事業目的・概要	新里地区の水道水を賄うため、県央第二水道より水道水を受水する。				
実施内容	県企業局（県央第二水道）からの受水				
事業費	予算額	112,728	千円		

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-8 汚水・雨水の適正処理					
担当課	清掃センター、新里支所地域振興整備課、下水道課、境野水処理センター						
主な関係課	都市計画課、新里支所市民生活課、黒保根支所市民生活課						
基本方針	生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、適切な汚水・雨水処理と健全な下水道事業を運営します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「汚水・雨水の適正処理」の市民実感度	%	83.1 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	汚水処理人口普及率	%	97.0	97.6	97.7	97.8	97.9
				93.1	93.5		

施策の方向		1. 汚水・雨水処理の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	河川放流水の平均水質(BOD)	mg/ℓ	15	15	15	15	15
	下水道施設の老朽化対策の進捗率【延べ】	%	15.0	30.0	45.0	60.0	100
				9.0	30.0		

施策	1. 環境衛生の充実			
事業名	し尿収集事業		担当課	清掃センター
事業目的・概要	環境衛生の充実を図るため、市内公共施設のし尿の収集・運搬を行う。			
実施内容	市内公共施設のし尿の収集・運搬			
事業費	予算額	1,884	千円	
事業名	公衆トイレ管理事業		担当課	清掃センター
事業目的・概要	環境衛生の充実を図るため、清掃センターで管理を行う公衆トイレについて、衛生的な維持管理を行う。			
実施内容	公衆トイレの維持管理			
事業費	予算額	16,013	千円	
事業名	新里支所施設管理事業		担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	農業用水域の水質保全を図るため、農業集落排水処理施設の適切な管理を行う。			
実施内容	農業集落排水処理施設の管理			
事業費	予算額	62,073	千円	
事業名	浄化槽設置等補助事業		担当課	下水道課
事業目的・概要	下水道が使えない地域の住民に対し、国・県等との連携を図り、浄化槽設置のための補助を行う。			
実施内容	浄化槽設置費用の補助			
事業費	予算額	6,930	千円	

施 策		2. 処理施設の整備		重点施策	
事業名	新里支所維持補修事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的 ・概要	農業用水域の水質保全を図るため、農業集落排水処理施設の維持補修を行う。				
実施内容	農業集落排水処理施設の維持補修				
事業費	予算額	24,054	千円		
事業名	新里支所元金償還事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的 ・概要	農業集落排水事業債の元金の償還を行う。				
実施内容	地方債の元金償還				
事業費	予算額	104,902	千円		
事業名	新里支所利子償還事業			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的 ・概要	農業集落排水事業債の利子の償還を行う。				
実施内容	地方債の利子償還				
事業費	予算額	13,949	千円		
事業名	管渠管理事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	桐生地区の下水道管の維持管理を行う。				
実施内容	維持修繕、水質検査等				
事業費	予算額	140,708	千円		
事業名	特定環境保全管渠管理事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	新里地区の下水道管の維持管理を行う。				
実施内容	維持修繕				
事業費	予算額	660	千円		
事業名	公共下水道事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	桐生地区における下水道未普及地域への普及工事や常習的な浸水箇所の解消を図るため、雨水管の整備工事を行う。				
実施内容	下水道管渠・雨水幹線等の築造工事				
事業費	予算額	393,756	千円		
事業名	ストックマネジメント事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画に基づき、老朽化が進む下水道施設の改築更新を行う。				
実施内容	合流管渠カメラ調査、ポンプ場耐震診断、境野水処理センター改築基本設計業務等				
事業費	予算額	119,681	千円		

第5章 都市基盤の整備

事業名	特定環境保全公共下水道事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	新里地区における下水道未普及地域への普及工事を行う。				
実施内容	下水道管渠築造工事				
事業費	予算額	44,324	千円		
事業名	流域下水道管理事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	群馬県を主体として桐生市、みどり市が共同で運営している下水処理場の運営方法について3者で協議を行い、維持管理負担金を県に支払う。				
実施内容	3者協議、維持管理負担金の支出				
事業費	予算額	376,402	千円		
事業名	流域下水道建設事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	群馬県を主体として桐生市、みどり市が共同で運営している下水処理場の設備などの更新投資について3者で協議を行い、更新費用について負担金を県に支払う。				
実施内容	3者協議、建設負担金の支出				
事業費	予算額	50,885	千円		
事業名	元金償還事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	下水道施設の整備に充てるために借り入れた起債の元金償還を行う。				
実施内容	元金の償還				
事業費	予算額	1,225,378	千円		
事業名	利子償還事業			担当課	下水道課
事業目的 ・概要	下水道施設の整備に充てるために借り入れた起債の利子償還を行う。				
実施内容	利子の償還				
事業費	予算額	150,421	千円		
事業名	管理事業			担当課	境野水処理センター
事業目的 ・概要	適切なし尿処理を行うため、し尿処理施設の機器の管理を行う。				
実施内容	し尿処理施設の管理				
事業費	予算額	280,592	千円		
事業名	維持修繕事業			担当課	境野水処理センター
事業目的 ・概要	し尿処理施設の機器を支障なく稼働させ、適切なし尿処理を行うため、計画的な修繕を行う。				
実施内容	し尿処理施設の維持修繕				
事業費	予算額	154,407	千円		
事業名	処理場事業			担当課	境野水処理センター
事業目的 ・概要	快適な市民生活の確保と健全な水環境を維持するため、下水処理施設の計画的な維持管理を行う。				
実施内容	下水処理施設の維持管理				
事業費	予算額	463,758	千円		

事業名	汚水ポンプ場管理事業			担当課	境野水処理センター
事業目的・概要	市内低地域において汚水を汲み上げている汚水ポンプ施設の計画的な維持管理を行う。				
実施内容	汚水ポンプ施設の維持管理				
事業費	予算額	69,075	千円		
事業名	小規模汚水処理場管理事業			担当課	境野水処理センター
事業目的・概要	下水道未整備地域で整備されている小規模汚水処理施設の適切な維持管理を行う。				
実施内容	小規模汚水処理施設の維持管理				
事業費	予算額	12,843	千円		
事業名	施設改築更新事業（汚水ポンプ場）			担当課	境野水処理センター
事業目的・概要	ポンプ場施設の安定した運転管理を行うため、計画的な改築更新を行う。				
実施内容	ポンプ場施設の改築更新				
事業費	予算額	11,344	千円		
事業名	施設改築更新事業（処理場）			担当課	境野水処理センター
事業目的・概要	処理場施設の安定した運転管理を行うため、計画的な改築更新を行う。				
実施内容	処理場施設の改築更新				
事業費	予算額	367,729	千円		

施策の方向		2. 下水道事業の健全運営					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	下水道会計の経常収支比率	%	68.0 (2017年度)	93.0 102.3	92.6 103.4	93.3	94.3

施策	1. 下水道事業の健全運営				
事業名	一般管理事業			担当課	下水道課
事業目的・概要	下水道事業経営の安定を図るため、収入・支出の管理業務を行う。				
実施内容	使用料収納に伴う委託				
事業費	予算額	77,758	千円		
事業名	ストックマネジメント事業【再掲】			担当課	下水道課
事業目的・概要	桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画に基づき、老朽化が進む下水道施設の改築更新を行う。				
実施内容	合流管渠カメラ調査、ポンプ場耐震診断、境野水処理センター改築基本設計業務等				
事業費	予算額	119,681	千円		

第5章 都市基盤の整備

分野別施策		5-9 水と緑の保全					
担当課	環境課、農林振興課、土木課、公園緑地課、黒保根支所地域振興整備課、水道総務課						
主な関係課	新里支所地域振興整備課						
基本方針	森林、清らかで豊富な水、清々しい空気を背景とした水源都市の実現を目指し、森林の整備をはじめ、水源のかん養の適切な管理や河川・水路の整備等、住民参加による自然環境保全に取り組みます。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「水と緑の保全」の市民実感度	%	80.8 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	本市総面積に占める森林面積の割合	%	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0
				73.0	73.0		

施策の方向		1. 水源・河川等の保全					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	河川・水路整備か所数	か所	23	40	40	40	40
				41	40		

施策		1. 水源の保全		
事業名	生活環境保全事業【再掲】		担当課	環境課
事業目的・概要	大気・水質・騒音振動等の生活環境保全及び公害防止対策に係る調査、監視活動等を実施し、環境に配慮した住みやすい環境づくりを推進する。また、本市の環境保全の基本方針及び施策などに対する提言、助言を求めため、環境基本法に基づく「桐生市環境審議会」を開催する。			
実施内容	環境審議会の開催、各種環境調査の実施、公害防止協議会負担金の支出、スズメバチの巣駆除費補助金の交付			
事業費	予算額	5,616	千円	
事業名	水源監視強化事業		担当課	水道総務課
事業目的・概要	「桐生川の清流を守る条例」に基づき水源監視員を設置し、水源監視活動を行うことで水源である桐生川の保全に努める。			
実施内容	水源監視活動の支援			
事業費	予算額	41	千円	

施策		2. 河川・水路の整備		
事業名	河川水路維持事業【再掲】		担当課	土木課
事業目的・概要	溢水や越流、洗堀が起こらないよう、河川・水路の適切な維持管理を行う。			
実施内容	水路の修繕・改修工事			
事業費	予算額	17,300	千円	
事業名	河川水路新設改良事業【再掲】		担当課	土木課
事業目的・概要	水害から市民を守るため、河川・水路における未整備箇所及び管理上支障となる箇所の改善を図るため改良を行う。			
実施内容	水路の改良工事			
事業費	予算額	4,000	千円	

事業名	新里支所河川水路維持事業【再掲】			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	溢水や越流、洗堀が起こらないよう、新里町内の河川・水路の適切な維持管理を行う。				
実施内容	水路の維持補修				
事業費	予算額	400	千円		
事業名	新里支所河川水路新設改良事業【再掲】			担当課	新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	水害から市民を守るため、新里町内の河川・水路における未整備箇所及び管理上支障となる箇所の改善を図るため改良を行う。				
実施内容	水路の改良工事				
事業費	予算額	1,000	千円		

施策の方向		2. 森林の保全						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値				
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
	自然観察の森で実施する観察会の参加者数	人	1,600	1,500	1,500	1,500	1,500	
	森林整備ボランティア活動に関する協定を結んだ森林面積【延べ】	ha	33.6	249	403			
				36.1	38.6	41.2	43.7	
				26.3	24.4			

施策	1. 自然保護意識の普及・啓発活動の推進				
事業名	絶滅危惧種カッコソウ保全事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」により、国内希少野生動植物種に指定された鳴神山周辺にのみ自生するカッコソウの保全を図るため、カッコソウ協議会を中心に保全活動を行うほか、調査研究や啓発事業などを行う。				
実施内容	種の保全のための施策実施、啓発、盗掘対策、自然環境調査委託、カッコソウ協議会負担金の支出				
事業費	予算額	604	千円		
事業名	自然観察の森事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	自然に対する理解や自然保護意識の啓発を図るための施設として桐生自然観察の森の管理を行い、自然観察会や講座等を開催し、自然とのふれあいを通じてルールやマナーを学ぶ体験学習を行う。				
実施内容	施設の維持管理、自然観察会・講座等の開催など				
事業費	予算額	11,482	千円		
事業名	森林教育事業			担当課	公園緑地課
事業目的・概要	自然保護意識の普及・啓発を図るため、桐生自然観察の森において、年間を通じて親子で森林環境の生物多様性を学ぶ場や専門家を講師とした園内の生物調査など、森林環境を実際に見て触れることができる森林環境教育事業を行う。				
実施内容	森林教育事業の実施				
事業費	予算額	724	千円		
事業名	新里町サクラソウ自生地保存事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	サクラソウの保存を目的に、自生地を後世に残していくため、関係機関・団体とともに協力し、開花時期に合わせて盗掘防止や観光客の案内等のためのパトロールを行う。				
実施内容	サクラソウ自生地の保存、パトロール				
事業費	予算額	1,107	千円		

第5章 都市基盤の整備

施 策	2. 森林ボランティアによる森林保全整備の促進		
事業名	林業振興事業【再掲】	担当課	農林振興課
事業目的・概要	健全な森林の保全、林業経営の向上に資するため、林業経営者及び各種団体へ補助を行う。		
実施内容	森林経営・森林整備に関する補助金の交付		
事業費	予算額	36,610	千円

施 策	3. 森林の公益的機能の保全		
事業名	森林保全事業【再掲】	担当課	農林振興課
事業目的・概要	県と連携して森林の有する公益的機能の維持を行う治山事業の経費の一部を負担するとともに、松くい虫被害の拡散防止として被害木の伐採を行う。		
実施内容	松くい虫防除委託、保全松林周辺対策事業委託、県単治山事業負担金の支出		
事業費	予算額	16,377	千円
事業名	市有林管理事業【再掲】	担当課	農林振興課
事業目的・概要	市の財産であり資源である市有林の保全を図るため、適切な管理を行う。		
実施内容	森林災害保険料の支出、市有林管理業務委託、群馬県森林緑整備基金管理事業負担金・群馬県水源林造林協議会負担金の支出		
事業費	予算額	6,136	千円

第6章 計画推進のために

第6章 計画推進のために

分野別施策		6-1 市民協働の推進					
担当課	企画課、特命推進室、地域づくり課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	市民が主役のまちづくりを進めるため、産学官民の連携の下、市民の意向の把握や市民活動の活性化を図るとともに、市民と行政それぞれの役割を踏まえた協働の実現を目指します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「市民協働の推進」の市民実感度	%	15.8 (2019年度)	-	調査の都度向上 16.8	-	調査の都度向上
	市民活動推進センター「ゆい」にて支援した市民活動等の事業数	事業	90	102 54	108 66	114	120

施策の方向		1. 市民参画の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	笑顔のふれあいトークの参加者アンケートの設問「参加してどのような感想を持ったか」に対し、「満足」と回答した人の割合	%	90.0 (2019年度)	調査の都度向上 100.0	調査の都度向上 93.3	調査の都度向上	調査の都度向上

施策	1. 市民参画の充実				
事業名	SDGs推進事業（0予算）			担当課	企画課
事業目的・概要	SDGsの達成に向けた桐生市第六次総合計画に基づく取組の進捗状況を管理するとともに、SDGsに関する情報収集や調査・研究を行いながら、市民向けの周知・啓発活動等を行う。				
実施内容	SDGsの達成に向けた取り組みの推進				
事業費	予算額	0	千円		
事業名	笑顔のふれあいトーク開催事業（0予算）			担当課	特命推進室
事業目的・概要	「市民総参加の市政」を実現するため、市政に対する市民の意見を聴取して市の施策に反映させることを目的に、市長が市民の集まりの場に出向き、日頃から市民が市政について感じていることなどについて意見交換を行う。				
実施内容	市長対話集会「笑顔のふれあいトーク」の開催				
事業費	予算額	0	千円		
事業名	まちづくりミーティング開催事業（0予算）			担当課	特命推進室
事業目的・概要	「共感」、「共創」のまちづくりを進めることを目的として、市長がまちの活性化に向けて市内で活動する者等を集め、意見交換を行う。				
実施内容	まちづくりミーティングの開催				
事業費	予算額	0	千円		

施策の方向		2. 地域づくりの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民活動推進センターの利用者数	人	33,000	33,000	33,000	33,000	33,000
ゆいねっとの情報発信数	回	110	21,032	22,525			
				121	133	146	160
				36	22		

施策	1. 市民活動の促進			
事業名	大学連携推進事業			担当課 企画課
事業目的・概要	群馬大学理工学部を核とした桐生市における産学官連携の促進及び大学と地域との共存共栄体制の拡充等を図るため、産学官の関係団体をもって「まちの中に大学があり、大学の中にまちがある」推進協議会を組織し、各種連携事業を行う。			
実施内容	協議への補助金の交付、同協議会を通じた各種連携事業の推進			
事業費	予算額	890	千円	
事業名	市民活動推進事業			担当課 地域づくり課
事業目的・概要	市民活動を推進するため、調査・研究、情報の収集・提供及び関係部署との連絡調整を行うとともに、市民活動応援サービスの利活用を促進する。			
実施内容	区長と市長の集いの開催、市民活動応援サービス「ゆいねっと」の運用			
事業費	予算額	168	千円	
事業名	市民活動推進センター事業			担当課 地域づくり課
事業目的・概要	市民活動を推進するための普及啓発及び市民活動団体のネットワーク化等を行うことを目的として、指定管理により桐生市民活動推進センターの運営を行う。			
実施内容	桐生市民活動推進センターの指定管理			
事業費	予算額	15,068	千円	
事業名	新里支所農村女性の家管理事業			担当課 新里支所地域振興整備課
事業目的・概要	農村女性のふれあい憩いの場として、各種研修会、講習会を通じて女性の地位向上を図るため設置している桐生市農村女性の家について維持管理を行う。			
実施内容	桐生市農村女性の家の維持管理			
事業費	予算額	453	千円	
事業名	黒保根支所交流促進センター管理事業【再掲】			担当課 黒保根支所地域振興整備課
事業目的・概要	地域の交流と連携を図るため設置している施設の維持管理及び貸出しを実施する。			
実施内容	交流促進センターの維持管理・修繕、屋根・外壁・空調改修工事			
事業費	予算額	1,606	千円	
事業名	一本木会館管理事業			担当課 下水道課
事業目的・概要	下水処理場周辺住民が集会所施設として市民がグラウンドゴルフなどの目的に活用している一本木会館の維持管理を行う。			
実施内容	一本木会館の維持管理			
事業費	予算額	2,575	千円	

第6章 計画推進のために

事業名	多目的広場等管理事業			担当課	下水道課
事業目的・概要	下水処理場周辺施設として市民がグラウンドゴルフなどの目的に活用している広場の維持管理を行う。				
実施内容	広場の維持管理				
事業費	予算額	3,456	千円		
事業名	周辺対策事業【再掲】			担当課	境野水処理センター
事業目的・概要	下水処理場周辺地域の環境整備として、憩いの場である境野水処理センター屋上公園の維持管理・運営を行うとともに、地元住民が集会所として利用する三ツ堀会館の維持管理を行う。				
実施内容	境野水処理センター屋上公園・三ツ堀会館の管理等				
事業費	予算額	10,265	千円		

施策	2. 自治組織との連携強化				
事業名	集会所等管理事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	地域自治会等コミュニティ活動の活性化に向けた活動拠点として、集会所の維持管理（地元自治会と覚書締結）及び修繕等を実施するほか、（一財）自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、集会所備品の整備を行う。				
実施内容	集会所の維持管理・修繕、備品整備				
事業費	予算額	6,890	千円		
事業名	自治組織委託事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	市行政の円滑な運営を図るため、区及び自治会（町会）と事務委託契約を締結し、市広報紙その他文書の配布をはじめ、市と地域住民との連絡調整、行政事務の一部を委託する。				
実施内容	広報等配布、市・自治会間の連絡調整等				
事業費	予算額	83,395	千円		
事業名	自治組織支援事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	自治組織及び地域住民と市間の行政連絡、協力依頼事項等の調整を通じ、市政発展及び公共の福祉の増進を図るため、区長連絡協議会に対して補助を行う。また、地域の持つ特性を地域づくりに活用していくため、自治会・町内会等地域住民が組織する団体の備品購入等に対して（公財）群馬県市町村振興協会が実施する「魅力あるコミュニティ助成事業」を活用し補助を行う。				
実施内容	区長連絡協議会運営事業補助金、研修会等参加負担金、魅力あるコミュニティ助成事業補助金の支出				
事業費	予算額	2,674	千円		
事業名	新里支所集会所管理事業			担当課	新里支所市民生活課
事業目的・概要	地域自治会等コミュニティ活動の活性化に向けた活動拠点として、新里町内にある集会所の維持管理及び修繕等を実施する。				
実施内容	集会所の維持管理・修繕				
事業費	予算額	759	千円		
事業名	黒保根支所集会所管理事業			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	地域自治会等コミュニティ活動の活性化に向けた活動拠点として、黒保根町内における集会所の維持管理及び修繕等を実施する。				
実施内容	集会所の維持管理・修繕				
事業費	予算額	273	千円		

分野別施策		6-2 シティブランディングの推進					
担当課	魅力発信課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	市民にとってより一層暮らしやすいまちになること、また、首都圏をはじめ市外のより多くの人から選ばれるまちになることを目指し、市民、団体、事業者が、桐生の「らしさ」や「持ち味」を活用して、まちの価値を大きくする取り組みを推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「シティブランディングの推進」の市民実感度	%	31.1 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	人口総数に対する転出者の割合	%	3.02	2.90	2.80	2.70	2.60
				2.87	2.85		

施策の方向		1. シティブランディングの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民の声アンケートの設問「桐生市に対する考えを聞かれたときに、住む場としてどのくらい桐生市を薦めますか」における、10段階評価の平均値	ポイント	6.0 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
	市民の声アンケートの設問「桐生市に対する考えを聞かれたときに、訪れる場としてどのくらい桐生市を薦めますか」における、10段階評価の平均値	ポイント	5.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	5.3		
	Instagramで「#(ハッシュタグ)桐撮り」を付けた投稿数	件	1,841	2,000	2,200	2,500	3,000
				2,491	1,539		
	桐生市公式ツイッターの投稿に対するリツイート数	件	1,525	2,000	2,200	2,500	3,000
				5,970	2,390		

施策	1. 理念・方針等の周知啓発			重点施策(総合戦略)	
事業名	広報事業			担当課	魅力発信課
事業目的・概要	広報紙やホームページ、その他のメディアを利用し、市政情報をはじめ市民の求める情報や市の魅力を市の内外に発信する。				
実施内容	広報紙発行、ホームページ管理、ジャンボバレード参加				
事業費	予算額	25,178	千円		
事業名	シティブランディング事業			担当課	魅力発信課
事業目的・概要	都市イメージを向上させ、選ばれるまちになるため、桐生の「持ち味」や「らしさ」を「まちの価値」として活用し、それぞれの人が感じる桐生の魅力をより大きくしていく取組を公民連携で戦略的に行う。				
実施内容	公民連携によるシティブランディング戦略に沿った取組の展開				
事業費	予算額	2,044	千円		

施策	2. 推進体制の整備・活動支援			重点施策(総合戦略)	
事業名	シティブランディング事業【再掲】			担当課	魅力発信課
事業目的・概要	都市イメージを向上させ、選ばれるまちになるため、桐生の「持ち味」や「らしさ」を「まちの価値」として活用し、それぞれの人が感じる桐生の魅力をより大きくしていく取組を公民連携で戦略的に行う。				
実施内容	公民連携によるシティブランディング戦略に沿った取組の展開				
事業費	予算額	2,044	千円		
事業名	ファッションタウン推進事業			担当課	商工振興課
事業目的・概要	産業と自然、教育と文化に育まれたファッションタウン桐生の創造を図るため、ファッションタウン桐生推進協議会の事業を支援する。				
実施内容	ファッションタウン桐生推進協議会への補助金交付				
事業費	予算額	900	千円		

第6章 計画推進のために

分野別施策		6-3 広報・広聴の充実					
担当課	魅力発信課、市民相談情報課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	市民の声を市政に反映するため、さまざまな手法で市民の意向を把握するとともに、市政情報を適切な時期に適切な内容で市内外に積極的に発信します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「広報・広聴の充実」の市民実感度	%	12.3 (2019年度)	-	調査の都度向上 16.9	-	調査の都度向上

施策の方向		1. 広報・広聴の充実					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市民の声アンケートの設問「広報きりゅうを読んでいますか」に対し、「読む」と回答した人の割合	%	69.9 (2019年度)	-	調査の都度向上 71.2	-	調査の都度向上
	市ホームページへのアクセス件数	件	5,342,272	5,300,000 7,661,955	5,400,000 6,968,457	5,500,000	5,600,000
	市の報道発表資料による新聞紙上への掲載件数【延べ】	件	305	310 446	320 349	330	340
桐生ふれあいメールの登録者数【延べ】	人	12,124	13,000 15,635	13,500 17,662	14,000	14,500	

施策	1. 広報活動の推進			
事業名	広報事業【再掲】		担当課	魅力発信課
事業目的・概要	広報紙やホームページ、その他のメディアを利用し、市政情報はじめ市民の求める情報や市の魅力を市内外に発信する。			
実施内容	広報紙発行、ホームページ管理、ジャンボバレー参加			
事業費	予算額	25,178	千円	

施策	2. 広聴活動の推進			
事業名	広聴相談事業		担当課	市民相談情報課
事業目的・概要	投書箱や電子メール、市民の声アンケート等で市政に対する市民の意見や要望を把握するとともに、市民の困りごとの解決を支援するため、各種相談・無料法律相談・行政相談の窓口を設置し、相談に応じる。			
実施内容	市民の声への対応、市民の声アンケート実施、各種相談・無料法律相談・行政相談の窓口を設置			
事業費	予算額	858	千円	

施策	3. 市民相談の充実			
事業名	広聴相談事業【再掲】		担当課	市民相談情報課
事業目的・概要	投書箱や電子メール、市民の声アンケート等で市政に対する市民の意見や要望を把握するとともに、市民の困りごとの解決を支援するため、各種相談・無料法律相談・行政相談の窓口を設置し、相談に応じる。			
実施内容	市民の声への対応、市民の声アンケート実施、各種相談・無料法律相談・行政相談の窓口を設置			
事業費	予算額	858	千円	

分野別施策		6-4 男女共同参画の推進					
担当課	地域づくり課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	男女共同参画社会の実現のため、男女が社会の対等な構成員として互いを尊重し、ともに責任を分かち合いながら、あらゆる分野でいきいきと活躍していける環境づくりを推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「男女共同参画の推進」の市民実感度	%	11.5 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	14.5		

施策の方向		1. 男女共同参画の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	各審議会等の女性委員の登用率	%	22.7	30.0	31.0	32.0	33.0
				22.9	23.4		

施策	1. 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり				
事業名	男女共同参画推進事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	男女が社会の対等な構成員として互いを尊重し、自らの意思によって社会のあらゆる活動に参画し、いきいきと暮らすことができる男女共同参画社会の実現を目指して、「桐生市男女共同参画計画」に基づいた施策の推進を図る。				
実施内容	男女共同参画専門講師等によるセミナー開催、標語募集等の啓発事業、人権関連団体等への負担金の支出				
事業費	予算額	774	千円		

施策	2. あらゆる分野における男女共同参画推進				
事業名	男女共同参画推進事業【再掲】			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	男女が社会の対等な構成員として互いを尊重し、自らの意思によって社会のあらゆる活動に参画し、いきいきと暮らすことができる男女共同参画社会の実現を目指して、「桐生市男女共同参画計画」に基づいた施策の推進を図る。				
実施内容	男女共同参画専門講師等によるセミナー開催、標語募集等の啓発事業、人権関連団体等への負担金の支出				
事業費	予算額	774	千円		

施策	3. 男女がともに安全安心に暮らせるまちづくり				
事業名	男女共同参画推進事業【再掲】			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	男女が社会の対等な構成員として互いを尊重し、自らの意思によって社会のあらゆる活動に参画し、いきいきと暮らすことができる男女共同参画社会の実現を目指して、「桐生市男女共同参画計画」に基づいた施策の推進を図る。				
実施内容	男女共同参画専門講師等によるセミナー開催、標語募集等の啓発事業、人権関連団体等への負担金の支出				
事業費	予算額	774	千円		

第6章 計画推進のために

分野別施策		6-5 地域連携の推進					
担当課	秘書室、企画課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	交通・通信網をはじめとする社会資本整備の充実や進展に伴う市民の日常生活圏の拡大に対応するとともに、市民生活の利便性向上、行政運営の効率化につなげるため、地域連携を推進します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「地域連携の推進」の市民実感度	%	9.3 (2019年度)	-	調査の都度向上	-	調査の都度向上
				-	12		

施策の方向		1. 地域連携の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	広域連携事業数	事業	59 (2017年度)	61	63	65	67
				64	65		

施策	1. 地域連携の推進			重点施策(総合戦略)	
事業名	広域連携事業			担当課	企画課
事業目的・概要	効率的で機能的な広域行政を展開するため、構成自治体と連携し、両毛広域都市圏総合整備推進協議会の運営を行う。				
実施内容	両毛地域交流イベント等の実施				
事業費	予算額	187	千円		
事業名	広域連携事業(0予算)			担当課	企画課
事業目的・概要	住民サービスの向上や効率的な行政運営を目的として、新たな地域間連携事業について検討・推進する。				
実施内容	地域間連携事業の検討・推進				
事業費	予算額	0	千円		
事業名	管理事業			担当課	市民課
事業目的・概要	墓地、埋葬等に関する法律に基づく火葬場及び葬祭式場を併設した桐生市斎場を運営する。				
実施内容	桐生市斎場の運営・維持管理等				
事業費	予算額	107,426	千円		
事業名	周辺対策事業			担当課	市民課
事業目的・概要	斎場設置に伴う周辺地域への生活環境対策として、地元組織の環境美化活動を支援する。				
実施内容	広沢山生活環境整備対策委員会交付金の交付				
事業費	予算額	400	千円		
事業名	斎場施設整備事業			担当課	市民課
事業目的・概要	老朽化した斎場施設の合理的かつ計画的な施設整備の推進を図る。				
実施内容	老朽化した斎場施設の合理的かつ計画的な施設整備の推進				
事業費	予算額	0	千円		

分野別施策		6-6 国際交流の推進				
担当課	地域づくり課、学校教育課、黒保根支所市民生活課					
主な関係課	防災・危機管理課、商工振興課					
基本方針	異なる国籍の市民同士が同じ地域の中で交流しながら安心して暮らしていくため、多言語に対応した施設環境を整備するとともに、国際交流を促進し、多文化共生を推進します。					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値		
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度
	「国際交流の推進」の市民実感度	%	16.6 (2019年度)	-	調査の都度向上 17.4	-

施策の方向		1. 国際交流の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	国際姉妹都市との交流事業や国際交流に関する講座等の参加者数	人	231	235 80	240 34	245	250
	在住外国人支援事業の利用件数	件	256	260 253	260 222	260	260
中学生海外派遣事業の参加者数	人	10	10 -(※)	10 -(※)	10	10	

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

施策	1. 国際教育の充実				
事業名	国際交流事業			担当課	地域づくり課
事業目的・概要	市民の国際感覚の醸成や多文化共生の推進を図るため、国際交流協会と連携して国際姉妹都市との交流や外国人住民の支援、交流を推進するとともに国際理解施策を行う。				
実施内容	委託料・補助金の交付				
事業費	予算額	13,185	千円		
事業名	黒保根町西町インターナショナルスクール交流事業【再掲】			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	国際理解教育の推進を図るため、黒保根学園（小学校、中学校）と姉妹校提携している西町インターナショナルスクールと、農業体験やホームステイなどの様々な交流事業を実施する。				
実施内容	黒保根学園（小学校、中学校）児童・生徒と西町インターナショナルスクールの児童・生徒との交流事業の実施				
事業費	予算額	841	千円		
事業名	黒保根町国際理解推進事業【再掲】			担当課	黒保根支所市民生活課
事業目的・概要	国際理解教育の推進を図るため、専任外国人英会話講師を配置し、黒保根保育園での保育活動、黒保根学園（小学校・中学校）での英会話教室など、年間を通じた保育園から小・中学校までの一貫した英語活動を行う。				
実施内容	外国人の専属英会話講師委託、黒保根学園7・8年生の「キャリア教育」の実施				
事業費	予算額	6,318	千円		
事業名	中学生海外派遣事業【再掲】			担当課	学校教育課
事業目的・概要	海外文化を理解し国際感覚を身に付けた将来世界で活躍できる日本人の育成につなげるために、中学生を姉妹都市であるコロンバス市に派遣し、ホームステイや現地中学生等との交流活動等を行う。				
実施内容	中学生の短期海外派遣				
事業費	予算額	7,110	千円		

第6章 計画推進のために

施 策	2. 外国人住民に対する支援・交流の推進			
事業名	国際交流事業【再掲】		担当課	地域づくり課
事業目的 ・概要	市民の国際感覚の醸成や多文化共生の推進を図るため、国際交流協会と連携して国際姉妹都市との交流や外国人住民の支援、交流を推進するとともに国際理解施策を行う。			
実施内容	委託料・補助金の交付			
事業費	予算額	13,185	千円	

分野別施策		6-7 効率的で健全な行財政運営					
担当課	企画課、総務課、人材育成課、財政課、DX推進室、税務課、納税課						
主な関係課	全ての課						
基本方針	限られた資源を有効に活用し、持続可能都市に向けた行政経営を推進するため、行政自らが変化し、あらゆる課題に柔軟に対応できるように組織形態や運営方法を見直します。						
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	「効率的で健全な行財政運営」の市民実感度	%	17.1 (2019年度)	-	調査の都度向上 20.0	-	調査の都度向上
	普通会計の経常収支比率	%	95.0 (2017年度)	95.0	95.0	95.0	95.0
行政改革方針実施計画の目標とする累積効果額（約71億円）の達成率【延べ】	%	0	5.0	10.0	20.0	30.0	
			8.5	15.5			

施策の方向		1. 効率的な行政運営の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	行政改革方針に基づく職員数【延べ】	人	1,090	1,073	1,028	1,004	994
	市民に影響のあるネットワークシステムトラブルの発生件数	件	0	0	0	0	0
			1	1			

施策	1. 行政経営の推進			重点施策
事業名	法制事業			担当課 総務課
事業目的・概要	社会情勢の変化等に即応した適切な条例等を整備することを目的に、担当部署を支援し、市の政策の実現に寄与する。			
実施内容	条例、規則等の整備、議案の審査、顧問弁護士との連絡調整、法務研修の実施			
事業費	予算額	2,836	千円	
事業名	庁舎整備事業			担当課 総務課
事業目的・概要	耐震性の不足や施設・設備の老朽化などの課題を解決し、防災拠点機能の強化や市民の利便性の向上、省エネ・バリアフリーへの対応など、機能性と経済性を備えた庁舎を整備する。			
実施内容	新本庁舎建設工事の実施			
事業費	予算額	1,546,876	千円	
事業名	組織事務事業（0予算）			担当課 総務課
事業目的・概要	市民にわかりやすく、簡素で効率的な組織とするため、機構改革の推進を図る。			
実施内容	機構改革の検討・推進			
事業費	予算額	0	千円	
事業名	研修事業			担当課 人材育成課
事業目的・概要	職員の意識改革や能力向上を図るため、階層別研修、特別研修等を実施し、主体的に学ぶ人材の育成を図る。			
実施内容	職員研修の実施			
事業費	予算額	9,820	千円	

第6章 計画推進のために

事業名	人事管理適正化事業（0予算）		担当課	人材育成課
事業目的・概要	定員管理の適正化を進めるとともに、幅広い人材を確保するための採用試験方法の検討、給与制度の研究等を行う。			
実施内容	少数精鋭体制を基本としながら、中途採用や年齢、学歴にとらわれない採用、専門的な人材の確保、新しい人事評価に基づく給与制度の推進			
事業費	予算額	0	千円	
事業名	職員提案事業		担当課	人材育成課
事業目的・概要	職員参画意欲を高めるとともに、市民サービスの向上や事務改善の推進を図るため、事務事業の執行等について提案を促す。また、職員相互の啓発と士気高揚を図るため、市行政に関する事業について、自主的に調査研究する市職員グループの援助を行う。			
実施内容	職員提案等の募集			
事業費	予算額	45	千円	
事業名	行政経営推進事業		担当課	DX推進室
事業目的・概要	人口減少下における持続可能都市に向けた行政経営の推進を図る。			
実施内容	桐生市行政改革方針実施計画中間年の見直しに伴う有識者委員会の開催			
事業費	予算額	116	千円	
事業名	窓口サービス向上事業（0予算）		担当課	市民課
事業目的・概要	窓口サービス向上のための全庁的な課題の共有化と向上策の検討を行う。			
実施内容	窓口サービス向上策の検討・実施			
事業費	予算額	0	千円	

施策	2. 情報化の推進			
事業名	庁内LAN管理事業		担当課	DX推進室
事業目的・概要	業務の効率化・迅速化を図るために、基盤となっているコンピュータ専用ネットワーク（庁内LAN）及びインターネット接続回線の維持管理を行う。			
実施内容	庁内LAN、インターネット接続回線の維持管理			
事業費	予算額	20,344	千円	
事業名	システム調達事業		担当課	DX推進室
事業目的・概要	業務の効率化・迅速化を図るために必要な、ハードウェア（各サーバやパソコン、ネットワーク機器等）及びソフトウェア（各システムの利用ライセンス等）の調達と導入を行う。			
実施内容	各種システムのハード機器（サーバ、パソコン、プリンター他周辺装置やファームウェア装置）と業務ソフト（アプリケーションやミドルウェア類）等の導入委託			
事業費	予算額	223,697	千円	
事業名	システム保守事業		担当課	DX推進室
事業目的・概要	業務の効率化・迅速化を図るために必要な、ハードウェア（各サーバやパソコン、ネットワーク機器等）及びソフトウェア（各システムの利用ライセンス等）の運用管理と保守を行う。			
実施内容	各種システムのハード機器（サーバ、パソコン、プリンター他周辺のファームウェア装置類）と業務ソフト（アプリケーションやミドルウェア類）等の保守委託			
事業費	予算額	68,436	千円	

事業名	LGWAN接続事業			担当課	DX推進室
事業目的・概要	国の機関や地方公共団体相互間のコミュニケーションの円滑化及び情報の共有による情報の高度利用を図るための基盤（LGWAN）を利用するため、通信回線の確保と運用管理を行う。				
実施内容	総合行政ネットワーク（LGWAN）通信回線の確保・運用管理				
事業費	予算額	1,666	千円		
事業名	コンビニ交付事業			担当課	DX推進室
事業目的・概要	市民の利便性の向上、市役所窓口の混雑緩和及びマイナンバーカードの普及促進のため、マイナンバーカードを利用してコンビニ等で住民票の写し等の証明書が取得できるサービスを行う。				
実施内容	証明書コンビニ交付サービスを利用するために必要なシステム使用料や負担金の支出、キオスク端末設置に伴う消耗品やシステム使用料等の支出				
事業費	予算額	9,789	千円		
事業名	DX推進事業			担当課	DX推進室
事業目的・概要	マイナンバーカード普及促進のため、マイナンバー出張申請サポートを実施する。また、効率的行政運営のため、RPAやAI-OCRの利用を促進する。				
実施内容	マイナンバー出張申請サポート実施窓口の設置、電子化システムの導入				
事業費	予算額	9,130	千円		
事業名	電子地域通貨事業			担当課	DX推進室
事業目的・概要	地域経済の好循環とキャッシュレス決済による新しい生活様式の推進を目指し、市内の加盟店でのみ使用できる電子地域通貨事業を実施する。				
実施内容	電子地域通貨システム利用料・コールセンター業務委託料の支出、電子地域通貨交付金の交付				
事業費	予算額	782,129	千円		
事業名	電子入札事業			担当課	契約検査課
事業目的・概要	県及び県内29市町村、群馬東部水道企業団、群馬県住宅供給公社、群馬県建設技術センターで共同利用している電子入札システムを利用し、電子入札及び入札参加資格業者の登録・変更や入札情報公開等を行う。				
実施内容	システムの運用経費負担金の支出				
事業費	予算額	3,431	千円		
事業名	情報公開事業			担当課	市民相談情報課
事業目的・概要	桐生市情報公開条例、個人情報の保護に関する法律及び桐生市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、情報公開及び個人情報保護制度の公平かつ公正な運用を行うとともに「桐生市情報公開及び個人情報保護審査会」に係る事務を行う。				
実施内容	情報公開・個人情報保護制度の運用、「桐生市情報公開及び個人情報保護審査会」に係る事務				
事業費	予算額	197	千円		
事業名	個人番号カード等交付事業			担当課	市民課
事業目的・概要	番号制度の基本理念にのっとり、市民サービス向上及び行政運営の効率化等の導入効果が発揮できるよう、個人番号カードの周知を積極的に行う。				
実施内容	個人番号カード交付に係る事務				
事業費	予算額	867	千円		

第6章 計画推進のために

施策の方向		2. 安定した財政運営の推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	市税の収納率	%	93.01	95.74 94.49	95.74 95.06	95.74	95.74
実質公債費比率	%	5.1 (2017年度)	5.1 4.5	5.1 4.5	5.1	5.1	
将来負担比率	%	9.0 (2017年度)	8.5 0未満	8.0 0未満	7.5	7.0	

施策	1. 安定した財政基盤の形成		重点施策	
事業名	ふるさと納税促進事業		担当課	企画課
事業目的・概要	民間のふるさと納税ポータルサイトを活用し、本市の魅力発信強化、寄附者の利便性向上、寄附金受入業務の効率化を推進する。			
実施内容	寄附募集、申出受付、寄附金受入、返礼品選定・発送、寄附者情報管理等			
事業費	予算額	10,875 千円		
事業名	元金償還事業		担当課	財政課
事業目的・概要	一般会計における地方債の元金の償還を行う。			
実施内容	地方債の元金償還			
事業費	予算額	3,708,331 千円		
事業名	利子償還事業		担当課	財政課
事業目的・概要	一般会計における地方債の利子の償還を行う。			
実施内容	地方債の利子償還			
事業費	予算額	193,009 千円		
事業名	優良工事表彰事業		担当課	契約検査課
事業目的・概要	技術の向上を図るとともに、建設意欲を高め、建設工事の適正施工かつ質的向上に寄与することを目的に、前年度公共工事における優良工事の中から、指名選考委員会が承認した建設業者・主任技術者の表彰を行う。			
実施内容	優良工事表彰式の開催			
事業費	予算額	36 千円		
事業名	市民税賦課事業		担当課	税務課
事業目的・概要	安定した財政基盤を形成するため、個人市民税の公平かつ公正な課税を行う。			
実施内容	市県民税の申告受付、賦課決定及び納税通知書の発送			
事業費	予算額	26,975 千円		
事業名	諸税賦課事業		担当課	税務課
事業目的・概要	安定した財政基盤を形成するため、法人市民税・軽自動車税（種別割）・市たばこ税・入湯税の公平かつ公正な課税を行う。			
実施内容	軽自動車税（種別割）の納税通知書の発送、原動機付自転車等の標識交付及び廃車申告書等の受付事務、法人市民税の申告書等の受付事務、入湯税・市たばこ税に係る事務			
事業費	予算額	8,116 千円		

事業名	賦課証明事業			担当課	税務課
事業目的 ・概要	安定した財政基盤を形成するため、納税義務者を適切に把握し、固定資産税の公平かつ公正な課税を行う。				
実施内容	固定資産税の賦課・更正、諸証明の発行及び納税通知書の発送等の事務				
事業費	予算額	9,059	千円		
事業名	土地家屋評価事業			担当課	税務課
事業目的 ・概要	安定した財政基盤を形成するため、固定資産税等の課税客体である土地・家屋・償却資産等を正確に把握し、固定資産評価基準等に基づき適正に評価を行う。				
実施内容	土地・家屋・償却資産の評価、地図情報システム等の運用及びデータ修正に係る事務				
事業費	予算額	19,272	千円		
事業名	市税等還付金（納税課）			担当課	納税課
事業目的 ・概要	市税等の徴収金に過誤納が生じた場合、還付又は充当を行う。				
実施内容	納税者に未納がない場合は還付、未納がある場合は充当				
事業費	予算額	73,000	千円		
事業名	徴収事業（市税）			担当課	納税課
事業目的 ・概要	安定した財政基盤を形成するため、市税の納期内納付の推進を図るとともに、収納率の向上と滞納額の圧縮を図る。また、高額及び長期滞納者の現地調査、財産調査、捜索及び差押を行う。				
実施内容	口座振替、コンビニ・キャッシュレス納付、滞納整理の推進。市外居住者の調査。財産調査、折衝、差押処分の実施。				
事業費	予算額	33,177	千円		
事業名	固定資産評価審査委員会事業			担当課	監査委員事務局
事業目的 ・概要	地方税法の規定による固定資産評価審査委員会に係る事務費。				
実施内容	固定資産評価審査委員会の運営				
事業費	予算額	168	千円		
事業名	監査委員運営事業			担当課	監査委員事務局
事業目的 ・概要	地方自治法等に基づく監査委員が行う行財政の監査に要する経費。				
実施内容	行財政監査の実施				
事業費	予算額	5,194	千円		

施策	2. 民間企業の経営管理手法の導入				
事業名	財政管理事業（0予算）			担当課	財政課
事業目的 ・概要	安定した財政基盤を形成するため、予算・決算などの適正な財政運営を行う。				
実施内容	財政運営				
事業費	予算額	0	千円		

第6章 計画推進のために

施策の方向		3. 公共施設マネジメントの推進					
目標指標	指標名	単位	基準値	上段：目標値 / 下段：実績値			
			2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		公共施設等総合管理計画の類型別に策定する個別計画数【延べ】	計画	0	23 0	23 0	23
	閉校後の跡利用方針が未決定の施設数【延べ】	施設	2	0 2	0 2	0	0

施策	1. 公共施設マネジメントの運営		重点施策(総合戦略)	
事業名	公共施設等総合管理計画推進事業(0予算)		担当課	企画課
事業目的・概要	人口減少と財政的制約の下、進行する施設の老朽化という課題に対応しつつ、一定の公共サービスの質を維持するため、公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設等の最適な配置及び老朽化した公共施設等の整備を計画的に推進する。			
実施内容	公共施設等総合管理計画に基づく施設整備の推進			
事業費	予算額	0	千円	

施策	2. 用途廃止後の施設の有効活用		重点施策(総合戦略)	
事業名	学校施設等跡利用検討事業(0予算)【再掲】		担当課	企画課
事業目的・概要	適正配置に伴い閉校となる学校の敷地及び施設を有効活用するため、利活用について検討を行う。			
実施内容	検討委員会の開催等			
事業費	予算額	0	千円	
事業名	旧昭和小学校改修事業		担当課	総務課
事業目的・概要	公用又は公共用に供する施設として利用するため、旧昭和小学校の改修を行う。			
実施内容	改修設計委託			
事業費	予算額	9,207	千円	
事業名	(仮称)総合教育センター整備事業【再掲】		担当課	教育総務課
事業目的・概要	教育課題の解決並びに教育研究・研修及び教育相談機能の更なる充実を図るため、旧西中学校の校舎を改修し、教育委員会事務局及び教育研究所等の既存教育施設を集約した(仮称)総合教育センターを開設する。			
実施内容	測量設計等委託、建物等解体工事			
事業費	予算額	192,240	千円	